平 成 19 年 度

松江市公営企業会計決算審査意見書

松江市監査委員

松江市長 松浦正敬 様

松江市監査委員 小松原 操松江市監査委員 伊原正人松江市監査委員 田村昌平

平成19年度松江市公営企業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成19年度松江市公営企業会計の 決算について審査を行ったので、意見を提出します。

第1 審 査 の 対 象		1
第2審査の期間		1
第3 審 査 の 方 法		1
第4審査の結果		1
第5 決 算 の 概 要		1
第 1 表	事業別決算規模の推移	1
第2表	事業別損益収支の状況	2
第 3 表	事業別資本的収入及び支出	2
第 4 表	事業別企業債発行及び償還の状況	3
第 5 表	職員数の状況	3
第6表	職員給与費の状況	3
第6 審査概要・意見		4
水道事業会計		4
第7表	水系別給水量	4
第 8 表	有収水量の推移	5
第 9 表	給水収益の増減原因	5
第10表	営業収支比率等の推移	6
第11表	経営資本営業利益率等の推移	7
第12表	財務分析比率の推移	8
ガス事業会計		10
第13表	用途別都市ガス販売実績の推移	10
第14表	都市ガス及び液化石油ガス販売量の推移	11
第15表	ガス売上の増減原因	11
第 16 表	営業収支比率等の推移	12
第17表	経営資本営業利益率等の推移	12
第18表	財務分析比率の推移	13
自動車運送事業会計	W 27 T-144 V 1 T = 10 24	15
第19表	券種別輸送人員の推移	15
第20表	定期旅客及び貸切旅客の輸送人員の推移	16
第21表	定期旅客運送収益の増減原因	16
第22表	営業収支比率等の推移	17
第23表	経営資本営業利益率等の推移	17
第24表	財務分析比率の推移	18
駐車場事業会計	E2. 士.1月 D11 E2. 士 / 2 #4 - 0 4 #4 / 0	20
第 25 表		20
第26表		21
第27表		22
第 28 表		
第29表		23
第30表 病院事業会計		23
例 阮 尹 耒 云 司 第31表		25 25
第30 表 第32 表		25 26
第32 农		26
第 33 衣 第 34 表		26 27
第 34 衣 第 35 表		21 27
第 35 衣 第 36 表	一般会計からの繰入金の状況	2 <i>1</i> 28
第 30 衣 第 37 表	100床ョたり職員数 職員給与費比率	28 28
第 37 衣 第 38 表		28 29
第30 农		
	対務分析比率の推移	
年40 衣	別 切り 10 11 10 平 77 1 年1夕	JU

- (注) 1. 文中及び各表中の数値・比率は表示単位未満を四捨五入し、単位未満の数値を調整した。 したがって、合計と内訳の計、差し引き等が一致しない場合もある。
 - 2. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「0.0」... 該当数値はあるが、単位未満のもの

「 - 」... 該当数値のないもの

- 3. 人件費は給料、手当等、賃金、報酬、法定福利費、退職給与金を含む。
- 4. 文中及び各表中の数値における消費税及び地方消費税の取扱いは、予算と比較するもの及び資本的収支に係るものは消費税及び地方消費税込み、その他のものは消費税及び地方消費税抜きの金額で表示した。
- 5. ポイントとは、百分率(%)間の単純差し引きである。
- 6. 各表中における平成16年度数値は、通年ベースの数値である。

経営分析表について

営業収支比率

営業活動によって生じた収益とそれに要した費用の比率で営業活動の能率を示し、これによって経営活動の成否が判断されるものである。100%以上が望ましい。

総収支比率

すべての収益に対する費用の割合を示し、100%以上が望ましい。

経営資本営業利益率

投下された資本がどれだけ利益をあげたかを示すもので、企業によって相違があるが、設備利用の適否を判断されるもので、この比率は高い方がよい。

[経営資本=資産合計-(建設仮勘定+投資資産)]

経営資本回転率

資本の活動性、回収速度を示すもので支払能力と関係し、収益性とともに資金繰りをみる。 回数は多い方がよい。

営業収益営業利益率

営業収益に対する利益の割合である。営業利益は営業収益から製造、一般管理費などの原価を差し引いたものであるから、事業が効率よく行われたかを示す。利益率の高い方がよい。 固定資産構成比率

総資産に対する固定資産の比率を示している。将来の収益性を高めるには適当な投資による固定資産の増加は必要だが、反面、支払能力からみれば現金預金等の流動資産が圧迫されるので、この比率はある程度低い方がよい。このように収益性と支払能力は相反するので経営資本回転率と流動比率と調整して判断する。

自己資本構成比率

総資本に対する自己資本の割合である。自己資本は企業自らのものであって返済期限がないから、長期にわたる安定財源であり、この比率は高い方がよい。

固定資産対長期資本比率

固定資産を形成した長期の安定した資金の割合を示し、100%以下が望ましい。 流動比率

流動負債に対する流動資産の割合で、流動負債の返済能力を示している。この比率は高い方がよく、理想比率は200%以上である。100%以下は通常の場合、不良債務を有している。 当座比率

流動比率より容易に現金化できて流動負債の返済に対応できる比率を示し、流動比率を検証するために用いる。100%以上が望ましい。

平成19年度松江市公営企業会計決算審査意見

第1 審査の対象

平成19年度水道事業会計決算

平成19年度ガス事業会計決算

平成19年度自動車運送事業会計決算

平成19年度駐車場事業会計決算

平成19年度病院事業会計決算

第2 審査の期間

平成20年7月15日から平成20年8月7日まで

第3 審査の方法

決算審査にあたっては、市長から送付された決算書類が、各事業の経営成績及び財政状態を 適正に表示し、正確に記録されているかについて、関係諸帳簿と照合するとともに、管理者及 び関係職員から状況を聴取して実施した。

第4 審査の結果

審査に付された決算書類は、地方公営企業法の諸規定及び企業会計原則に準拠し作成されており、平成19年度の経営成績及び財政状態は、おおむね適正に表示しているものと認めた。

第5 決算の概要

1 決算規模

事業別決算規模の推移は、第1表のとおりである。

平成19年度の決算規模は、190億3,779万5千円で前年度に比べ4.2%減少している。

各事業の決算規模は、前年度に比べ水道事業1億2,576万3千円(2.6%)、駐車場事業310万2千円(1.8%)は増加しているが、ガス事業1億2,424万4千円(5.0%)、自動車運送事業8,058万2千円(7.5%)、病院事業7億6,039万6千円(6.7%)は減少している。

第1表

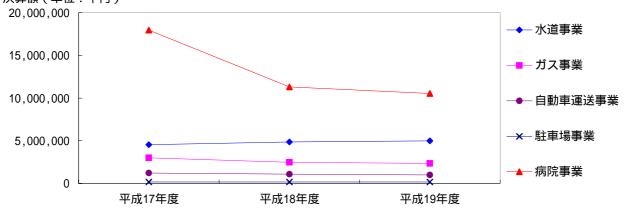
事業別決算規模の推移

(単位:千円、%)

区分	決	算 規	模	対	前年度比	率
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
水道事業	4,541,388	4,855,862	4,981,625	77.1	106.9	102.6
ガ ス 事 業	2,995,434	2,469,231	2,344,987	95.1	82.4	95.0
自動車運送事業	1,213,358	1,080,255	999,673	92.5	89.0	92.5
駐車場事業	177,383	172,840	175,942	76.9	97.4	101.8
病 院 事 業	17,960,011	11,295,964	10,535,568	85.4	62.9	93.3
計	26,887,574	19,874,152	, ,	85.0	73.9	95.8

(注) 決算規模 = 総費用 - 減価償却費 + 資本的支出 (消費税及び地方消費税込み)

決算額(単位:千円)



2 収益的収支の状況

全事業の損益収支の状況は、第2表のとおりである。

当年度の総収益は、158億1,697万7千円で、前年度に比べ0.1%減少し、総費用は170億3,685万9千円で6.3%の減少となっており、この結果、収支差し引き12億1,988万2千円の当年度純損失となっている。事業別にみると、総収益は水道事業0.9%、ガス事業2.3%、駐車場事業2.3%で減少しているが、自動車運送事業6.1%、病院事業0.2%は増加している。

また、総費用は水道事業3.3%、ガス事業4.7%、自動車運送事業6.2%、病院事業7.6%で減少しているが、駐車場事業3.6%は増加している。

その結果、水道事業で5億2,114万4千円、駐車場事業で223万8千円の当年度純利益を計上し、 ガス事業で2億4,928万9千円、自動車運送事業で5,491万3千円、病院事業で14億3,906万2千円の 当年度純損失を計上している。

第2表

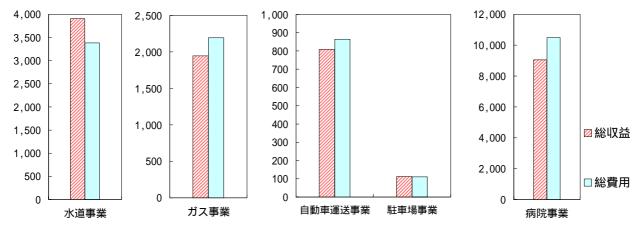
事業別損益収支の状況

自動車 $\overline{\mathsf{X}}$ 分 水道事業 ガス事業 駐車場事業 病院事業 計 運送事業 総 ЦΣ 益 1.944.551 15,816,977 3.902.925 808.891 112,267 9.048.343 総 費 用 3,381,781 2,193,840 863,804 110,029 10,487,405 17,036,859 当年度純損益 521.144 249.289 54.913 2.238 1.439.062 1,219,882

(単位:百万円)

(単位:千円)

(単位:千円)



3 資本的収支の状況

全事業の資本的収支の状況は、第3表のとおりである。

資本的収入額は、11億9,205万9千円で、前年度に比べ306万5千円(0.3%)増加し、資本的支出は47億21万8千円で、2億231万2千円(4.5%)増加している。

資本的収入の主なものは他会計補助・負担金8億1,474万1千円、企業債1億1,130万円である。 資本的支出の主なものは企業債償還金34億872万2千円、建設改良費11億3,966万3千円である。

第3表

事業別資本的収入及び支出

区分	水道事業	ガス事業	自 動 車 運送事業	駐車場事業	病院事業	計
収 入 額	144,544	18,285	66,197	81,428	881,605	1,192,059
支 出 額	2,387,086	594,623	157,856	86,310	1,474,343	4,700,218
収支差引額	2,242,542	576,338	91,659	4,882	592,738	3,508,159
収支不足額	2,242,542	576,338	91,659	4,882	592,738	3,508,159
補てん財源	2,242,542	533,374	34	4,882	592,738	3,373,570

⁽注) ガス事業及び自動車運送事業の補てん財源で、なお不足する額42,964千円、91,625千円は一時借入金で措置 されている。

4 企業債の状況

事業別企業債の状況は、第4表のとおりである。

当年度の発行総額は、1億1,130万円である。当年度末の企業債残高は、407億5,158万4千円で、 前年度に比べ32億9,742万2千円(7.5%)減少している。

第4表

事業別企業債発行及び償還の状況

(単位:千円)

区分	水道事業	ガス事業	自 動 車 運送事業	駐車場事業	病院事業	計
平成19年度 発行額	0	0	0	0	111,300	111,300
平成18年度 発行額	407,000	109,100	0	0	59,200	575,300
平成19年度 償還額	1,775,359	401,733	35,918	85,544	1,110,168	3,408,722
平成18年度 償還額	879,165	371,745	42,463	83,900	1,131,404	2,508,677
平成19年度未償還残高	10,881,564	6,457,679	55,746	754,766	22,601,829	40,751,584
平成18年度未償還残高	12,656,923	6,859,412	91,664	840,310	23,600,697	44,049,006

5 繰入金の状況

一般会計からの繰入金総額は、21億7,489万円で前年度に比べ 3億7,649万2千円(20.9%)増加 している。

6 職員数及び給与費

職員数の状況は、第5表のとおりである。

職員数は、損益勘定所属職員604人、資本勘定所属職員11人、合計615人で前年度と比べて20人増加している。

職員給与費の状況は、第6表のとおりである。

損益勘定所属職員の給与費は59億5,047万8千円で、前年度に比べ302万2千円(0.1%)減少し、資本勘定所属職員の給与費は8,117万円で、516万円(6.0%)減少している。

- 第5表	(単位:人、	%)
-------	--------	----

	区分	水道事業	ガス事業	自 動 車 運送事業	駐車場事業	病院事業	計
損	平成19年度	76	38	35	1	454	604
益	平成18年度	87	38	41	1	416	583
勘	増減	11	0	6	0	38	21
定	増減率	12.6	0.0	14.6	0.0	9.1	3.6
資	平成19年度	6	5	0	0	0	11
本	平成18年度	6	6	0	0	0	12
勘	増減	0	1	0	0	0	1
定	増 減 率	0.0	16.7	-	-	ı	8.3

⁽注) 職員数は管理者を含む。

第6表 職員給与費の状況 (単位:千円、%)

	区分	水道事業	ガス事業	自 動 車 運送事業	駐車場事業	病院事業	計
損	平成19年度	740,570	356,735	534,952	24,956	4,293,265	5,950,478
益	平成18年度	844,235	327,914	584,439	24,881	4,172,031	5,953,500
勘	増 減	103,665	28,821	49,487	75	121,234	3,022
定	増減率	12.3	8.8	8.5	0.3	2.9	0.1
資	平成19年度	42,716	38,454	0	0	0	81,170
本	平成18年度	42,917	43,413	0	0	0	86,330
勘	増減	201	4,959	0	0	0	5,160
定	増 減 率	0.5	11.4	-	-	-	6.0

水 道 事 業 会 計

1 事業の概要

当年度は、4月、5月の降水量が平年に比べ非常に少なかったものの、夏場に平年以上の降雨があり1年を通じては安定した水の供給が行われている。総給水量は、23,627㎡(0.1%)増加しているが、有収水量は126,846㎡(0.7%)減少しており、有収率は、0.8ポイント低下し92.1%となっている。水道料金については玉湯水道事業で経営健全化に向けて平成19年4月より平均23.68%の値上げを実施されている。また、松江市水道事業経営懇話会を開催され、「これからの水道経営について」の提言が行われている。

建設改良事業としては、配水管整備工事、老朽管布設替工事による配管網の整備などが実施されている。ライフライン対策については、年次的に行なわれている口径75ミリ以上の管の布設及び布設替工事において耐震継手管の使用に努められ、その進捗率は26.98%となっている。

2 業務の状況

当年度の業務実績は、第101表のとおりである。

総給水量は、19,159,335㎡で前年度に比べ23,627㎡(0.1%)増加している。

水系別給水量の状況は、第7表のとおりである。

有収水量は、17,652,185㎡で前年度に比べ126,846㎡(0.7%)減少となり、有収率は0.8ポイント低下している。また、給水新設戸数は1.661戸となっている。

各水道事業別にみると、松江水道事業の有収水量は15,272,089㎡で前年度に比べ52,247㎡(0.3%)、松江鹿島水道事業は1,497,056㎡で前年度に比べ2,879㎡(0.2%)増加し、玉湯水道事業は1,152,855㎡で14,590㎡(1.2%)減少している。

また、有収率は松江水道事業が92.7%で前年度に比べ0.3ポイント、松江鹿島水道事業は91.0%で1.2ポイント、玉湯水道事業は88.4%で4.2ポイントともに低下している。

给

有収水量の推移は第8表のとおりである。

口径別給水実績は第107表のとおりである。

7K

豖

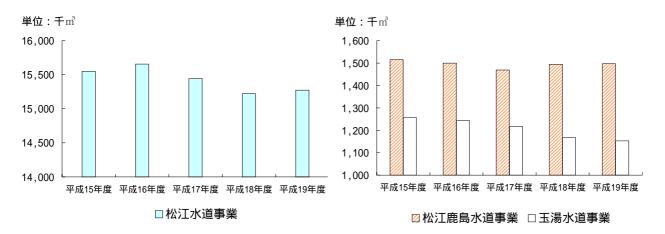
뭬

	第7表	小	尔 加	加小	里	(単	立:m³、%)
	区分	平成19年度		平成18年度		増減量	A/B
		Α	構成比率	В	構成比率	坦씨里	A/B
松	江水道事業	16,479,155	84.8	16,357,971	85.0	121,184	100.7
	忌部	4,809,108	24.8	4,777,554	24.8	31,554	100.7
	左水	167,547	0.9	162,617	0.8	4,930	103.0
	布部(島根県)	3,660,000	18.8	3,634,000	18.9	26,000	100.7
	山佐(島根県)	7,842,500	40.4	7,783,800	40.5	58,700	100.8
松	江鹿島水道事業	1,645,223	8.5	1,619,831	8.4	25,392	101.6
	柿原池	1,375,408	7.1	1,517,398	7.9	141,990	90.6
	補給水(松江水道)	269,815	1.4	102,433	0.5	167,382	263.4
玉	湯水道事業	1,304,772	6.7	1,260,339	6.6	44,433	103.5
	玉造	593,085	3.1	527,619	2.7	65,466	112.4
	柳井	15,246	0.1	16,168	0.1	922	94.3
	柳井(斐川宍道水道)	633,182	3.3	654,411	3.4	21,229	96.8
	山佐(島根県)	63,259	0.3	62,141	0.3	1,118	101.8
	計	19,429,150	100.0	19,238,141	100.0	191,009	101.0

⁽注)3事業の計は、松江水道事業から松江鹿島水道事業への補給水量を含む。

収 の

第8表	1	以 水 <u>i</u>	重の推	移	(単位: m³)
区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
松江水道事業	15,549,229	15,655,404	15,440,805	15,219,842	15,272,089
松江鹿島水道事業	1,515,251	1,500,195	1,469,100	1,494,177	1,497,056
玉湯水道事業	1,256,463	1,243,843	1,216,863	1,167,445	1,152,855



3 収益的収支の状況

収益的収入及び支出予算の執行状況は、第102表のとおりである。 事業収益の決算額は4,093,467千円で、予算額に対し99.2%の執行率となっている。 また、事業費用の決算額は3,548,342千円で、予算額に対し96.4%の執行率となっている。 損益収支の状況は、第105表比較損益計算書のとおりである。

- (1) 総収益は3,902,925千円で、前年度と比べ35,180千円(0.9%)減少している。
- (2) 総費用は3,381,781千円で、前年度に比べ115,511千円(3.3%)減少し、収支差し引き521,144 千円の純利益となっている。
- (3) 営業収益を各水道事業別に前年度と比較すると、松江鹿島水道事業は360,253千円で8,025千 円(2.3%)、玉湯水道事業は265,813千円で44,332千円(20.0%)増加し、松江水道事業は3,242, 138千円で96,100千円(2.9%)減少している。

給水収益の増減原因を1㎡当たり単価と給水量から分析してみると第9表のとおりである。

第9表

給 水 収 益 の 増 減 原 因

		給	水収益	1
	項目	松江水道 事 業	松江鹿島 水道事業	玉湯水道 事 業
3火た11光価の	前年度単価との差額 A (円)	6.75	1.08	41.22
㎡当たり単価の 差額によるもの	当年度給水量 B (m³)	15,272,089	1,497,056	1,152,855
在照によりのの	A × B C (千円)	103,025	1,618	47,518
な と 画 の 垂 泣	給水量の対前年度増減量 D (m³)	52,247	2,879	14,590
給水量の増減 によるもの	前年度㎡当たり単価 E (円)	212.18	234.10	188.96
	D × E F (千円)	11,086	674	2,757
増 収	額 (C+F) (千円)	91,939	2,292	44,761

(注)給水量 = 有収水量

松江水道事業205円43銭、松江鹿島水道事業235円18銭、玉湯水道事業230円18銭 平成19年度供給単価 松江水道事業給水収益 = 給水収益 + その他の営業収益・雑収益(松江鹿島補給水)

- (4) 営業外収益を各水道事業別に前年度と比較すると、松江水道事業は32,260千円で9,889千円(44.2%)、松江鹿島水道事業は2,337千円で92千円(4.1%)、玉湯水道事業は124千円で13千円(11.7%)増加している。
- (5) 営業費用を各水道事業別に前年度と比較すると、松江鹿島水道事業は349,294千円で64,696 千円(22.7%)増加し、松江水道事業は2,450,886千円で135,222千円(5.2%)、玉湯水道事業は2 15,600千円で6,234千円(2.8%)減少している。
- (6) 営業外費用を各水道事業別に前年度と比較すると、玉湯水道事業は22,593千円で924千円(4.3%)増加し、松江水道事業は290,749千円で36,062千円(11.0%)、松江鹿島水道事業は52,659 千円で221千円(0.4%)減少している。
- (7) 費用節別の比較状況は第104表のとおりである。 人件費の総費用に占める割合は21.9%で、前年度より2.2ポイント低下している。 また、営業収益に対する割合は19.1%で、前年度より2.5ポイント低下している。
- (8) 不納欠損額及び件数は、1,225,992円、296件である。
- (9) 過去3年間の収支状況は第109表のとおりである。

4 給水原価

1㎡当たりの収支状況は、第108表のとおりである。

松江水道事業は供給単価205円43銭、給水原価178円73銭となっている。松江鹿島水道事業は供給単価235円18銭、給水原価268円50銭となっている。玉湯水道事業は供給単価230円18銭、給水原価206円61銭となっている。

5 経営分析

(1) 事業の収益性を表わす分析表は第10表のとおりである。

営業収支比率は128.8%、総収支比率は115.4%となっている。

これを各水道事業別に前年度と比較すると、営業収支比率は、松江水道事業は132.9%で2.7ポイント、玉湯水道事業は123.3%で23.5ポイントともに向上しているが、松江鹿島水道事業は103.1%で20.7ポイント低下している。

総収支比率は、松江水道事業は119.4%で4.1ポイント、玉湯水道事業は111.6%で20.6ポイントともに向上しているが、松江鹿島水道事業は90.2%で14.8ポイント低下している。

第10表

営業収支比率等の推移

(単位:%)

X	分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備考
		122.0	127.4	128.8	
営業収支比率	松江水道	125.1	130.2	132.9	
	松江鹿島水道	104.5	123.8	103.1	営業費用 - 受託工事費用 × 100
	玉湯水道	108.9	99.8	123.3	
		107.6	112.6	115.4	
総収支比率	松江水道	110.4	115.3	119.4	<u>総収益</u> ×100
総収又に卒	松江鹿島水道	90.3	105.0	90.2	——総費用
	玉湯水道	98.4	91.0	111.6	

(2) 投下した経営資本に対する営業利益等を示す表は、第11表のとおりである。

経営資本営業利益率は、前年度に比べ0.3ポイント向上している。また、資本の活動性及び回収速度を示す経営資本回転率は、前年度と変わらず0.1回となっている。

営業収益営業利益率については、松江水道事業は24.4%で1.9ポイント、玉湯水道事業は18.9%で19.1 ポイントともに向上しているが、松江鹿島水道事業は3.0%で16.2ポイント低下している。

第11表

区分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	備	考
経営資本営業利益率(%)	-	2.4	2.8	3.1	_ 営業利益 経営資本	- × 100
経営資本回転率(回)	-	0.1	0.1	0.1	営業収益_ 経営資本	-
営業収益営業利益率(%)	松江水道 松江鹿島水道	17.5 19.4 4.3	20.9 22.5 19.2	22.0 24.4 3.0	営業利益 営業収益	- × 100
	玉湯水道	8.1	0.2	18.9		

(注) 経営資本 = 資産合計 - (建設仮勘定 + 投資資産)

6 資本的収支の状況

資本的収入及び支出予算の執行状況は、第103表のとおりである。

資本的収入の決算額は144,544千円で、予算額に対して77.1%の執行率となっている。

また、資本的支出の決算額は2,387,086千円で、予算額に対して91.6%の執行率となっている。 収入額が支出額に対し不足する額2,242,542千円は、過年度分損益勘定留保資金1,764,692千円、 当年度分損益勘定留保資金113,260千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額23,77 7千円、減債積立金340.813千円で補てんされている。

建設改良事業は、拡張事業で上東川津町水道未普及地域解消事業第一期工事30,556千円、改良事業では主要地方道松江島根線(朝日町十字路)配水管布設替工事35,705千円、乃白ポンプ井築造工事に伴う敷地造成及び進入路整備工事53,877千円、乃白ポンプ井築造工事に伴う進入路配管工事31,811千円などが実施されている。

7 財政状況

財政状況は、第106表比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、前年度に比べ1,498,764千円(4.9%)減少し、29,009,420千円となっている。 このうち有形固定資産は24,800,805千円で、前年度に比べ375,588千円(1.5%)減少となっているものの、資産総額の85.5%を占めている。

有形固定資産で減少した主なものは、機械及び装置316,728千円(8.0%)、構築物264,542千円(1.4%)である。

流動資産は、現金預金が1,124,795千円(26.0%)、未収金が24,050千円(5.8%)減少したことにより3,656,385千円となっている。

負債総額は、前年度に比べ389,292千円(20.9%)減少し、1,475,385千円となっている。減少したものは未払金432,629千円(48.3%)、増加したものは退職給与引当金26,907千円(16.8%)、修繕引当金10,000千円(1.6%)、預り金6,430千円(3.6%)である。

資本総額は、前年度に比べ1,109,472千円(3.9%)減少し、27,534,035千円となっている。

資本金は、借入資本金が1,775,359千円(14.0%)減少したことにより17,288,070千円となっている。

資本剰余金は、工事負担金が30,015千円(0.9%)、分担金が64,244千円(1.9%)、国庫補助金が40,252千円(6.6%)増加したことなどにより9,324,821千円となっている。

利益剰余金は921,144千円となっており、この内訳は建設改良積立金400,000千円並びに当年度未処分利益剰余金521,144千円である。

財務分析比率の推移は、第12表のとおりである。

長期安定財源としての資本金の割合を自己資本構成比率でみると、前年度に比べ5.0ポイント向上している。また、数値が大きいほど良好とされる流動比率は未払金の減少により116.8ポイント、 当座比率は110.6ポイント向上している。

第12表 財務分析比率の推移

(単位:%)

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備考
固定資産構成比率	84.6	84.3	87.4	
自己資本構成比率	51.0	52.4	57.4	_自己資本金 + 剰余金 負債·資本合計
固定資産対長期資 本 比 率	86.5	87.4	89.4	
流動比率	711.9	442.2	559.0	流動資産 流動負債 ×100
当 座 比 率	708.5	439.2	549.8	

8 むすび

当年度の運営状況を各水道事業ごとに前年度と比較すると、松江水道事業では、有収水量は15,272,089㎡で52,247㎡(0.3%)増加し、有収率は92.7%で0.3ポイント低下している。営業収益は、大口需要者の水道料金の値下げの影響などによる給水収益の減により96,100千円(2.9%)減少している。営業外収益は受取利息及び配当金の増により9,889千円(44.2%)増加している。費用では、営業費用は人件費、修繕費の減などにより135,222千円(5.2%)、営業外費用は支払利息の減などにより36,062千円(11.0%)減少している。

松江鹿島水道事業では、有収水量は1,497,056㎡で2,879㎡(0.2%)増加し、有収率は91.0%で1.2ポイント低下している。営業収益は給水収益、その他営業収益の増などにより8,025千円(2.3%)増加し、営業外収益は92千円(4.1%)増加している。営業費用は補給水費、修繕費の増などにより64,696千円(22.7%)増加し、営業外費用は支払利息の減などにより221千円(0.4%)減少している。

玉湯水道事業は、有収水量は1,152,855㎡で14,590㎡(1.2%)減少し、有収率は88.4%で4.2ポイント低下している。営業収益は水道料金の値上げによる給水収益の増などにより44,332千円(20.0%)、営業外収益は13千円(11.7%)増加している。営業費用は受水費、資産減耗費の減などにより6,234千円(2.8%)減少し、営業外費用は支払利息の増などにより924千円(4.3%)増加している。

なお、3事業をあわせた収支は、事業収益3,902,925千円、事業費用3,381,781千円で、収支差引521,144千円の当年度純利益となっている。

建設改良事業については、配水管整備工事、老朽管布設替工事による配管網の整備、上東川津 町未普及地域解消事業、乃白ポンプ場改築事業などが実施されている。

ライフライン対策については、年次的に行なわれている口径75ミリ以上の管の布設及び布設替 丁事において耐震継手管の使用に努められ、その進捗率は26.98%となっている。

審杳意見

当年度の経営健全化へ向けての取り組みとしては、平成19年4月から玉湯水道事業の料金値上げ(平均23.68%)を実施されたほか、行財政改革の推進による事業規模に応じた職員数の適正化、尾原受水を視野に入れた施設整備計画の見直しによる新規建設コストの大幅縮減を図られている。また、企業債の補償金免除繰上償還制度を活用した繰上償還の実施による将来負担の軽減や民間的な経営手法に基づいた実務成果の向上に努められている。

損益状況について、収益の主体である給水収益においては、玉湯水道事業と松江鹿島水道事業が若干増収となったものの、節水意識の高まりや節水機器の普及、大口事業所の地下水利用への転換などによる長期的な水需要の減少傾向が続いていることや、松江水道事業における大口需要者の料金値下げが大きく影響し、給水収益全体では前年度に比べ7千万円余減少、総収益では3千万円余減少している。費用においては、委託料や減価償却費等が増加したものの、退職者不補充などによる人件費の大幅な削減や企業債の借入れ抑制による企業債利息の軽減、その他諸経費の節減に努められ、総費用が前年度より1億1千万円余減少し、純利益は前年度に比べ8千万円余の増となる5億2千万円余を計上されている。

給水収益の減少傾向が続く状況の中、平成23年度からは新たに尾原ダムの供用がスタートする 予定である。また、国の方針を受けて簡易水道事業を上水道事業に統合する計画を策定されているところである。このように事業を取り巻く環境は厳しい状況にあることから、尾原受水の有効活用を図るとともにスケールメリットを最大限に生かしながら、安全・安心な水の安定供給と健全経営に邁進されるよう望むものである。

ガス事業会計

1 事業の概要

当年度の都市ガス販売量は、公用が増加したものの、家庭用、商業用、医療用などの減少により前年度に比べ882,464㎡減少している。また、供給戸数は354戸減少し、供給延戸数も2,822戸減少している。液化石油ガス販売量は、前年度に比べ119,133.3kg、供給戸数は60戸減少している。保安対策については、経年管対策を重点的に進め、安定供給と保安の確保が図られている。建設改良事業は、拡張工事7路線、改良工事7路線、電線類地中化に伴う改良工事5路線などが実施されている。

2 業務の状況

当年度の業務実績は、第110表のとおりである。

都市ガスの製造量は、8,964,329㎡で前年度に比べ937,830㎡(9.5%)減少し、販売量は8,782,328㎡で前年度に比べ882,464㎡(9.1%)減少している。

販売量率は、98.0%で前年度に比べ0.4ポイント向上している。

液化石油ガスの販売量は、1,516,952.3kgで前年度に比べ119,133.3kg(7.3%)減少している。

都市ガスの供給戸数は、15,098戸で前年度に比べ354戸(2.3%)減少している。

都市ガスの用途別販売実績の推移は第13表のとおりである。

1戸1月当たりの販売量を前年度と比較すると、家庭用は0.3㎡(1.4%)の減、商業用は47.7㎡(24.4%)の減、工業用は1.3㎡(1.2%)の減、公用は36.9㎡(6.5%)の増、医療用は80.1㎡(5.7%)の増となっている。

液化石油ガスの供給戸数は、2,856戸で前年度に比べ60戸(2.1%)減少している。 都市ガス及び液化石油ガスの販売量の推移は、第14表のとおりである。

第13表

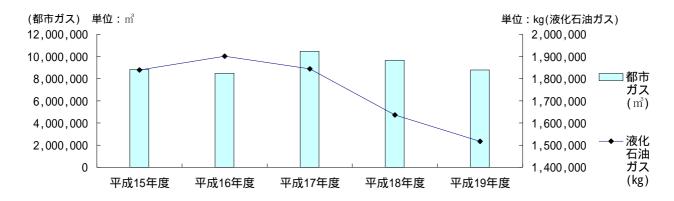
用途別都市ガス販売実績の推移

	項目	/ !! //A			/# //A						1戸1月	
用		供 給戸 数	対前年 度比率	構成 比率	供 給 延戸数	対前年 度比率	構成 比率	販売量	対前年 度比率	構成 比率	当たり 販売量	対前年 度比率
用 途	年度	(戸)	(%)	(%)	(戸)	(%)	(%)	(m³)	(%)	(%)	(m³)	(%)
家	平成17年度	13,987	98.7	90.2	168,900	99.1	90.3	3,603,968	99.9	34.4	21.3	100.5
庭用	平成18年度	14,002	100.1	90.6	168,402	99.7	90.5	3,581,650	99.4	37.1	21.3	100.0
用	平成19年度	13,731	98.1	90.9	166,536	98.9	90.9	3,497,785	97.7	39.8	21.0	98.6
商	平成17年度	1,145	98.0	7.4	13,832	97.5	7.4	2,869,014	100.4	27.4	207.4	102.9
業	平成18年度	1,092	95.4	7.1	13,325	96.3	7.2	2,609,195	90.9	27.0	195.8	94.4
用	平成19年度	1,026	94.0	6.8	12,578	94.4	6.9	1,862,805	71.4	21.2	148.1	75.6
I	平成17年度	12	92.3	0.1	154	93.3	0.1	16,112	94.8	0.2	104.6	101.6
業用	平成18年度	12	100.0	0.1	144	93.5	0.1	15,055	93.4	0.2	104.5	99.9
用	平成19年度	12	100.0	0.1	144	100.0	0.1	14,855	98.7	0.2	103.2	98.8
公	平成17年度	247	103.3	1.6	2,907	101.0	1.6	1,851,361	107.2	17.7	636.9	106.1
_	平成18年度	242	98.0	1.6	2,929	100.8	1.6	1,652,359	89.3	17.1	564.1	88.6
用	平成19年度	239	98.8	1.6	2,877	98.2	1.6	1,729,067	104.6	19.7	601.0	106.5
医	平成17年度	108	98.2	0.7	1,313	99.3	0.7	2,130,930	805.2	20.4	1,622.9	810.6
療	平成18年度	104	96.3	0.7	1,292	98.4	0.7	1,806,533	84.8	18.7	1,398.2	86.2
用	平成19年度	90	86.5	0.6	1,135	87.8	0.6	1,677,816	92.9	19.1	1,478.3	105.7
	平成17年度	15,499	98.7	100.0	187,106	99.0	100.0	10,471,385	123.5	100.0	56.0	124.7
計	平成18年度	15,452	99.7	100.0	186,092	99.5	100.0	9,664,792	92.3	100.0	51.9	92.7
	平成19年度	15,098	97.7	100.0	183,270	98.5	100.0	8,782,328	90.9	100.0	47.9	92.3

⁽注)供給戸数は年度末現在の供給戸数。供給延戸数は年間実延べ戸数。

第14表

X	分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
都市ガス	(m³)	8,831,604	8,476,458	10,471,385	9,664,792	8,782,328
液化石油ガ	う う う う し に し に り し り り り り り り り り り り り り り り	1,839,203	1,900,820	1,843,773	1,636,086	1,516,952



3 収益的収支の状況

収益的収入及び支出予算の執行状況は、第111表のとおりである。 事業収益の決算額は2,040,867千円で予算額に対し、100.8%の執行率となっている。 また、事業費用の決算額は2,251,518千円で予算額に対し、99.6%の執行率となっている。 損益収支の状況は、第114表比較損益計算書のとおりである。

- (1) 総収益は、1,944,551千円で前年度に比べ45,903千円(2.3%)減少している。
- (2) 総費用は、2,193,840千円で前年度に比べ107,066千円(4.7%)減少し、収支差し引き249,289千円の当年度純損失となっている。
- (3) 営業収益は1,896,140千円で前年度に比べ47,636千円(2.5%)減少している。 主な要因として、ガス売上が18,259千円(1.1%)、機器販売収益が19,695千円(31.1%)減少した ためである。
- (4) ガス売上の増減原因を1㎡・kg当たり単価と販売量から分析してみると、第15表のとおりである。 都市ガスでは、1㎡当たりの単価が上昇したことによる増収が127,984千円、販売量の減少による 減収が146,243千円で、差し引き18,259千円の減収となっている。液化石油ガスについては、1kg 当たりの単価が上昇したことによる増収が14,837千円、販売量の減少による減収が19,051千円で、 差し引き4,214千円の減収となっている。

第15表

ガス売上の増減原因

項		都市	ガス	液化石油ガス		
块	Ħ	平成19年度	平成18年度	平成19年度	平成18年度	
m³・kg当たり	前年度単価との差額 A(円)	14.57	10.50	9.78	15.11	
単価の差額	当年度販売量 B (m³・kg)	8,782,328	9,664,792	1,516,952	1,636,086	
によるもの	A × B C(千円)	127,984	101,527	14,837	24,728	
に主見の増減	販売量の対前年度増減量 D (m³・kg)	882,464	806,593	119,133	207,687	
販売量の増減 に よ る も の	前年度㎡・kg当たり単価 E(円)	165.72	155.22	159.91	144.80	
	D × EF(千円)	146,243	125,197	19,051	30,073	
増 収	額 (C+F) (千円)	18,259	23,670	4,214	5,345	

- (注) 平成19年度供給単価 都市ガス1㎡当たり180円29銭、液化石油ガス1kg当たり169円69銭
- (5) 営業外収益は、48,411千円で前年度に比べ1,733千円(3.7%)増加している。 これは他会計補助金が910千円(13.5%)増加したことなどによるものである。
- (6) 営業費用は、1,791,684千円で、前年度に比べ74,969千円(4.0%)減少している。 また、営業外費用は、394,156千円で前年度に比べ22,263千円(5.3%)減少している。 費用別に増減をみると、増加したのは液化石油ガス販売費11,275千円(4.6%)、一般管理費30,023千円(22.0%)で、減少したのは売上原価28,161千円(4.7%)、供給販売費61,919千円(7.7%)、

受注工事費5,037千円(32.3%)、機器販売費21,150千円(34.0%)である。

節別にみると第113表のとおりである。

増加した主なものは、退職給与金47,271千円(皆増)である。減少した主なものは、給料9,339 千円(5.9%)、委託料24,548千円(18.2%)、需要開発費21,733千円(37.6%)、機器販売原価21,1 50千円(34.0%)、企業債利息8,946千円(5.6%)、開発費の繰延勘定償却12,934千円(5.4%)、そ の他特別損失9,834千円(55.1%)である。

人件費の総費用に占める割合は、16.3%で前年度より2.0ポイント上昇している。

また、営業収益に対する人件費の割合は18.8%で、前年度より1.9ポイント上昇している。

- (8) 不納欠損額は、都市ガス売上、液化石油ガス売上に対するもので2,579,553円、357件である。
- (9) 過去3年間の収支状況は、第117表のとおりである。

4 部門別原価

1㎡・kg当たりの収支状況は、第116表のとおりである。

都市ガス1㎡当たりの原価は211円18銭で、前年度より9円44銭(4.7%)増加している。これは供 給販売費の需要開発費が1円91銭(31.9%)減少したものの、製造原価の原料費が2円8銭(4.4%)、

一般管理費の人件費が4円64銭(76.9%)増加したことなどによるものである。

都市ガス1㎡当たりの収支は、25円52銭の純損失となっている。

液化石油ガス1kg当たりの原価は、186円48銭で前年度より22円77銭(13.9%)増加している。こ れは、液化石油ガス販売費の原料費が20円77銭(23.5%)増加したことなどによるものである。 液化石油ガス1kg当たりの収支は、16円7銭の純損失となっている。

5 経営分析

(1) 事業の収益性を表わす分析表は、第16表のとおりである。

収益性を前年度と比べてみると、営業収支比率は1.7ポイント向上し、総収支比率も2.1ポイ ント向上している。この要因は、営業収益と営業費用の減少及び総費用の大幅な減少によるも のである。

第16表

営業収支比率等の推移

(単位:%)

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
営業収支比率	117.9	111.6	106.4	104.1	105.8	営業収益 - 受注工事収益 営業費用 - 受注工事費 × 100
総収支比率	99.0	94.4	79.1	86.5	88.6	─ <u>総収益</u> ─×100 総費用

(2) 投下した経営資本に対する営業利益を示す表は、第17表のとおりである。

経営資本営業利益率は前年度に比べ0.4ポイント向上している。資本の活動性及び回収速度を 示す経営資本回転率は、前年度に比べ0.1回上昇している。 営業収益営業利益率は前年度に比 べ1.5ポイント向上している。

経営資本営業利益率等の推移

第17表				·		
区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備考
経営資本営業利益率 (%)	3.6	2.2	1.4	1.0	1.4	
経営資本 回転率 (回)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	
営業収益営業 利益率 (%)	15.2	10.5	6.1	4.0	5.5	

(注) 経営資本 = 資産合計 - (建設仮勘定+投資資産)

6 資本的収支の状況

資本的収入及び支出予算の執行状況は、第112表のとおりである。

資本的収入の決算額は18.285千円で、予算額に対して76.2%の執行率となっている。

また、資本的支出の決算額は594,623千円で、予算額に対して98.6%の執行率となっている。

収入額が支出額に対し不足する額576,338千円は、過年度分損益勘定留保資金26,306千円、当年度分損益勘定留保資金499,702千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,366千円で補填され、なお不足する額42,964千円は一時借入金で措置されている。

建設改良事業は、拡張事業で朝日町交差点(中圧)3,045千円など、改良事業では学園2丁目島大 ~ 菅田変電所線20,861千円、南平台団地内線(第2期)7,564千円などが実施されている。

7 財政状況

財政状況は、第115表比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、前年度に比べ600,180千円(7.5%)減少し、7,453,629千円となっている。

このうち有形固定資産は6,843,088千円で、前年度に比べ350,321千円(4.9%)減少となっている ものの、資産総額の91.8%を占めている。

有形固定資産で減少したものは、製造設備123,495千円(7.1%)、供給設備188,729千円(3.6%)、 業務設備26,620千円(23.0%)、液化石油ガス設備11,477千円(8.0%)である。

無形固定資産は、ソフトウェアが4,718千円(16.7%)減少したことにより23,830千円となっている。

流動資産は、現金預金が3,733千円(6.0%)、未収金が34,990千円(30.0%)減少したことなどにより168,878千円となっている。

繰延勘定は、熱量変更事業に伴う開発費が190,919千円(32.1%)、退職給与金が17,509千円(61.0%)減少したことにより415,433千円となっている。

負債総額は、前年度に比べ32,557千円(18.2%)増加し、211,842千円となっている。増加した主なものは、未払金28,532千円(18.7%)、預り金14,912千円(116.1%)である。

資本総額は、前年度に比べ632,737千円(8.0%)減少し、7,241,787千円となっている。

資本金は、借入資本金が401,733千円(5.9%)減少したことにより6,887,467千円となっている。 資本剰余金は、その他資本剰余金が18,285千円(1.2%)増加したことにより1,615,836千円となっている。

欠損金は249,289千円増加し、1,261,516千円となっている。

財務分析比率の推移は、第18表のとおりである。

長期安定財源としての資本金の割合を自己資本構成比率でみると、前年度に比べ2.1ポイント低下している。また、数値が大きいほど良好とされる流動比率は43.1ポイント、当座比率は40.7ポイント低下している。

第18表

財務分析比率の推移

(単位:%)

₩ 104X						(羊四・70)
区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備考
固定資産 構成比率	86.1	83.3	87.5	89.7	92.2	固定資産 固定資産+流動資産+繰延勘定×100
自己資本 構成比率	20.8	19.2	15.1	12.6	10.5	自己資本金 + 剰余金 負債·資本合計 × 100
固定資産対 長期資本比率	87.8	84.7	89.2	91.6	94.8	
流動比率	329.2	313.5	143.8	123.6	80.5	流動資産 流動負債 ×100
当座比率	301.9	288.6	127.8	107.4	66.7	現金預金 + 未収金 流 動 負 債

8 かすび

当年度の都市ガスの販売量及び販売収益を前年度実績と比較すると、販売量は882,464㎡(9.1%)、販売収益は18,259千円(1.1%)減少している。これは家庭用、商業用、工業用、医療用の使用量が減少したことなどによるものである。液化石油ガスの販売量は119,133.3kg(7.3%)、販売収益は4,214千円(1.6%)減少している。これは大型施設の使用量の減少などによるものである。営業外収益は、他会計補助金の増などにより1,733千円(3.7%)増加し、事業収益全体では45,903千円(2.3%)減少している。

費用においては、原料費の増加により液化石油ガス販売費が11,275千円(4.6%)増加したものの、販売量の減などにより都市ガスの売上原価が28,161千円(4.7%)、供給販売費が61,919千円(7.7%)減少し、営業費用は74,969千円(4.0%)減少している。営業外費用は支払利息、開発費等等の繰延勘定償却の減などにより22,263千円(5.3%)減少し、また、特別損失も9,834千円(55.1%)減少し、事業費用全体では107,066千円(4.7%)減少している。

以上の結果、収支差引249,289千円の当年度純損失となっている。

安定供給・保安対策については、中圧導管ガス整圧器(ガバナー)の遠隔監視システム工事が完了し遠隔監視が可能になったほか、経年管対策を重点的に進め、安定供給と保安の確保が図られている。

建設改良事業については、朝日町交差点(中圧)などの拡張工事、南平台団地内線(第2期)改良工事などの改良工事及び電線類地中化に伴う改良工事として学園2丁目島大~菅田変電所線移設工事(その2)などが実施されている。

審査意見

当年度の業務状況をみると、エネルギー間競争の激化等により、供給戸数が大きく減少し、新設戸数も減少している。損益状況においても、収益では大口供給先の需要低下などにより販売量が減少し、基幹となる都市ガス売上を含む営業収益が大幅に減収となっている。費用では収益の減に伴う機器販売原価や需要開発費等のほか、経費節減等により全体として減少はしているものの、減価償却費、企業債利息、開発費の繰延勘定償却が依然として高止まり傾向にある。これにより2億4千万円余の純損失を計上し、未処理欠損金も12億6千万円余となり、当年度において4千万円余の不良債務が発生することとなった。

ガス事業を取り巻く経営環境は、原料・原油価格の高騰やエネルギー間競争により厳しい状況が続いている。当市ガス事業においても、原料価格高騰の影響や電化攻勢等による営業収益の減収に加え、多額の減価償却や企業債償還、熱量変更に伴う繰延勘定償却により厳しい経営状況が続くものと考えられる。このため、今後の事業運営にあたっては、現状の分析・検証により「第2次経営戦略プラン(2006~2015年度)」のローリングを行うとともに、不良債務の解消に向けて、改めて職員の意識改革を図り、組織体制を含めた具体的な経営改善の対策を早急に講じられたい。経営基盤の安定を目指し、全職員一体となった積極的な取り組みを望むものである。

自動車運送事業会計

1 事業の概要

定期旅客運送事業では、乗客数は前年度に比べ、レイクライン3,165人(2.0%)、新規路線を含めたその他の路線で176,710人(15.1%)増加したものの、運行便数の減により南北循環線で182,718人(18.6%)減少したことから、全体としては2,843人(0.1%)減少し、事業収入も3,175千円(0.8%)の減収となっている。

貸切旅客運送事業については、自主企画ツアーの充実等により乗客数が前年度に比べ797人(1.5%)増加し、事業収入も6,722千円(5.9%)の増収となっている。

建設改良事業では、レイクラインバス1両の整備(オーバーホール)などが行われている。

また、平成19年4月1日には公共交通体系整備計画に基づく路線再編・ダイヤ改正が、平成19年9月1日には一部ダイヤ改正が実施されている。

2 業務の状況

当年度の業務実績は、第118表のとおりである。

定期バス総走行キロは、前年度に比べ41km(0.0%)減少し、1,736,131kmとなっている。

輸送人員は、前年度に比べ2,843人(0.1%)減少し、2,307,974人となっている。

券種別輸送人員の推移は、第19表のとおりである。

券種別構成は、車内現金41.8%(前年度48.1%)、バスカード44.0%(同39.7%)、定期券9.7%(同7.9%)、レイクラインバスカード4.6%(同4.3%)となっている。

また、1日当たりの輸送人員は、前年度に比べ25人減少している。

定期旅客及び貸切旅客輸送人員の推移は、第20表のとおりである。

第19表

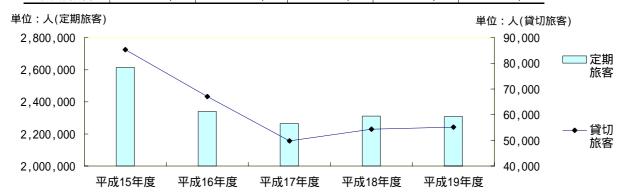
券種別輸送人員の推移

(単位:人、%)

713.002							, · .—	• • • • •
種別·年度	項目	輸送人員	対前年 度比率	構成 比率	キロ当たり 人 員	対前年 度比率	1日当たり 人 員	対前年 度比率
車内現金	平成17年度	1,087,396	97.5	48.0	0.70	94.6	2,979	97.5
	平成18年度	1,111,588	102.2	48.1	0.71	101.4	3,045	102.2
	平成19年度	963,994	86.7	41.8	0.63	88.7	2,634	86.5
	平成17年度	911,851	95.7	40.3	0.59	92.2	2,498	95.6
バスカード	平成18年度	918,254	100.7	39.7	0.58	98.3	2,516	100.7
	平成19年度	1,014,937	110.5	44.0	0.66	113.8	2,773	110.2
	平成17年度	175,316	92.3	7.7	0.11	84.6	480	92.3
定期券	平成18年度	182,578	104.1	7.9	0.12	109.1	500	104.2
	平成19年度	223,189	122.2	9.7	0.15	125.0	610	122.0
1 / h = / >.	平成17年度	89,531	109.1	4.0	0.06	120.0	245	108.9
レイクライン バ ス カ ー ド	平成18年度	98,397	109.9	4.3	0.06	100.0	270	110.2
// // // /	平成19年度	105,854	107.6	4.6	0.07	116.7	289	107.0
	平成17年度	2,264,094	96.7	100.0	1.46	93.6	6,203	96.7
計	平成18年度	2,310,817	102.1	100.0	1.47	100.7	6,331	102.1
	平成19年度	2,307,974	99.9	100.0	1.51	102.7	6,306	99.6

定期旅客及び貸切旅客の輸送人員の推移

	第20表			_(単位:人)_		
	区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	定期旅客	2,614,375	2,340,286	2,264,094	2,310,817	2,307,974
•	貸切旅客	85.331	67.050	49.815	54.341	55.138



3 収益的収支の状況

収益的収入及び支出予算の執行状況は、第119表のとおりである。 事業収益の決算額は832,910千円で予算額に対し、100.4%の執行率となっている。 また、事業費用の決算額887,682千円は予算額に対し、98.2%の執行率となっている。

損益収支の状況は、第122表比較損益計算書のとおりである。

- (1) 総収益は808,891千円で、前年度に比べ46,174千円(6.1%)増加している。
- (2) 総費用は863,804千円で、前年度に比べ56,645千円(6.2%)減少し、収支差し引き54,913千円 の当年度純損失となっている。
- (3) 営業収益は550,778千円で、前年度に比べ定期旅客運送収益が3,175千円(0.8%)、営業雑益が2,296千円(8.3%)減少したものの、貨切旅客運送収益が6,722千円(5.9%)増加し、全体で1,251千円(0.2%)の増収となっている。
- (4) 定期旅客運送収益の増減原因を乗客1人当たり運賃と輸送人員から分析してみると、第21表ののとおりである。

1人当たりの単価が下がったことによる減収が2,673千円、輸送人員の減少による減収が502千円で、合わせて3,175千円の減収となっている。

第21表

定期旅客運送収益の増減原因

7172 1172		定期旅客	運送収益
項	目	平成19年度	平成18年度
	V = + W = 1 - +++		
4 1 坐 4 10 寓 佳 畄 価	前年度単価との差額 A(円)	1.16	1.04
1 人 当 た り 運 賃 単 価 の 差 額 に よ る も の	当年度輸送人員 B(人)	2,307,974	2,310,817
	A × B C(千円)	2,673	2,403
輸 送 人 員 の 増 減	輸送人員の前年度増減 D(人)	2,843	46,723
輸 送 人 員 の 増 減 に よ る も の	前年度1人当たり運賃 … E(円)	176.64	177.68
	D x E F(千円)	502	8,302
	額 (C+F) (千円)	3,175	5,899

- (注) 平成19年度1人当たり運賃175円48銭
- (5) 営業外収益は231,786千円で、前年度に比べ19,902千円(9.4%)増加している。 特別利益は土地売却益などにより26,327千円が計上されている。
- (6) 営業費用は788,403千円で、前年度に比べ47,657千円(5.7%)減少している。

また、営業外費用は75,401千円で、前年度に比べ1,583千円(2.1%)減少している。

費用別にみると、定期運転費15,544千円(3.6%)、運輸管理費11,916千円(23.2%)などは増加したが、貸切運転費14,402千円(18.1%)、車両修繕費3,990千円(5.0%)、減価償却費8,542千円(15.7%)、一般管理費48,120千円(34.5%)などは減少している。

節別にみると、第121表のとおりである。

増加した主なものは、賃金8,738千円(4.5%)、軽油費5,534千円(10.4%)、印刷製本費1,076千円(29.7%)、手数料2,751千円(29.7%)、修繕費2,342千円(277.2%)、一時借入金利息1,828千円(62.7%)である。

減少した主なものは、給料35,317千円(18.6%)、手当等15,526千円(12.7%)、法定福利費7,382千円(9.5%)、有形固定資産減価償却費8,542千円(15.7%)である。

- (7) 人件費の総費用に占める割合は61.9%で、前年度より1.6ポイント低くなっている。また、営業収益に対する人件費の割合は97.1%で、前年度より9.3ポイント低くなっている。
- (8) 過去3年間の収支状況は、第125表のとおりである。

4 輸送原価

走行キロ当たりの収支状況は、第124表のとおりである。 1km当たりの輸送原価は409円49銭で、前年度より30円21銭(6.9%)低くなっている。 1km当たりの収支は、38円52銭の純損失となっている。

5 経営分析

(1) 事業の収益性を表わす分析は、第22表のとおりである。

収益性を前年度と比べてみると、営業収支比率は4.2ポイント、総収支比率は10.7ポイント向上 している。

第22表	営	業	収	支	比	率	等	の	推	移	(単位:%)
772213											(+4:0)

								,
X	分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備	考
営 業 収	支比率	70.8	71.6	63.2	65.7	69.9	営業収益 営業費用	- × 100
総収支	定比 率	93.8	100.6	82.6	82.9	93.6	総収益総費用	- × 100

(2) 投下した経営資本に対する営業利益等を示す表は、第23表のとおりである。 経営資本営業利益率は、前年度に比べ2.9ポイント、営業収益営業利益率は9.0ポイント、資本 の活動性及び回収速度を示す経営資本回転率は、0.01回向上している。

第23表 経営資本営業利益率等の推移

/りという								
X	分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備	考
経営資本営業	利益率 (%)	17.5	15.6	19.2	19.7	16.8	営業利益 経営資本	- × 100
経営資本回	転率(回)	0.43	0.39	0.33	0.38	0.39	営業収益 経営資本	-
営業収益営業	利益率 (%)	41.2	39.7	58.2	52.1	43.1	営業利益 営業収益	- × 100

(注) 経営資本 = 資産合計 - (建設仮勘定 + 投資資産)

6 資本的収支の状況

資本的収入及び支出予算の執行状況は、第120表のとおりである。

資本的収入の決算額は66,197千円で、予算額に対して99.5%の執行率となっている。

また、資本的支出の決算額は157,856千円で、予算額に対して99.6%の執行率となっている。 収入額が支出額に対し不足する額91,659千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調

整額34千円で補てんし、なお不足する額91,625千円は一時借入金で措置されている。

7 財政状況

財政状況は、第123表比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、前年度に比べ35,162千円(2.4%)減少し1,419,905千円となっている。

このうち有形固定資産は1,218,440千円で、前年度に比べ45,813千円(3.6%)の減少となり、資産総額の85.8%を占めている。有形固定資産の減少は、車両などの減価償却によるものである。

流動資産は、現金預金7,772千円(33.6%)、未収金12,879千円(50.3%)などが増加し、76,714千円となっている。

負債総額は680,162千円で、前年度に比べ7,125千円(1.0%)減少している。これは流動負債の一時借入金が増加したものの、固定負債の他会計借入金、その他固定負債、流動負債の未払金などが減少したためである。

資本総額は、前年度に比べ28,037千円(3.7%)減少し739,743千円となっている。

資本金は借入資本金が35,918千円(39.2%)減少したことにより287,517千円となっている。

資本剰余金は970,048千円で、前年度に比べ62,794千円(6.9%)増加している。これは他会計補助金などの増加によるものである。

欠損金は54,913千円増加し、517,822千円となっている。

財務分析比率の推移は、第24表のとおりである。

長期安定財源としての資本金の割合を自己資本構成比率でみると、前年度に比べ1.7ポイント向上している。また、数値が大きいほど良好とされる流動比率は2.4ポイント、当座比率は2.7ポイント向上している。

第24表

財務分析比率の推移

(単位:%)

						* * * *
区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備考
固定資産 横成比率	85.4	82.3	81.7	87.1	86.0	固定資産 固定資産+流動資産+繰延勘定 ×100
自己資本構成比率	46.8	51.7	47.1	46.5	48.2	自己資本金+剰余金 負債·資本合計 ×100
固 定 資 産 対 長期資本比率	87.7	86.6	109.6	131.5	140.7	固定資産 資本金 + 剰余金 + 固定負債
流動比率	144.1	73.5	32.1	11.5	13.9	流動資産 流動負債 ×100
当座比率	106.9	64.8	29.3	9.9	12.6	現金預金 + 未収金 流動負債 ×100

8 かすび

当年度の自動車運送事業の輸送人員及び収益を前年度と比較すると、定期旅客運送事業では、レイクライン3,165人(2.0%)、新規路線を含めたその他の路線で176,710人(15.1%)増加したものの、運行便数の減により南北循環線で182,718人(18.6%)減少したことから、輸送人員全体としては2,843人(0.1%)減少し、収益も3,175千円(0.8%)の減収となっている。貸切旅客運送事業では、自主企画ツアーの充実等により輸送人員が797人(1.5%)増加し、収益も6,722千円(5.9%)の増収となっている。

費用においては、定期運転費15,544千円(3.6%)、運輸管理費11,916千円(23.2%)などが増加したものの、貸切運転費14,402千円(18.1%)、車両修繕費3,990千円(5.0%)、減価償却費8,542千円(15.7%)、一般管理費48,120千円(34.5%)などが減少したことにより、総費用で56,645千円(6.2%)減少している。

また、土地売却益などにより特別利益26,327千円を計上している。

以上の結果、収支差引54.913千円の当年度純損失となっている。

建設改良事業では、レイクラインバス1両の整備(オーバーホール)などが行われている。

なお、公共交通体系整備計画に基づき、民間事業者との役割分担による競合路線の見直しや撤退路線の引き継ぎ、夜間便の創設や等間隔運行などが実施されている。更に通勤・通学時間を考慮したダイヤ改正の準備作業、安定経営のための交通局のあり方の検討、組織体制の調査・研究が行われている。

審查意見

当年度の業務状況は、定期旅客運送事業においては、公共交通体系整備計画に基づく路線再編やダイヤ改正が行われた結果、運行便数を減じた中で輸送人員及び収益はほぼ前年度並みとなり、1便当たりの輸送人員・収益では増加となっている。貸切旅客運送事業においては、旅行会社への営業強化や自主企画ツアーの充実等により、輸送人員及び収益が増加しており、前年度に引き続き成果が上がっている。事業全体の経営状況は、事務部門の効率化により5千万円余の純損失に止まり、前年度と比較し大きく改善したものの、不良債務は依然として膨らんでいる。

今後の事業運営にあたり、定期旅客運送事業においては、平成20年4月にも利便性向上や効率化による一部ダイヤ改正等が実施されていることから、改めて路線再編等の検証・分析や情報提供を行うとともに、市民サービスの向上により一層の利用促進を図られたい。また、貸切旅客運送事業においては、今後も積極的な営業活動や顧客ニーズに即した商品企画・サービスに努め、更なる収益の確保を図られたい。

赤字体質脱却と安定経営を図るため、交通局のあり方について調査・研究された結果、決意を持って改善型公営企業としての方向性を決定し、組織体制の見直しを含めた経営改善の取り組みが実施されているところである。不良債務の減少に向けて、経営健全化計画を早急に作成し、基幹となる定期旅客運送事業の利用増進と貸切運送事業の収益確保による経営基盤の確立を望むものである。

駐車場事業会計

1 事業の概要

当年度の駐車場事業は、大手前駐車場・城山西駐車場・白潟駐車場の3箇所において営業が行われている。

駐車台数は、普通車の伸びにより大手前駐車場が前年度に比べ3.9%、定期駐車の増加により白潟 駐車場が2.4%増加し、定期駐車が減少した城山西駐車場は6.3%減少し、総駐車台数は0.6%(1,221 台)増加している。駐車種別にみると、普通車が1.7%増加し、大型車は5.4%、定期駐車が0.6%減少 している。

建設改良事業は、白潟駐車場非常用照明器具取替工事が行われている。

2 業務の状況

当年度の業務実績は、第126表のとおりである。

総駐車台数は199,317台で前年度に比べ1,221台(0.6%)増加している。

駐車形態別でみると、普通駐車台数は141,230台で前年度に比べ1,546台(1.1%)増加、定期駐車台数は58,087台で前年度に比べ325台(0.6%)減少している。

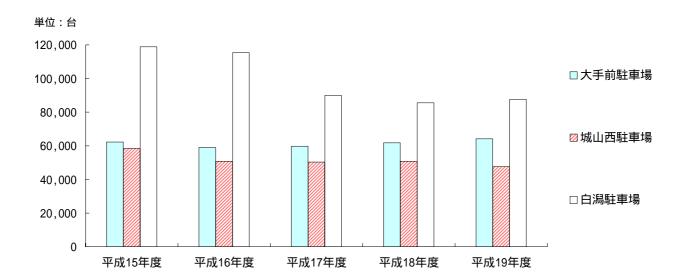
駐車場別駐車台数の推移は、第25表のとおりである。

駐車場別駐車実績は、第26表のとおりである。

大手前駐車場は64,157台で前年度に比べ2,397台(3.9%)、白潟駐車場は87,595台で前年度に比べ2,034台(2.4%)増加し、城山西駐車場は47,565台で前年度に比べて3,210台(6.3%)減少している。

各駐車場ごとにみると、大手前駐車場は大型車が155台(5.7%)減少し、普通車が2,552台(4.3%) 増加している。城山西駐車場は大型車が456台(5.3%)、定期駐車が3,277台(20.0%)減少し、普通車が523台(2.0%)増加している。白潟駐車場は普通車が918台(2.1%)減少し、定期駐車が2,952台(7.0%)増加している。

第25表		半 场 別 駐 半	自己数の推	移	(単位:台)
区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
大手前駐車場	62,264	59,014	59,726	61,760	64,157
城山西駐車場	58,475	50,805	50,298	50,775	47,565
白潟駐車場	118,871	115,371	89,949	85,561	87,595
合計	239,610	225,190	199,973	198,096	199,317



第 20农				駐車	i ム 粉 /4	۷)			駐車	: II7 24 /m	١		
旺 子 =	日十旦 イ	7		駐車	E 台数(f	台)		駐車収益(円)					
	巨場名 字台数		平 成 19年度	構成 比率 (%)	平 成 18年度	構成 比率 (%)	対前年 度比率 (%)	平 成 19年度	構成 比率 (%)	平 成 18年度	構成 比率 (%)	対前年 度比率 (%)	
大 手	大	型	2,583	4.0	2,738	4.4	94.3	3,851,485	12.4	4,005,715	13.4	96.1	
前駐	普	通	61,574	96.0	59,022	95.6	104.3	27,247,739	87.6	25,850,143	86.6	105.4	
前 駐 車 場	į	ī†	64,157	100.0	61,760	100.0	103.9	31,099,224	100.0	29,855,858	100.0	104.2	
(56台)	1日	当たり	175	-	169	-	103.6	84,971	-	81,797	-	103.9	
1-#	大	型	8,128	17.1	8,584	16.9	94.7	11,773,475	45.6	12,286,858	47.0	95.8	
城 山 西	普	通	26,368	55.4	25,845	50.9	102.0	11,976,095	46.4	11,250,572	43.1	106.4	
西駐車	定	期	13,069	27.5	16,346	32.2	80.0	2,073,357	8.0	2,587,372	9.9	80.1	
場	į	it	47,565	100.0	50,775	100.0	93.7	25,822,927	100.0	26,124,802	100.0	98.8	
(164台)	1日	当たり	130	-	139	-	93.4	70,554	-	71,575	-	98.6	
白	普	通	42,577	48.6	43,495	50.8	97.9	9,781,542	36.6	9,370,410	37.6	104.4	
白潟駐車場	定	期	45,018	51.4	42,066	49.2	107.0	16,913,446	63.4	15,551,772	62.4	108.8	
里 場	į	it	87,595	100.0	85,561	100.0	102.4	26,694,988	100.0	24,922,182	100.0	107.1	
(135台)	1日	当たり	239	-	234	-	102.1	72,937	-	68,280	-	106.8	
	大	型	10,711	5.4	11,322	5.7	94.6	15,624,960	18.7	16,292,573	20.1	95.9	
合	普	通	130,519	65.5	128,362	64.8	101.7	49,005,376	58.6	46,471,125	57.4	105.5	
計	定	期	58,087	29.1	58,412	29.5	99.4	18,986,803	22.7	18,139,144	22.4	104.7	
	į	i†	199,317	100.0	198,096	100.0	100.6	83,617,139	100.0	80,902,842	100.0	103.4	
(355台)	1日	当たり	545	-	543	-	100.3	228,462	-	221,652	-	103.1	

3 収益的収支の状況

収益的収入及び支出予算の執行状況は、第127表のとおりである。

事業収益の決算額は117,044千円で、予算額に対し100.7%の執行率となっている。

また、事業費用の決算額114,758千円は、予算額に対し98.8%の執行率となっている。

収益的収支の状況は、第130表比較損益計算書のとおりである。

- (1) 総収益は112,267千円で、前年度に比べ2,701千円(2.3%)減少している。
- (2) 総費用は110,029千円で、前年度に比べ3,785千円(3.6%)増加し、収支差し引き2,238千円の当年度純利益となっている。
- (3) 営業収益は83,618千円で、前年度に比べ2,715千円(3.4%)増加している。
- (4) 駐車収益の増減原因を1台当たりの駐車料金と駐車台数から分析してみると、第27表のとおりである。

1台当たりの駐車料金の増加による増収が2,216千円、駐車台数の増加による増収が498千円で、合わせて2,714千円の増収となっている。

<u> </u>			
項		駐車	料金
块	P	平成19年度	平成18年度
4/2ツナコ野市収合	前年度単価との差額 A (円)	11.12	6.11
1台当たり駐車料金 の差額によるもの	当年度駐車台数 B (台)	199,317	198,096
の左照によるもの	A × B C (千円)	2,216	1,210
野まな数の増減	駐車台数の前年度増減 D (台)	1,221	1,877
駐車台数の増減 に よ る も の	前年度1台当たり料金 E (円)	408.40	414.51
	D × E F (千円)	498	778
増 収 額	(C + F) (千円)	2,714	1,988

- (注) 平成19年度1台当たり駐車料金419円52銭
- (5) 営業外収益は28,649千円で、前年度に比べ5,416千円(15.9%)減少している。これは他会計補助金が2,462千円(13.3%)、雑収益が3,198千円(20.9%)減少したことなどによるものである。
- (6) 営業費用は85,084千円で、前年度に比べ5,779千円(7.3%)増加している。また、営業外費用は 24,945千円で、前年度に比べ1,950千円(7.3%)減少している。

費用別にみると、駐車場管理費が7,068千円(13.4%)増加し、支払利息及び企業債取扱諸費が3,089千円(11.5%)減少している。

節別にみると、第129表のとおりである。

増加した主なものは、委託料467千円(8.0%)、修繕費883千円(141.7%)、負担金5,676千円(43.5%)である。

減少した主なものは、有形固定資産減価償却費1,289千円(4.9%)、企業債利息3,089千円(11.5%)である。

人件費の総費用に占める割合は22.7%で、前年度より0.7ポイント低くなっている。

また、営業収益に対する人件費の割合は29.8%で、前年度より1.0ポイント低くなっている。

(7) 過去3年間の収支状況は、第133表のとおりである。

4 駐車車両1台当たりの収支

駐車車両1台当たりの収支状況は、第132表のとおりである。

1台当たりの原価は552円3銭で、前年度より15円93銭高くなっている。これは企業債利息が16円3 3銭減少したものの、修繕費が4円40銭、負担金が28円7銭増加したことなどによるものである。 1台当たりの収支は11円23銭の純利益となっている。

5 経営分析

(1) 事業の収益性を表わす分析表は、第28表のとおりである。

収益性を前年度に比べてみると、営業収支比率は3.7ポイント、総収支比率は6.2ポイント低下 している。

第28表

営業収支比率等の推移

(単位:%)

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備考
営業収支比率	109.7	103.2	98.5	102.0	98.3	営業収益 営業費用 × 100
総収支比率	108.9	102.7	100.1	108.2	102.0	<u>総 収 益</u> 総費 用

(2) 投下した経営資本に対する営業利益等を示す表は、第29表のとおりである。

経営資本回転率は、前年度と変わらず0.05回となっている。また、経営資本営業利益率は0.2 ポイント、営業収益営業利益率は3.8ポイント低下している。

第29表

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備考
経営資本営業利益率(%)	0.5	0.2	0.1	0.1	0.1	
経営資本回転率(回)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	営業収益_ 経営資本
営業収益営業利益率(%)	8.8	3.1	1.5	2.0	1.8	営業利益_ 営業収益×100

(注) 経営資本 = 資産合計 - (建設仮勘定 + 投資資産)

6 資本的収支の状況

資本的収入及び支出予算の執行状況は、第128表のとおりである。

資本的収入の決算額は81,428千円で、予算額に対して100.0%の執行率となっている。

また、資本的支出の決算額は86,310千円で、予算額に対して99.9%の執行率となっている。

収入額が支出額に対し不足する額 4,882千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額36千円、過年度分損益勘定留保資金4,846千円で補てんされている。

7 財政状況

財政状況は、第131表比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、前年度に比べ12,556千円(0.7%)減少し1,724,295千円となっている。

このうち有形固定資産は1,592,188千円で、前年度に比べ24,433千円(1.5%)減少したものの、 資産総額の92.3%を占めている。減少の要因は、大手前駐車場、白潟駐車場及び城山西駐車場関 連施設の減価償却により、資産額が減少したためである。

流動資産は、現金預金が77,831千円(609.2%)増加し、短期貸付金が40,000千円(50.0%)減少ししたため、131,889千円となっている。

負債総額は24,802千円で、前年度に比べ14,322千円(136.7%)増加している。これは未払金が13,720千円(373.1%)増加したことなどによるものである。

資本総額は、前年度に比べ26,878千円(1.6%)減少し、1,699,493千円となっている。これは企業債の償還により、借入資本金が減少したことによるものである。

資本剰余金は581,383千円で、前年度に比べ56,428千円(10.7%)増加している。これは他会計補助金が増加したことによるものである。

欠損金は前年度に比べ2,238千円減少し、150,156千円となっている。

財務分析比率の推移は、第30表のとおりである。

長期安定財源としての資本金の割合を自己資本構成比率でみると、前年度に比べ3.8ポイント向上している。また、流動比率は未払金の増加により374.8ポイント低下し、当座比率は現金預金の増加などにより229.7ポイント向上している。

第30表

財務分析比率の推移

(単位:%)

区分	_ :					
<u></u> /1	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
固定資産 構成比率	94.3	96.6	95.4	94.5	92.4	
自己資本 構成比率	39.1	43.0	46.5	51.0	54.8	自己資本金+剰余金 負債・資本合計
固定資産対 長期資本比率	95.3	97.2	96.5	95.1	93.7	<u>固定資産</u> 資本金+剰余金+固定負債 ×100
流動比率	555.3	577.6	392.5	906.6	531.8	流動資産 ※100 流動負債
当座比率	546.3	572.9	391.2	139.8	369.5	現金預金 + 未収金 流動負債 ×100

8 かすび

当年度の駐車台数の状況を前年度と比較すると、大手前駐車場は大型車が155台(5.7%)減少したが、普通車が2,552台(4.3%)増加したため、合計で2,397台(3.9%)増加となっている。城山西駐車場は普通車が523台(2.0%)増加したが、大型車が456台(5.3%)、定期駐車が3,277台(20.0%)減少したため、合計で3,210台(6.3%)減少している。白潟駐車場は普通車が918台(2.1%)減少し、定期駐車が2,952台(7.0%)増加したため、合計で2,034台(2.4%)増加している。総駐車台数は199,317台で前年度に比べ1,221台(0.6%)増加している。

収益では、営業収益が前年度と比較して2,715千円(3.4%)増収となったものの、営業外収益が前年度と比較して5,416千円(15.9%)減収となったため、事業収益全体で2,701千円(2.3%)減収となっている。

一方、費用では、有形固定資産減価償却費1,289千円(4.9%)、企業債利息3,089千円(11.5%)が減少したものの、委託料467千円(8.0%)、修繕費883千円(141.7%)、負担金5,676千円(43.5%)の増加などにより、事業費用全体で3,785千円(3.6%)増加している。

以上の結果、収支差引2.238千円の当年度純利益となっている。

建設改良事業は、白潟駐車場非常用照明器具取替工事が行われている。

審杳意見

駐車場周辺観光施設の入り込み客数については、「松江開府400年祭」や「石見銀山遺跡世界遺産登録」などの効果により、前年度と比べ松江城22,156人(10.1%)、堀川遊覧船12,728人(4.0%)、カラコロ工房70,197人(23.0%)などの施設で増加しており、大手前駐車場の普通車増加の一因となっている。城山西駐車場は普通駐車は増加しているが、定期契約事業所の規模縮小などにより定期駐車が大きく減少している。白潟駐車場は、普通駐車は減少しているが定期駐車は松江市関連(青少年支援センター)の新規契約により増加し平成17年度並みに回復している。

3駐車場全体でみると、前年度に比べ総駐車台数が若干増加したものの、近年は減少傾向が続いていることから、利用者ニーズを的確に把握・分析し、レイクライン利用者の取り込みや行政サイドとの連携、PR活動を積極的に行うなど、観光客及び市民がより利用しやすい駐車場となるよう努めるとともに、効率的な経営と更なる利用増進を望むものである。

病院事業会計

1 事業の概要

病院事業においては、「がん相談支援センター」の開設によるがん相談体制の充実や平日夜間の小児救急外来の開設による小児医療の充実に取り組むなど、市民ニーズの把握や医療サービスの向上に努められた。

患者数は、入院延べ患者数が前年度に比べ2.9%減少の150,871人、外来患者数が5.1%増加の23 9,114人となっている。

建設改良事業では、旧病院解体撤去工事(平成18・19年度継続費)が行われている。また、診療機能充実のため各種医療機器の整備が図られている。

2 業務の状況

当年度の業務実績は、第134表のとおりである。

患者総数は389,985人で、前年度と比べて7,225人(1.9%)増加している。

これを入院・外来別にみると、入院患者が150,871人で、前年度に比べ4,476人(2.9%)減少している。また、外来患者は239,114人で、前年度に比べ11,701人(5.1%)増加している。

1日平均の入院患者数は412.2人で、前年度に比べ13.4人(3.1%)減少している。また、外来患者数は976.0人で、前年度に比べ51.6人(5.6%)増加している。

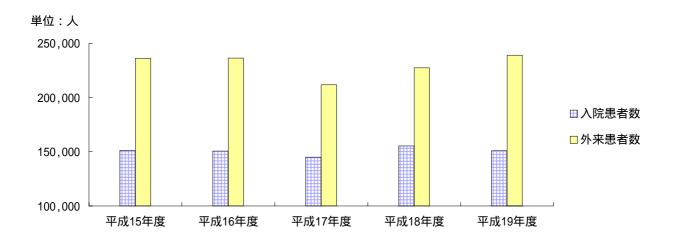
患者数の推移は、第31表のとおりである。(第140表参照)

病床利用率は87.7%で前年度と比べ2.9ポイント低下している。

第31表 患 者 数 の 推 移 (単位:人、%)

		X	分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
		般	患者数	134,249	133,278	128,445	138,528	133,944
		אניו	対前年度比率	100.9	99.3	96.4	107.9	96.7
λ	精	神	患者数	17,090	17,419	16,598	16,819	16,927
院	作目	114	対前年度比率	97.8	101.9	95.3	101.3	100.6
患者		計	患 者 数	151,339	150,697	145,043	155,347	150,871
有		п	対前年度比率	100.5	99.6	96.2	107.1	97.1
	1日平	均患者数		413.5	412.9	397.4	425.6	412.2
	対前年	F度比率		100.2	99.9	96.2	107.1	96.9
外	患者数	女		236,221	236,389	211,765	227,413	239,114
来	対前年	F度比率		96.3	100.1	89.6	107.4	105.1
患 者	1日平	均患者数		952.5	968.8	882.4	924.4	976.0
<u>有</u>	対前年	F度比率		95.9	101.7	91.1	104.8	105.6

⁽注) 入院患者数は、24時現在患者数+退院患者(転科、転棟除く)数。精神入院患者数は、病棟別患者数。



地域別患者の利用状況は、第32表のとおりである。 救急車で搬送された患者数は、第33表のとおりである。

第32表 地域別患者の利用状況

(単位:人、%)

70 0	275							(一十四)	八、70)
			入	院			外	来	
	区分	平成1	9年度	平成1	8年度	平成1	9年度	平成1	8年度
		人 数	構成比率						
	松江市	116,218	81.3	119,326	80.6	201,646	84.3	193,535	85.1
	安来市	3,141	2.2	2,804	1.9	4,814	2.0	4,455	2.0
	出雲市	1,385	1.0	2,448	1.7	2,604	1.1	2,570	1.1
	大田市	181	0.1	100	0.1	389	0.2	254	0.1
市	浜田市	256	0.2	73	0.0	261	0.1	202	0.1
	江津市	98	0.1	216	0.1	85	0.0	122	0.1
	益田市	353	0.2	145	0.1	141	0.1	125	0.1
	雲南市	7,294	5.1	8,521	5.8	8,821	3.7	7,320	3.2
	計	128,926	90.2	133,633	90.3	218,761	91.5	208,583	91.7
	八束郡(東出雲町)	6,716	4.7	6,486	4.4	11,404	4.8	10,478	4.6
	仁多郡(奥出雲町)	1,332	0.9	1,389	0.9	2,174	0.9	1,863	0.8
	飯石郡(飯南町)	68	0.0	306	0.2	235	0.1	302	0.1
郡	簸川郡(斐川町)	772	0.5	291	0.2	933	0.4	682	0.3
יום	邑智郡	162	0.1	96	0.1	173	0.1	190	0.1
	鹿足郡	1	0.0	3	0.0	28	0.0	27	0.0
	隠岐郡	1,450	1.0	1,804	1.2	1,691	0.7	1,636	0.7
	計	10,501	7.3	10,375	7.0	16,638	7.0	15,178	6.7
他	県外等	3,553	2.5	4,050	2.7	3,715	1.6	3,652	1.6
	合 計	142,980	100.0	148,058	100.0	239,114	100.0	227,413	100.0

⁽注)入院患者数は24時現在の数値。

第33表

救急車搬送患者数(松江・八束管内)

(単位:人、%)

 病 院 名	平成1	平成19年度		平成18年度			備	考	
7143	患者数	構成比率	患者数	構成比率				75	
松江市立病院	2,043	30.9	1,897	28.4	当直医師	2人 ((小児科:	土日1人)	
松江赤十字病院	3,155	47.7	3,121	46.7	"	2人			
松江生協病院	1,079	16.3	1,249	18.7	"	1人			
松江記念病院	37	0.6	92	1.4	"	3人			
玉造厚生年金病院	32	0.5	28	0.4	"	1人			
国立病院機構松江病院	54	0.8	61	0.9	"	1人			
済生会境港総合病院	65	1.0	79	1.2	"	1人			
その他	153	2.3	149	2.2	"	0人			
計	6,618	100.0	6,676	100.0					

(注) 総件数7,079件、不搬送553件、医師搬送18件

3 収益的収支の状況

収益的収入及び支出予算の執行状況は、第135表のとおりである。

事業収益の決算額は9,076,348千円で、予算額に対し98.1%の執行率となっている。

また、事業費用の決算額10,507,741千円は予算額に対し98.1%の執行率となっている。

損益収支の状況は、第138表のとおりである。

- (1) 総収益は9,048,344千円で、前年度に比べ21,493千円(0.2%)増加している。
- (2) 総費用は10,487,405千円で、前年度に比べ860,692千円(7.6%)減少し、収支差し引き1,439,0 61千円の当年度純損失となっている。

- (3) 医業収益は8,044,236千円で、前年度に比べ63,332千円(0.8%)増加している。これは、入院 収益が95,707千円(1.8%)減少したものの、外来収益が141,659千円(7.6%)、その他医業収益が 14,597千円(3.3%)、他会計負担金が2,783千円(1.3%)増加したことによるものである。
- (4) 入院収益・外来収益の増減原因を、1人当たり診療単価と患者数から分析してみると第34表のとおりである。

1人当たりの診療単価の差額による増減額は、入院収益が61,240千円、外来収益が45,188千円の増加となっている。

また、患者数による増減額は、入院収益が156,947千円の減少、外来収益が96,471千円の増加となっている。

入院・外来収益の増減原因

第34表

	目	入	院	外	来
炽	Ħ	平成19年度	平成18年度	平成19年度	平成18年度
1人当たり診療	前年度単価との差額 A(円)	405.91	2,069.86	188.98	829.44
単価の差額	当年度患者数 B (人)	150,871	155,347	239,114	227,413
によるもの	A × BC(千円)	61,240	321,548	45,188	188,625
中本数の増減	患者数の対前年度増減数 D(人)	4,476	10,304	11,701	15,648
患者数の増減 によるもの	前年度1人当たり診療単価 … E(円)	35,063.96	32,994.10	8,244.76	7,415.32
	D × E F(千円)	156,947	339,971	96,471	116,035
増収	7 額 (C + F) (千円)	95,707	661,519	141,659	304,660

- (注) 平成19年度1人当たり診療単価 入院収益35,469円87銭、外来収益8,433円74銭
 - (5) 医業外収益は966,425千円で、前年度に比べ15,272千円(1.6%)減少している。これは、その他医業外収益4,750千円(4.3%)などが増加したものの、負担金交付金が20,545千円(2.5%)減少したことによるものである。
 - 特別利益は医師公舎用地売却等により、37,683千円計上している。

なお、一般会計からの繰入金の状況は第35表、100床当たり職員数は第36表のとおりである。

第35表

一般会計からの繰入金の状況

(単位:千円)

7100-17		(— 12 · 113 /		
 繰 入 の 目 的	繰 入	額		
繰んの目的	平成 19 年度	平成 18 年度		
(収益的収入)				
救急医療運営経費に対するもの	204,006	193,091		
保健衛生行政事務経費に対するもの	15,653	23,785		
医師及び看護師等の研究研修に対するもの	16,500	16,508		
経営研修に要する経費に対するもの	700	665		
企業債償還利息に対するもの	297,094	298,584		
精神病院運営経費に対するもの	199,663	193,435		
小児医療経費に対するもの	37,233	29,383		
高度特殊医療経費に対するもの	99,139	166,424		
基礎年金拠出金負担金に対するもの	48,621	27,263		
追加費用の負担に要する経費に対するもの	101,422	92,473		
児童手当に要する経費に対するもの	4,465	2,425		
公立病院施設整備支援交付金に対するもの	11,117	9,312		
(資本的収入)				
企業債償還元金に対するもの	694,779	248,334		
計	1,730,392	1,301,682		

(6) 医業費用は9,213,525千円で、前年度に比べ104,977千円(1.2%)増加している。

また、医業外費用は773,827千円で、前年度に比べ43,554千円(5.3%)減少している。

費用別にみると、増加したのは、給与費121,234千円(2.9%)、材料費14,795千円(0.7%)、経費35,543千円(2.7%)、資産減耗費2,229千円(39.7%)、研究研修費8,043千円(16.6%)、雑支出6,843千円(4.0%)などで、減少したのは、減価償却費76,867千円(5.0%)、支払利息及び企業債取扱諸費13,754千円(2.9%)、繰延勘定償却36,696千円(21.4%)などである。

特別損失は旧病院に係る資産の除却費500,053千円を計上している。 節別にみると、第137表のとおりである。

(7) 給与費の経常費用に占める割合は、第37表のとおり43.0%で、前年度より0.9ポイント高くなっている。

また、医業収益に対する給与費の割合は53.4%で、前年度より1.1ポイント高くなっている。

- (8) 不納欠損金は、入院収益及び外来収益で2,722,291円(135件)である。
- (9) 過去3年間の収支状況は、第142表のとおりである。

第36表	100	床	当	た	IJ	職	員	数	(単位:人))
------	-----	---	---	---	----	---	---	---	--------	---

71004				(ナロ・ハ)
区分	松	市	類似団体	
種 別	平成19年度	平成18年度	平成18年度	1 1佣 25
医師	18.0	16.8	15.0	
看護部門職員	76.2	71.7	72.9	看護師、准看護師、看護助手
薬剤部門職員	3.5	3.3	3.5	薬剤師、補助員
事務部門職員	8.1	9.1	8.9	事務員
給食部門職員	1.3	0.9	3.6	栄養士、事務員
放射線部門職員	3.4	3.4	3.6	放射線技師、補助員
臨床検査部門職員	5.0	4.8	5.1	検査技師、補助員
その他職員	6.5	5.9	6.4	歯科衛生士、理学療法士ほか
計	122.0	115.9	119.0	

⁽注)類似団体とは、地方公営企業年鑑の一般病院の400床~500床の計数を抜粋したものである。

第37表 職員給与費比率 (単位:%)

	年 度 平成19年度					3	平成18年度	ŧ	平成17年度			
種	別		松江市	類似団体	全国平均	松江市	類似団体	全国平均	松江市	類似団体	全国平均	
経常	費用の占め	る割合	43.0	-	-	42.0	47.8	45.9	49.5	47.7	46.0	
医業	収益に対す	る比率	53.4	-	-	52.3	55.7	54.6	59.7	54.3	53.6	

(注)類似団体とは、地方公営企業年鑑の一般病院の400床~500床の計数を抜粋したものである。

また、職員給与費は損益勘定支弁職員の給与費と賃金及び収益的支出において執行された退職給与金を合算したものである。

4 患者1人当たりの収支

患者1人当たりの収支状況は、第141表のとおりである。

患者1人当たりの診療費用は25,609円58銭で、前年度より322円94銭(1.2%)低くなっている。

これは、給料84円65銭(2.0%)、退職給与金161円10銭(65.9%)、薬品費44円2銭(1.7%)、修繕費66円67銭(54.1%)、研究研修費18円28銭(14.4%)、一時借入金利息16円68銭(125.1%)などが高くなったものの、賃金161円62銭(13.1%)、診療材料費102円50銭(4.0%)、光熱水費40円56銭(7.2%)、減価償却費270円84銭(6.8%)、企業債利息74円77銭(6.1%)、繰延勘定償却102円41銭(22.8%)などが低くなったことによるものである。

5 経営分析

(1) 事業の収益性を表わす分析表は、第38表のとおりである。

収益性を前年度と比べると、医業収支比率は医業収益が増加したものの、給与費の増加により医業費用が大きく増加したため0.3ポイント低下している。

総収支比率は、前年度に比べ6.8ポイント向上している。

(2) 投下した経営資本に対する営業利益等を示す表は、第39表のとおりである。

経営資本医業利益率は、前年度に比べ0.4ポイント低下している。また、資本の活動性及び回収速度を示す経営資本回転率は前年度と変わらず0.3回となっている。医業収益医業利益率は0.4ポイント低下している。

第38表

営業収支比率等の推移

(単位:%)

	X			分		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備	考
医	業	収	支	比	率	97.6	96.9	89.7	87.6	87.3	医業収益 医業費用	× 100
総	ЦΣ	支	ī	比	率	100.2	101.0	92.4	79.5	86.3	総収益総費用	× 100

第39表

経営資本営業利益率等の推移

-1							
区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備	考
経営資本医業利益率(%)	2.8	2.3	2.7	4.3	4.7	医業利益 経営資本	× 100
経営資本回転率(回)	1.1	0.7	0.2	0.3	0.3	医業収益 経営資本	
医業収益医業利益率(%)	2.5	3.2	11.5	14.1	14.5	医業利益医業収益	× 100
(注) 烟光次十 次女人士	/ 7±1±1 /广 +↓		7 **				

(注) 経営資本 = 資産合計 - (建設仮勘定 + 投資資産)

6 資本的収支の状況

資本的収入及び支出の執行状況は、第136表のとおりである。

資本的収入の決算額は881,605千円で、予算額に対して108.7%の執行率となっている。また、 資本的支出の決算額は1,474,343千円で、予算額に対して99.2%の執行率となっている。

収入額が支出額に対し不足する額592,738千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,209千円、過年度分損益勘定留保資金267,983千円及び当年度分損益勘定留保資金323,546千円で補てんされている。

建設改良事業は、旧病院解体撤去工事及び診療機能充実のための各種医療機器整備が行われた。 企業債償還金は1,110,168千円で前年度に比べ21,236千円(1.9%)減少している。

7 財政状況

財政状況は、第139表比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、前年度に比べ1,765,825千円(6.7%)減少し、24,739,071千円となっている。

このうち有形固定資産は22,011,217千円で、前年度に比べ1,554,087千円(6.6%)の減少となり、 資産総額の89.0%を占めている。

有形固定資産で減少したものは土地72,318千円(2.1%)、建物646,082千円(3.9%)、構築物4,743千円(7.1%)、器械備品491,390千円(17.6%)、建設仮勘定227,389千円(皆減)、その他有形固定資産112,165千円(21.7%)である。これらの増減は旧病院解体工事及び新病院医療機器整備に係るものなどである。

無形固定資産で減少したものはソフトウエア118,395千円(24.2%)で、情報システムのソフトウエアの減価償却によるものである。

流動資産は、貯蔵品22,001千円(24.1%)が減少したものの、現金預金25,112千円(77.4%)、未収金37,171千円(2.8%)などが増加したため、1,493,560千円となっている。

繰延勘定については、退職給与金が60,468千円(52.0%)、控除対象外消費税額が74,662千円(8.5%)減少し、863,152千円となっている。

負債総額は1,157,907千円で、前年度に比べ25,883千円(2.2%)減少している。これは、預り金8,449千円(33.5%)が増加したものの、一時借入金10,000千円(1.5%)、未払金13,330千円(2.8%)などが減少したことによるものでである。

資本総額は、前年度に比べ1,739,942千円(6.9%)減少し、23,581,164千円となっている。

資本金は、前年度に比べ304,089千円(1.0%)減少し、29,899,760千円となっている。これは、 新病院建設に係る一般会計負担金による自己資本金694,779千円(10.5%)が増加したものの、借入 資本金998,868千円(4.2%)が減少したことによるものである。

資本剰余金は793,438千円で、補助金の増加により前年度に比べ3,208千円(0.4%)の増加となっている。

欠損金は前年度に比べ1,439,061千円(25.4%)増加し、7,112,034千円となっている。

財務分析比率の推移は、第40表のとおりである。

長期安定財源としての資本金の割合を自己資本構成比率でみると、前年度に比べ2.5ポイント低下している。また、流動比率は6.4ポイント、当座比率は7.9ポイント向上している。

第40表

財務分析比率の推移

(単位:%)

73 10-10						(ー 位 ・ 70)
区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備考
固定資産 構成比率	70.3	75.3	91.1	90.8	90.5	固定資産 固定資産 + 流動資産 + 繰延勘定 × 100
自己資本 構成比率	34.9	16.3	13.1	6.5	4.0	自己資本金 + 剰余金 負債·資本合計 ×100
固定資産対 長期資本比率	77.8	93.4	93.8	95.0	94.9	固定資産 資本金+剰余金+固定負債 ×100
流動比率	262.9	120.3	171.6	122.6	129.0	流動資産 ×100 流動負債
当座比率	170.6	118.1	160.1	114.8	122.7	現金預金 + 未収金 流動負債 ×100

8 かすび

当年度の入院・外来患者数及び収益の実績をみると、入院延べ患者数は150,871人(1日平均412人)で前年度に比べ4,476人(2.9%)減少した。病床利用率は87.7%で2.9ポイント低下し、入院収益も患者数の減少により95,707千円(1.8%)減収となった。外来延べ患者数は239,114人(1日平均976人)で前年度に比べ11,701人(5.1%)増加し、外来収益も141,659千円(7.6%)の増収となった。また、負担金交付金20,545千円(2.5%)の減少により医業外収益は15,272千円(1.6%)減少した。更に医師公舎用地等の売却を特別利益に計上したことにより、事業収益全体では21,493千円(0.2%)増収の9,048,344千円となっている。

一方、費用においては、前年度に比べ減価償却費76,867千円(5.0%)は減少したものの、給与費121,234千円(2.9%)、材料費14,795千円(0.7%)、経費35,543千円(2.7%)、資産減耗費2,229千円(39.7%)、研究研修費8,043千円(16.6%)が増加した。また、繰延勘定償却36,696千円(21.4%)などの減少により医業外費用は43,554千円(5.3%)減少した。更に旧病院解体工事の除却費を特別損失に計上したことにより、事業費用全体では860,692千円(7.6%)減少の10,487,405千円となっている。以上の結果、収支差引1,439,061千円の当年度純損失となっている。

建設改良事業は、旧病院解体撤去工事(平成18・19年度継続費)及び診療機能充実のため各種医療機器整備が行われた。

審査意見

医療環境を取り巻く状況は大きく変化しており、診療報酬のマイナス改定が続くなど国の医療費抑制の諸施策が進められ、自治体病院の経営は厳しい状態となっている。また、総務省より「公立病院改革ガイドライン」が示され、各自治体は平成20年度内に公立病院改革プランを策定し、実施状況については客観的な点検・評価・公表が行われることとなっている。

このような状況下にあって、当年度の病院事業は、新病院として初めての事業年度となった前年度と比較し、外来患者数・収益、手術件数、出産件数は増加し、入院患者数・収益、新規患者数は減少している。また、DPC(診断群分類包括評価)導入に向けた取り組み等により平均在院日数は短縮したものの、病床利用率が低下している。平成20年6月より7対1看護体制に移行し、人件費や関連経費の増加も見込まれることから、今後の事業運営にあたっては、「第一次中期経営計画(平成19年度~平成21年度)」の着実な実施に努め、部門別の分析による数値目標を設定し、病床利用率の改善など具体的な取り組みにより一層の経営健全化を図られたい。また、過年度未収金が大幅に増加し多額となっていることから、より実効性のある対策を講じられたい。

がん相談支援センターや救急集中治療センターの設置、平日夜間の小児科救急を開設されるなど、 地域中核病院として市民ニーズに応えるべく救急・高度・特殊医療を展開する環境が整備されてい る。今後は地域医療連携による機能分担を一層進めるとともに、患者の視点に立った医療の提供や 医療の質向上を図り、市民から信頼される病院となるよう、全職員一体となった取り組みを望むも のである。

決算審查資料

次 目

水道事業会計			
第 101 表	業務実績比較表	資	1
第 102 表	予算執行状況(収益的収入及び支出)	資	2
第 103 表	予算執行状況(資本的収入及び支出)	資	3
第 104 表	費用節別比較表	資	4
第 105 表	比較損益計算書	資	6
第 106 表	 比較貸借対照表	資	8
第 107 表	口径別給水実績	資	10
第108表	1㎡当たりの収支	資	12
第 109 表	過去3年間の収支	資	14
ガス事業会計			
第110表	業務実績比較表	資	15
第111表	予算執行状況(収益的収入及び支出)	資	16
第112表	予算執行状況(資本的収入及び支出)	資	16
第113表	費用節別比較表	資	17
第114表	比較損益計算書	資	18
第115表	比較貸借対照表	資	20
第116表	1㎡・kg当たりの収支	資	22
第117表	過去3年間の収支	資	24
自動車運送事		-	
第118表		資	25
第119表	予算執行状況(収益的収入及び支出)	資	26
第120表	予算執行状況(資本的収入及び支出)	資	26
第 121 表	費用節別比較表	資	27
第 122 表	比較損益計算書	資	28
第 123 表	比較貸借対照表	資	30
第 124 表	走行キロ当たりの収支	資	32
第 125 表	過去3年間の収支	資	33
駐車場事業会			
第 126 表	··· 業務実績比較表	資	34
第127表	予算執行状況(収益的収入及び支出)	資	35
第128表	予算執行状況(資本的収入及び支出)	資	35
第 129 表	費用節別比較表	資	36
第130表	比較損益計算書	資	37
第 131 表	比較貸借対昭表	資	39
第132表	1台当たりの収支	資	41
第133表	過去3年間の収支	資	42
病院事業会計			
第 134 表	業務実績比較表	資	43
第 135 表	予算執行状況(収益的収入及び支出)	資	44
第136表	予算執行状況(資本的収入及び支出)	資	44
第137表	費用節別比較表	資	45
第138表	比較損益計算書	資	46
第 139 表	比較貸借対照表	資	48
第 140 表	科別患者数及び診療収入の推移	資	50
第 141 表	患者1人当たりの収支	資	52
第 142 表	過去3年間の収支	資	53
713 1 14 TX		\prec	50

- (注) 1. 本資料に用いる千円単位の数値は、単位未満を四捨五入、また比率は、少数点以下2位を 四捨五入とした。したがって、合計と内訳の計、差し引き等が一致しない場合がある。 2. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
 - - 「0.0」... 該当数値はあるが、単位未満のもの
 - 「 」... 該当数値のないもの
 - 3. 本資料における消費税及び地方消費税の取扱いは、予算執行状況については消費税及び 地方消費税込み、その他については消費税及び地方消費税抜きの金額で表示した。

水道事業会計

業務実績比較表

第101表

第	101表								
	項	目	単位	平成19年度	平成19年度	平成18年度	B/A	B/C	備考
			+12	計画 A	実績 B	実績 C	(%)	(%)	Inno 9
総.	人口		人	-	194,369	194,905	-	99.7	19年度末現在
給	水人口		"	150,394	151,349	151,630	100.6	99.8	
普	及率		%	-	77.9	77.8	ı	-	<u>給水人口</u> × 100 総人口
	総給水量		m³	18,825,624	19,159,335	19,135,708	101.8	100.1	3事業合計 - 補給水量
	松江水	道事業	"	16,188,322	16,479,155	16,357,971	101.8	100.7	
給	松江鹿!	島水道事業	"	1,619,900	1,645,223	1,619,831	101.6	101.6	
мH	玉湯水	道事業	"	1,260,402	1,304,772	1,260,339	103.5	103.5	
	有収水量		"	17,520,301	17,652,185	17,779,031	100.8	99.3	3事業合計 - 補給水量
水	松江水	直事業	"	15,103,704	15,272,089	15,219,842	101.1	100.3	
小	松江鹿!	島水道事業	"	1,500,027	1,497,056	1,494,177	99.8	100.2	
	玉湯水	道事業	"	1,159,570	1,152,855	1,167,445	99.4	98.8	
_	有収率		%	93.1	92.1	92.9		-	
量	松江水	直事業	"	93.3	92.7	93.0	-	-	
	松江鹿!	島水道事業	"	92.6	91.0	92.2	-	-	
	玉湯水	直事業	"	92.0	88.4	92.6	-	-	
最	大給水能力	J	m³/日	95,300	73,700	73,700	77.3	100.0	
1 ⊟	最大給水	里里	"	-	59,812	59,704	-	100.2	
1 ⊟	平均給水	星	"	51,436	52,348	52,427	101.8	99.8	
給	水戸数		戸	72,946	72,599	72,132	99.5	100.6	受水タンク以下の戸数含む
給	水新設戸数	文	"	1,840	1,661	1,676	90.3	99.1	給水新設竣工検査件数
量	総設置数		個	59,030	59,389	58,897	100.6	100.8	
水	年度中取	替数	"	9,250	8,223	7,667	88.9	107.3	
器	取替率		%	15.7	13.8	13.0	-	-	<u>年度中取替数</u> ×100 総設置数
配	水管延長		m	2,996	(702,840) 3,758	(699,082) 4,331	125.4	86.8	()は総延長
給	水原価		円	210.69	187.78	194.01	89.1	96.8	
供	給単価		"	209.49	209.60	212.55	100.1	98.6	給水収益 有収水量
職	員数		人	92	81	92	88.0	88.0	
			1						

(注) 給水原価 = 経常費用-(受託工事費+材料売却原価+不用品売却原価+松江鹿島・補給水費+付帯事業費等) 有 収 水 量 第102表 収益的収入及び支出

(単位:円、%) (仮受消費税及び 予算額に対 決算額 執行率 翌年度 予算額 地方消費税又は \overline{X} 分 する増減額 В B/A 繰越額 Α 又は不用額 仮払消費税及び 地方消費税) 33,717,038 第1款松江水道事業収益 3,467,800,000 3,434,082,962 99.0 0 159,684,731 第1項 営 収 益 3,439,960,000 3,401,472,676 98.9 0 159,334,139 38,487,324 外 収 益 第2項 営 業 27,840,000 32,610,286 117.1 0 4,770,286 350,592 収 第2款 松江鹿島水道事業収益 0 17,602,802 378,202,000 380,192,796 100.5 1,990,796 100.6 第1項 営 収 益 377,854,875 0 2,372,875 17,601,607 375,482,000 第2項 営 業 外 収 益 2,720,000 2,337,921 86.0 0 382,079 1,195 第3款 玉 湯 水 道 事 業 収 益 282,021,000 279,190,952 99.0 0 2,830,048 13,254,011 第1項 営 収 益 279,067,152 0 281,574,000 99.1 2,506,848 13,254,011 第2項 営 外 収 益 447,000 123,800 27.7 0 323,200 0 合 0 計 4,128,023,000 4,093,466,710 99.2 34,556,290 190,541,544 第1款松江水道事業費用 0 2,993,802,000 2,885,926,757 96.4 107,875,243 50,362,022 第1項 営 用 2,609,123,000 2,501,248,238 0 107,874,762 50,361,983 費 95.9 第2項 営 外 費 用 384,679,000 384,678,519 100.0 0 481 39 第3項 予 費 備 0 0 0 0 第2款 松江鹿島水道事業費用 417,051,000 412,136,094 98.8 0 7,433,535 4,914,906 第1項 営 費 用 361,642,000 356,728,093 98.6 0 4,913,907 7,433,535 外 費 用 0 第2項 営 55,409,000 55,408,001 100.0 0 999 第3項 予 備 費 0 0 0 第3款玉湯水道事業費用 269,809,000 250,279,641 92.8 0 19,529,359 5,747,905 出 第1項 営 費 用 240,877,000 221,348,032 91.9 0 19,528,968 5,747,905 費 用 391 0 第2項 営 外 28,932,000 28,931,609 100.0 0 第3項 予 備 0 0 費 0 0 合 計 3,680,662,000 3,548,342,492 96.4 0 132,319,508 63,543,462 第103表

資本的収入及び支出 (単位:円、%) 仮受消費税 予算額に対 執行 及び地方消 前年度 合 計 決算額 翌年度 \overline{X} 予 算 額 する増減額 分 玆 費税又は 繰越額 В 繰越額 B/A 又は不用額 仮払消費税 及び地方消 費税) 2,975,700 第1款 松江資本的収入 147,467,000 n 147,467,000 131,146,655 88.9 0 16,320,345 第1項企 0 債 0 第2項工事負担金 38,984,000 0 38,984,000 21,650,408 55.5 0 17,333,592 0 第3項分 金 61,476,000 0 61,476,000 62,489,700 101.6 0 1,013,700 2,975,700 第4項 一般会計繰入金 6,755,000 0 6,755,000 6,754,547 100.0 0 453 0 第5項国庫補助金 40,252,000 0 40,252,000 40,252,000 100.0 0 0 0 第2款 資本的収入 122,500 34,758,000 n 34,758,000 10,622,459 30.6 0 24,135,541 第1項 企 債 n 0 0 0 0 0 0 第2項工事負担金 32,331,000 0 32,331,000 7,984,959 24.7 0 24,346,041 0 第3項分 担 金 2,362,000 0 2,362,000 2,572,500 108.9 0 210,500 122,500 第4項 一般会計繰入金 65,000 0 65,000 65,000 100.0 0 0 0 第3款 玉湯資本的収入 0 5,341,000 2,774,745 52.0 0 2,566,255 114,000 5,341,000 第1項企 債 0 0 0 0 0 0 第2項工事負担金 2,800,000 0 2,800,000 380,745 13.6 0 2,419,255 0 第3項分 扫 金 2,394,000 0 114.000 2,541,000 0 2,541,000 94 2 147,000 合 計 187,566,000 0 187,566,000 144,543,859 77.1 0 43,022,141 3,212,200 第1款 松江資本的支出 2,232,030,000 7,140,000 2,239,170,000 2,083,124,291 93.0 28,379,400 127,666,309 18,176,235 第1項建設改良費 483,653,000 7,140,000 490,793,000 84.7 28,379,400 46,776,935 18,176,235 415,636,665 第2項企業債償還金 1,747,327,000 0 1,747,327,000 1,667,487,626 95.4 0 79,839,374 0 第3項 予 費 1,050,000 0 1,050,000 0.0 1,050,000 0 第2款 質 本 的 支 出 278,045,000 0 278,045,000 226,386,114 81.4 42,247,800 9,411,086 7,535,778 第1項建設改良費 220,873,000 0 220,873,000 169,214,631 76.6 42,247,800 9,410,569 7,535,778 第2項企業債償還金 57,172,000 0 57,172,000 57,171,483 100.0 0 517 0 第3項負 担 0 0 0 金 0 0 0 0 出 第3款 玉湯資本的支出 88,265,000 0 88,265,000 77,574,980 87.9 0 10,690,020 1,276,700 第1項建設改良費 37,565,000 0 37,565,000 26,875,035 71.5 10,689,965 1,276,700 0 第2項企業債償還金 50,700,000 50,700,000 50,699,945 100.0 0 55 合 計 2,598,340,000 7,140,000 2,605,480,000 2,387,085,385 91.6 70,627,200 147,767,415 26,988,713

						松	工 水	 道	事 業			松江
	科	l	▋		平 成 19年度	構成比率	平 成 18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率	平 成 19年度	構成比率
人件	費				638,712	23.3	735,519	25.2	96,807	86.8	79,426	19.8
給				料	275,876	10.1	348,030	11.9	72,154	79.3	31,061	7.7
手		当		等	172,950	6.3	208,144	7.1	35,194	83.1	18,290	4.6
賃				金	43,588	1.6	19,139	0.7	24,449	227.7	5,484	1.4
法	定	褔	利	費	85,341	3.1	99,515	3.4	14,174	85.8	9,591	2.4
退	職	給	与	金	60,000	2.2	60,000	2.1	0	100.0	15,000	3.7
報				酬	957	0.0	691	0.0	266	138.5	0	0.0
諸 経	費				565,665	20.6	591,562	20.3	25,897	95.6	156,608	39.0
委		託		料	164,118	6.0	169,174	5.8	5,056	97.0	33,849	8.4
修		繕		費	171,796	6.3	195,305	6.7	23,509	88.0	29,721	7.4
動		力		費	72,297	2.6	72,967	2.5	670	99.1	15,588	3.9
薬		品		費	6,938	0.3	5,931	0.2	1,007	117.0	344	0.1
材		料		費	9,234	0.3	9,402	0.3	168	98.2	6,369	1.6
請	負	I	事	費	49,388	1.8	44,476	1.5	4,912	111.0	7,284	1.8
そ	の他	の	渚 縚	費	91,894	3.4	94,307	3.2	2,413	97.4	63,453	15.8
受水	費				449,032	16.4	447,331	15.3	1,701	100.4	0	0.0
減価					784,202	28.6	791,489	27.1	7,287	99.1	110,909	27.6
有 減	価	国 定 償	却	費	784,202	28.6	791,489	27.1	7,287	99.1	107,950	26.9
無減	形质価	国 定 償		産費	0	0.0	0	0.0	0	-	2,959	0.7
資 産	減耗	£費			13,275	0.5	20,207	0.7	6,932	65.7	2,351	0.6
固	定資	産[馀 刦]費	13,275	0.5	19,992	0.7	6,717	66.4	2,351	0.6
た	な卸す	資産	減耗	養	0	0.0	215	0.0	215	0.0	0	0.0
営 業	外 費	見用			290,749	10.6	326,811	11.2	36,062	89.0	52,659	13.1
支	払	, ;	利	息	290,625	10.6	326,718	11.2	36,093	89.0	52,234	13.0
雑		支		出	124	0.0	93	0.0	31	133.3	425	0.1
特別	損失	=			0	0.0	3,392	0.1	3,392	0.0	0	0.0
			計		2,741,635	100.0	2,916,311	100.0	174,676	94.0	401,953	100.0

 鹿 島	水 道	事業			玉	湯水	道	事 業	113(70)
平 成 18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比率	平 成 19年度	構成比率	平 成 18年度	構成比率	増減額	対前年度 比 率
85,806	25.4	6,380	92.6	22,432	9.4	22,910	9.4	478	97.9
36,471	10.8	5,410	85.2	8,361	3.5	8,593	3.5	232	97.3
19,749	5.9	1,459	92.6	4,776	2.0	4,840	2.0	64	98.7
3,732	1.1	1,752	146.9	1,714	0.7	1,632	0.7	82	105.0
10,836	3.2	1,245	88.5	2,581	1.1	2,584	1.1	3	99.9
15,000	4.4	0	100.0	5,000	2.1	5,000	2.1	0	100.0
18	0.0	18	0.0	0	0.0	261	0.1	261	0.0
96,679	28.6	59,929	162.0	51,070	21.4	52,220	21.4	1,150	97.8
26,987	8.0	6,862	125.4	14,180	6.0	9,140	3.8	5,040	155.1
17,056	5.1	12,665	174.3	17,220	7.2	22,573	9.3	5,353	76.3
15,631	4.6	43	99.7	11,927	5.0	10,621	4.4	1,306	112.3
546	0.2	202	63.0	919	0.4	994	0.4	75	92.5
5,882	1.7	487	108.3	0	0.0	1,348	0.6	1,348	0.0
1,329	0.4	5,955	548.1	0	0.0	0	0.0	0	-
29,248	8.7	34,205	216.9	6,824	2.9	7,544	3.1	720	90.5
0	0.0	0	-	81,982	34.4	87,876	36.1	5,894	93.3
101,860	30.2	9,049	108.9	58,692	24.6	51,681	21.2	7,011	113.6
101,357	30.0	6,593	106.5	58,692	24.6	51,681	21.2	7,011	113.6
503	0.1	2,456	588.3	0	0.0	0	0.0	0	_
253	0.1	2,098	929.2	1,424	0.6	7,147	2.9	5,723	19.9
231	0.1	2,120	1,017.7	1,424	0.6	7,147	2.9	5,723	19.9
22	0.0	22	0.0	0	0.0	0	0.0	0	_
52,880	15.7	221	99.6	22,593	9.5	21,669	8.9	924	104.3
52,854	15.7	620	98.8	22,580	9.5	21,658	8.9	922	104.3
26	0.0	399	1,634.6	13	0.0	11	0.0	2	118.2
0	0.0	0	-	0	0.0	0	0.0	0	
337,478	100.0	64,475	119.1	238,193	100.0	243,503	100.0	5,310	97.8

	±			<u></u> 方		
科目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
営業費用	2,450,886	89.4	2,586,108	88.7	135,222	94.8
原水費	17,064	0.6	65,953		48,889	25.9
浄 水 費 受 水 費	178,733	6.5	178,657	6.1	76	100.0
受 水 費	449,032	16.4	447,331	15.3	1,701	100.4
配 水 及 び 給 水 費 量 水 器 費	460,589	16.8 1.3	477,635	16.4 1.1	17,046	96.4 108.9
単 小 品 貝 日	34,718 12,070	0.4	31,883 22,379	0.8	2,835 10,309	53.9
受託 工事費 松業 務費	180,207	6.6	199,118	6.8	18,911	90.5
江総係費	320,996	11.7	351,456		30,460	91.3
水 減 価 償 却 費	784,202	28.6	791,489	27.1	7,287	99.1
道資產減耗費	13,275	0.5	20,207	0.7	6,932	65.7
事営業外費用	290,749	10.6	326,811	11.2	36,062	89.0
業 支払利息及び企業債取扱諸費	290,625	10.6	326,718	11.2	36,093	89.0
雑 支 出	124	0.0	93	0.0	31	133.3
特 別 損 失	0	0.0	3,392	0.1	3,392	0.0
その他特別損失	0	0.0	3,392	0.1	3,392	0.0
計	2,741,635	100.0	2,916,311	100.0	174,676	94.0
当年度純利益 合計	532,763	-	445,729	-	87,034	07.4
	3,274,398 349,294	86.9	3,362,040 284,598	84.3	87,642 64,696	97.4 122.7
原水質が	66,342	16.5	39,928	11.8	26,414	166.2
净水费	43,352	10.8	32,205	9.5	11,147	134.6
配水及び給水費	61,037	15.2	41,423	12.3	19,614	147.4
カン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン	0	0.0	1,329	0.4	1,329	0.0
松 業 務 費	27,868	6.9	29,769	8.8	1,901	93.6
益 総 係 費	37,435	9.3	37,831	11.2	396	99.0
	110,909	27.6	101,860	30.2	9,049	108.9
水	2,351	0.6	253	0.1	2,098	929.2
道 営業外費用 支払利息及び企業債取扱諸費	52,659	13.1	52,880	15.7	221	99.6
要 支払利息及び企業債取扱諸費	52,234	13.0	52,854	15.7	620	98.8
雑 支 出	425	0.1	26	0.0	399	1,634.6
合 計	401,953	100.0	337,478	100.0	64,475	119.1
営業費用	215,600	90.5	221,834		6,234	97.2
原水費	3,654	1.5	1,914	0.8	1,740	190.9
浄 水 費 受 水 費	17,107	7.2	17,889	7.3	782 5.804	95.6 93.3
原 水 費 浄 水 費 受 水 費 配 水 及 び 給 水 費	81,982 29,392	34.4 12.3	87,876 31,519	36.1 12.9	5,894 2,127	93.3
	619	0.3	629	0.3	10	98.4
玉業務費	14,549	6.1	14,667	6.0	118	99.2
・	8,181	3.4	8,512	3.5	331	96.1
水	58,692	24.6	51,681	21.2	7,011	113.6
型 資産減耗費	1,424	0.6	7,147	2.9	5,723	19.9
尹 営業外費用	22,593	9.5	21,669	8.9	924	104.3
支払利息及び企業債取扱諸費	22,580	9.5	21,658	8.9	922	104.3
雑 支 出	13	0.0	11	0.0	2	118.2
計	238,193	100.0	243,503	100.0	5,310	97.8
当年度純利益	27,744	-	21,911	-	49,655	400.0
合計 計 水道東米会計 計	265,937	-	221,592	-	44,345	120.0
水道事業会計 計 水道事業会計 当年度純利益	3,381,781 521,144	-	3,497,292 440,813	-	115,511 80,331	96.7
水道事業会計 合計				_		00.4
小坦尹耒云計 百計	3,902,925	-	3,938,105	-	35,180	99.1

	<u> </u>			 方	(単位:=	<u> </u>
科目	· 平成19年度 _「		平成18年度		増 減 額	対前年度
営業収益	3,242,138	構成比率 99.0	3,338,238	構成比率 99.3	96,100	<u>比 率</u> 97.1
給 水 収 益	3,082,475	94.1	3,208,481	95.4	126,006	96.1
受 託 工 事 収 益 下水道使用料徴収受託収益	49,089	0.0 1.5	47,559	0.0 1.4	3 1,530	96.5 103.2
その他の営業収益	110,491	3.4	82,112	2.4	28,379	134.6
営業外収益	32,260	1.0	22,371	0.7	9,889	144.2
受取利息及び配当金 松 営 業 外 雑 収 益	17,633 10,527	0.5 0.3	5,816 11,521	0.2 0.3	11,817 994	303.2 91.4
江 一般会計繰入金	4,100	0.1	5,034	0.1	934	81.4
水 特 別 利 益 道 そ の 他 特 別 利 益	0	0.0	1,431 1,431	0.0	1,431 1,431	0.0 0.0
道 その他特別利益 事 業			1,101		.,	0.0
業						
	0.074.000	400.0	0.000.040	400.0	07.040	07.4
会計 営業収益	3,274,398 360,253	100.0 99.4	3,362,040 352,228	100.0 99.4	87,642 8,025	97.4 102.3
給 水 収 益	352,082	97.1	349,790	98.7	2,292	100.7
受 託 工 事 収 益 その他の営業収益	8,167	0.0 2.3	1,485 953	0.4	1,481 7,214	0.3 857.0
世 業 弘 Ⅲ ڬ	2,337	0.6	2,245	0.6	92	104.1
	1,107 1,230	0.3 0.3	1,125 1,120	0.3	18 110	98.4 109.8
松二二二十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八	1,230	0.5	1,120	0.5	110	100.0
水						
水 道 事 業						
業						
計	362,590	100.0	354,473	100.0	8,117	102.3
当年度純損失合計合	39,363 401,953	-	16,995 337,478	-	56,358 64,475	- 119.1
営業収益	265,813	100.0	221,481	99.9	44,332	120.0
給水収益 その他の営業収益	265,365 448	99.8 0.2	220,604 877	99.6 0.4	44,761 429	120.3 51.1
営業外収益	124	0.0	111	0.1	13	111.7
	4 120	0.0	1 110	0.0	3 10	400.0 109.1
玉 湯 乙 明 湯 八 並 湯 水 道 事 業	0	0.0		0.0		
水						
道						
業						
숨 計	265,937	100.0	221,592	100.0	44,345	120.0
水道事業会計 合計	3,902,925	-	3,938,105	-	35,180	99.1

	資	 産		部		
科目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
固定資産	25,353,035	87.4	25,731,582	84.3	378,547	98.5
有形固定資産	24,800,805	85.5	25,176,393	82.5	375,588	98.5
土 地	1,468,247	5.1	1,443,692	4.7	24,555	101.7
建物	834,271	2.9	854,028	2.8	19,757	97.7
建物、附属、設備	19,124	0.1	21,465	0.1	2,341	89.1
構築物	18,197,291	62.7	18,461,833	60.5	264,542	98.6
機 械 及 び 装 置	3,624,775	12.5	3,941,503	12.9	316,728	92.0
車 両 及 び 運 搬 具	3,335	0.0	3,891	0.0	556	85.7
工具器具及び備品	31,342	0.1	34,310	0.1	2,968	91.3
建設仮勘定	622,420	2.1	415,671	1.4	206,749	149.7
無形固定資産	52,513	0.2	55,472	0.2	2,959	94.7
水 利 権	52,119	0.2	54,575	0.2	2,456	95.5
施設利用権	76	0.0	579	0.0	503	13.1
電話加入権	138	0.0	138	0.0	0	100.0
その他加入権	180	0.0	180	0.0	0	100.0
投資	499,717	1.7	499,717	1.6	0	100.0
投 資 有 価 証 券	499,717	1.7	499,717	1.6	0	100.0
流 動 資 産	3,656,385	12.6	4,776,602	15.7	1,120,217	76.5
現 金 預 金	3,203,400	11.0	4,328,195	14.2	1,124,795	74.0
未 収 金	392,316	1.4	416,366	1.4	24,050	94.2
貯 蔵 品	27,498	0.1	25,150	0.1	2,348	109.3
前 払 金	27,202	0.1	2,318	0.0	24,884	1,173.5
仮 払 金	5,719	0.0	4,323	0.0	1,396	132.3
その他流動資産	250	0.0	250	0.0	0	100.0
資産合計	29,009,420	100.0	30,508,184	100.0	1,498,764	95.1

	負 債 万	え び	資 本	の部		
科目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
負債	1,475,385	5.1	1,864,677	6.1	389,292	79.1
固定負債	821,347	2.8	784,440	2.6	36,907	104.7
退職給与引当金	187,460	0.6	160,553	0.5	26,907	116.8
修繕引当金	633,887	2.2	623,887	2.0	10,000	101.6
流動負債	654,038	2.3	1,080,237	3.5	426,199	60.5
未 払 金	462,845	1.6	895,474	2.9	432,629	51.7
預り金	186,443	0.6	180,013	0.6	6,430	103.6
その他流動負債	4,750	0.0	4,750	0.0	0	100.0
資本	27,534,035	94.9	28,643,507	93.9	1,109,472	96.1
資本金	17,288,070	59.6	18,716,221	61.3	1,428,151	92.4
自己資本金	6,406,506	22.1	6,059,298	19.9	347,208	105.7
借入資本金	10,881,564	37.5	12,656,923	41.5	1,775,359	86.0
剰 余 金	10,245,965	35.3	9,927,286	32.5	318,679	103.2
資本剰余金	9,324,821	32.1	9,186,473	30.1	138,348	101.5
受贈財産評価額	1,780,728	6.1	1,777,316	5.8	3,412	100.2
工 事 負 担 金	3,487,501	12.0	3,457,486	11.3	30,015	100.9
分 担 金	3,362,587	11.6	3,298,343	10.8	64,244	101.9
国 庫 補 助 金	647,388	2.2	607,136	2.0	40,252	106.6
負 担 金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	100.0
その他資本剰余金	16,617	0.1	16,192	0.1	425	102.6
利益剰余金	921,144	3.2	740,813	2.4	180,331	124.3
建設改良積立金	400,000	1.4	300,000	1.0	100,000	133.3
当年度未処分利益剰余金	521,144	1.8	440,813	1.4	80,331	118.2
負 債・資 本 合 計	29,009,420	100.0	30,508,184	100.0	1,498,764	95.1
只说 具个口叫	Z3,UU3,4ZU	100.0	30,300,104	100.0	1,490,704	90. I

				松	江 水	道	事	 業			松	江
<u> </u>		調		数	使 用		<u> </u>	増	減	調		数
X	分		対前年 度比率	構成 比率		対前年 度比率	構成 比率	戸数	水量		対前年 度比率	構成 比率
		(戸)	(%)	(%)	(m³)	(%)	(%)	(戸)	(m³)	(戸)	(%)	(%)
	平成19年度	29,161	100.8	58.4	4,493,025	99.3	30.0	228	32,884	3,154	99.7	70.1
13mm	平成18年度	28,933	100.3	58.4	4,525,909	99.3	30.0	76	30,092	3,162	99.2	70.4
	平成17年度	28,857	101.1	58.6	4,556,001	98.8	30.1	300	57,375	3,189	101.1	70.7
	平成19年度	18,227	101.2	36.5	4,442,435	100.3	29.6	213	13,365	1,191	101.9	26.5
20mm	平成18年度	18,014	101.3	36.4	4,429,070	101.0	29.3	230	43,227	1,169	100.9	26.0
	平成17年度	17,784	102.3	36.1	4,385,843	99.8	28.9	393	6,825	1,158	101.7	25.7
	平成19年度	1,549	98.3	3.1	1,136,019	97.4	7.6	26	30,019	65	97.0	1.4
25mm	平成18年度	1,575	99.4	3.2	1,166,038	98.6	7.7	10	16,604	67	95.7	1.5
	平成17年度	1,585	100.1	3.2	1,182,642	98.2	7.8	2	22,210	70	100.0	1.6
	平成19年度									11	91.7	0.2
30mm	平成18年度									12	100.0	0.3
	平成17年度									12	100.0	0.3
	平成19年度	632	100.6	1.3	1,504,825	101.4	10.0	4	20,975	54	100.0	1.2
40mm	平成18年度	628	99.7	1.3	1,483,850	101.2	9.8	2	17,123	54	101.9	1.2
	平成17年度	630	100.8	1.3	1,466,727	99.3	9.7	5	10,914	53	101.9	1.2
	平成19年度	277	100.0	0.6	1,452,418	103.1	9.7	0	43,582	16	100.0	0.4
50mm	平成18年度	277	101.5	0.6	1,408,836	101.6	9.3	4	21,896	16	100.0	0.4
	平成17年度	273	100.7	0.6	1,386,940	95.5	9.2	2	65,460	16	100.0	0.4
	平成19年度	71	100.0	0.1	874,498	97.2	5.8	0	25,168	7	100.0	0.2
75mm	平成18年度	71	93.4	0.1	899,666	92.1	6.0	5	76,647	7	100.0	0.2
	平成17年度	76	97.4	0.2	976,313	92.1	6.4	2	83,600	7	116.7	0.2
	平成19年度	18	94.7	0.0	754,679	87.3	5.0	1	110,260	3	100.0	0.1
100mm	平成18年度	19	95.0	0.0	864,939	97.6	5.7	1	21,607	3	100.0	0.1
	平成17年度	20	100.0	0.0	886,546	100.3	5.8	0	2,601	3	100.0	0.1
	平成19年度	1	100.0	0.0	12,658	88.5	0.1	0	1,637	0	-	0.0
150mm	平成18年度	1	100.0	0.0	14,295	92.9	0.1	0	1,095	0	-	0.0
	平成17年度	1	100.0	0.0	15,390	87.8	0.1	0	2,132	0	0.0	0.0
	平成19年度	1	100.0	0.0	329,425	103.5	2.2	0	11,142			
200mm	平成18年度	1	100.0	0.0	318,283	105.8	2.1	0	17,490			
	平成17年度	1	100.0	0.0	300,793	54.4	2.0	0	252,294			
	平成19年度									0	-	0.0
臨時用	平成18年度									0	0.0	0.0
	平成17年度									5	125.0	0.1
	平成19年度	49,937	100.8	100.0	14,999,982	99.3	100.0	418	110,904	4,501	100.2	100.0
計	平成18年度	49,519		100.0	15,110,886	99.7	100.0	292	46,309	4,490	99.5	100.0
	平成17年度	49,227	101.4	100.0	15,157,195	96.8	100.0	700	498,209	4,513	101.2	100.0

⁽注) 戸数 = 年度末現在調定戸数 使用水量 = 料金水量 + 分水量

水 実 績

鹿島	水 道	事	業				玉	湯水	道	事	Ě	
使 用	月 水 量	1	増	減	調	定戸	数	使月	用 水 틟	=	増	減
	対前年 度比率	構成 比率	戸数	水量		対前年 度比率	構成 比率		対前年 度比率	構成 比率	戸数	水量
(m³)	(%)	(%)	(戸)	(m³)	(戸)	(%)	(%)	(m³)	(%)	(%)	(戸)	(m³)
679,185	97.7	45.4	8	15,950	1,485	99.9	74.7	341,533	97.3	29.6	2	9,612
695,135	100.0	46.5	27	260	1,487	99.9	75.4	351,145	99.1	30.1	1	3,127
694,875	97.2	47.3	34	20,047	1,488	99.3	75.6	354,272	99.1	29.1	11	3,358
334,471	100.1	22.3	22	207	373	104.5	18.8	129,594	100.0	11.2	16	42
334,264	100.0	22.4	11	90	357	102.3	18.1	129,636	100.5	11.1	8	623
334,174	99.6	22.7	19	1,379	349	102.9	17.7	129,013	96.2	10.6	10	5,158
54,049	97.7	3.6	2	1,259	62	100.0	3.1	64,250	93.3	5.6	0	4,582
55,308	100.1	3.7	3	62	62	95.4	3.1	68,832	92.7	5.9	3	5,453
55,246	95.3	3.8	0	2,710	65	104.8	3.3	74,285	96.0	6.1	3	3,104
18,335	114.4	1.2	1	2,309	9	90.0	0.5	30,031	106.5	2.6	1	1,837
16,026	116.8	1.1	0	2,309	10	100.0	0.5	28,194	105.0	2.4	0	1,335
13,717	87.6	0.9	0	1,949	10	83.3	0.5	26,859	85.5	2.2	2	4,566
164,666	100.2	11.0	0	330	32	106.7	1.6	150,225	104.2	13.0	2	6,004
164,336	106.7	11.0	1	10,340	30	100.0	1.5	144,221	93.6	12.4	0	9,780
153,996	97.8	10.5	1	3,394	30	96.8	1.5	154,001	107.0	12.7	1	10,046
77,879	91.5	5.2	0	7,225	22	100.0	1.1	375,196	97.8	32.5	0	8,547
85,104	101.7	5.7	0	1,447	22	100.0	1.1	383,743	92.7	32.9	0	30,005
83,657	97.7	5.7	0	1,971	22	91.7	1.1	413,748	96.4	34.0	2	15,572
86,618	140.7	5.8	0	25,051	3	100.0	0.2	12,765	107.1	1.1	0	845
61,567	143.8	4.1	0	18,750	3	100.0	0.2	11,920	141.6	1.0	0	3,502
42,817	115.1	2.9	1	5,604	3	100.0	0.2	8,418	99.5	0.7	0	39
81,805	99.4	5.5	0	514								
82,319	100.0	5.5	0	10								
82,329	99.4	5.6	0	534								
0	-	0.0	0	0	1	100.0	0.1	49,253	99.3	4.3	0	330
0	0.0	0.0	0	8,023	1	100.0	0.1	49,583	88.1	4.2	0	6,684
8,023	63.1	0.5	1	4,688	1	100.0	0.1	56,267	91.5	4.6	0	5,229
0	-	0.0	0	0								
0	0.0	0.0		266								
266	90.8	0.0	1	27								
1,497,008	100.2	100.0		2,949	1,987	100.8	100.0	1,152,847	98.8	100.0	15	14,427
1,494,059	101.7	100.0		24,959	1,972	100.2	100.0		95.9	100.0	4	49,589
1,469,100	97.9	100.0		31,095	1,968	99.8	100.0		97.8	100.0	3	26,980

-								松	I 水		 業			松江
		科		E	1		平 成 19年度	構成比率	平 成 18年度	構成比率	増減額	対前年度 比 率	平 成 19年度	構成比率
給		가	<	収		益	205.43	100.0	212.18	100.0	6.75	96.8	235.18	100.0
	直	ı	原	기	<	費	0.34	0.2	0.54	0.3	0.20	63.0	0.00	0.0
	直接原	^	浄	기	<	費	8.72	4.9	8.17	4.3	0.55	106.7	5.11	1.9
	価	件	配力	水及て	が給え	火 費	10.06	5.6	13.17	6.9	3.11	76.4	13.52	5.0
	(原	費	量	水	器	費	0.58	0.3	0.35	0.2	0.23	165.7	0.00	0.0
	水			小	計		19.70	11.0	22.22	11.7	2.52	88.7	18.63	6.9
	· 浄	受		水		費	29.40	16.4	29.39	15.5	0.01	100.0	0.00	0.0
営	水	修		繕		費	11.07	6.2	12.48	6.6	1.41	88.7	19.80	7.4
	· 配	動		力		費	4.73	2.6	4.79	2.5	0.06	98.7	10.41	3.9
	配給	薬		品		費	0.45	0.3	0.39	0.2	0.06	115.4	0.23	0.1
	水	請	負		事	費	3.23	1.8	2.92	1.5	0.31	110.6	4.87	1.8
業	量	材		料		費	0.60	0.3	0.62	0.3	0.02	96.8	4.25	1.6
	量水器費	委		託		料	3.93	2.2	4.50	2.4	0.57	87.3	15.67	5.8
	音	そ		の		他	1.53	0.9	1.62	0.9	0.09	94.4	40.18	15.0
	<u> </u>			計			74.65	41.8	78.94	41.6	4.29	94.6	114.04	42.5
費	管理費	人		件		費	21.38	12.0	24.68	13.0	3.30	86.6	34.42	12.8
貝	費	旅				費	0.17	0.1	0.13	0.1	0.04	130.8	0.00	0.0
	(業 務	印	刷	製	本	費	0.24	0.1	0.24	0.1	0.00	100.0	0.16	0.1
	務	委		託		料	6.82	3.8	6.62	3.5	0.20	103.0	6.94	2.6
用	総係費	そ		の		他	4.20	2.3	4.50	2.4	0.30	93.3	2.10	0.8
-	$\overline{}$			計			32.82	18.4	36.17	19.0	3.35	90.7	43.62	16.2
	減		T	償	却	費	51.35	28.7	52.00	27.4	0.65	98.8	74.08	27.6
	資	Ē	Ē	減	耗	費	0.87	0.5	1.33	0.7	0.46	65.4	1.57	0.6
				計			52.22	29.2	53.33	28.1	1.11	97.9	75.66	28.2
Ī		崖	業	費用	計		159.69	89.3	168.45	88.7	8.76	94.8	233.32	86.9
営	支		払	禾	iJ	息	19.03	10.6	21.47	11.3	2.44	88.6	34.89	13.0
営業外費用	雑			支		出	0.01	0.0	0.01	0.0	0.00	100.0	0.28	0.1
用		崖	業:	外費月	目計		19.04	10.7	21.47	11.3	2.43	88.7	35.17	13.1
, L	費	Ì	用	合	計		178.73	100.0	189.92	100.0	11.19	94.1	268.50	100.0
-	ЦУ	ζ	支	差	引		26.70	-	22.26	-	4.44	-	33.32	-

(注) m³当たり収支 = 収支額 (受託工事収支及び材料売却原価、不用品売却原価等を除く) 有 収 水 量

松江水道事業給水収益 = 給水収益 + その他の営業収益・雑収益(松江鹿島補給水) 特別利益及び特別損失は、計算から除外した。

鹿島	水道	事業			玉 湯	引 水	道 事	<u> </u>	3(70)
平 成 18年度	構成比率	増減額	対前年度 比 率	平 成 19年度	構成比率	平 成 18年度	構成比率	増減額	対前年度 比 率
234.10	100.0	1.08	100.5	230.18	100.0	188.96	100.0	41.22	121.8
0.00	0.0	0.00	-	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	-
5.17	2.3	0.06	98.8	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	-
15.80	7.0	2.28	85.6	6.11	3.0	6.18	3.0	0.07	98.9
0.00	0.0	0.00	-	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	-
20.97	9.3	2.34	88.8	6.11	3.0	6.18	3.0	0.07	98.9
0.00	0.0	0.00	-	71.11	34.4	75.27	36.1	4.16	94.5
11.32	5.0	8.48	174.9	14.91	7.2	19.31	9.3	4.40	77.2
10.46	4.6	0.05	99.5	10.35	5.0	9.10	4.4	1.25	113.7
0.37	0.2	0.14	62.2	0.80	0.4	0.85	0.4	0.05	94.1
0.00	0.0	4.87	-	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	-
3.94	1.8	0.31	107.9	0.00	0.0	1.15	0.6	1.15	0.0
11.77	5.2	3.90	133.1	9.42	4.6	5.39	2.6	4.03	174.8
17.18	7.6	23.00	233.9	2.47	1.2	2.52	1.2	0.05	98.0
76.00	33.8	38.04	150.1	115.15	55.7	119.77	57.4	4.62	96.1
36.46	16.2	2.04	94.4	13.35	6.5	13.44	6.4	0.09	99.3
0.00	0.0	0.00	-	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	-
0.08	0.0	0.08	200.0	0.16	0.1	0.30	0.1	0.14	53.3
6.29	2.8	0.65	110.3	2.88	1.4	2.44	1.2	0.44	118.0
2.41	1.1	0.31	87.1	3.32	1.6	3.67	1.8	0.35	90.5
45.24	20.1	1.62	96.4	19.72	9.5	19.85	9.5	0.13	99.3
68.17	30.3	5.91	108.7	50.91	24.6	44.27	21.2	6.64	115.0
0.17	0.1	1.40	923.5	1.24	0.6	6.12	2.9	4.88	20.3
68.34	30.4	7.32	110.7	52.15	25.2	50.39	24.2	1.76	103.5
189.58	84.3	43.74	123.1	187.01	90.5	190.02	91.1	3.01	98.4
35.37	15.7	0.48	98.6	19.59	9.5	18.55	8.9	1.04	105.6
0.02	0.0	0.26	1,400.0	0.01	0.0	0.01	0.0	0.00	100.0
35.39	15.7	0.22	99.4	19.60	9.5	18.56	8.9	1.04	105.6
224.97	100.0	43.53	119.3	206.61	100.0	208.58	100.0	1.97	99.1
9.13	-	42.45	-	23.57	-	19.62	-	43.19	-

		· -		_		平 成	平 成	平 成	1	前年度比		抖	1	
	J	頁		目		19年度	18年度	17年度	平 成 19年度	平 成 18年度	平 成 17年度	平 成 19年度	平 成 18年度	平 成 17年度
		給	水	収	益	3,699,922	3,778,875	3,896,061	97.9	97.0	98.0	95.0	97.0	100.0
	営	受	託工	事収	益	87	1,571	398	5.5	394.7	14.6	21.9	394.7	100.0
		下:徵	水 道 収 受	使 用託 収	料	49,089	47,559	45,572	103.2	104.4	105.6	107.7	104.4	100.0
収	益	営	業	雑	益	119,106	83,942	114,072	141.9	73.6	175.0	104.4	73.6	100.0
,,,			小	計		3,868,204	3,911,947	4,056,103	98.9	96.4	99.2	95.4	96.4	100.0
	営	受	取	利	息	17,633	5,816	3,100	303.2	187.6	43.2	568.8	187.6	100.0
入	営業外	営	業	卜 雑	益	11,638	12,647	24,559	92.0	51.5	384.7	47.4	51.5	100.0
/\	収	— <u>f</u>	设会言	十繰ノ	金	5,450	6,264	6,093	87.0	102.8	115.6	89.4	102.8	100.0
	益		小	計		34,721	24,727	33,752	140.4	73.3	179.2	102.9	73.3	100.0
	!	持	別	利益	á	0	1,431	169	0.0	846.7	0.1	0.0	846.7	100.0
		合	ì	計		3,902,925	3,938,105	4,090,024	99.1	96.3	95.8	95.4	96.3	100.0
		原	7	k	費	87,060	107,795	107,245	80.8	100.5		81.2	100.5	100.0
		浄	7	k	費	239,192	228,751	219,392	104.6	104.3	104.5	109.0	104.3	100.0
		受	7	k	費	531,014	535,207	691,551	99.2	77.4	J	76.8	77.4	100.0
		配力	水及で	ゞ給 才	く費	551,018	550,577	689,692	100.1	79.8	91.9	79.9	79.8	100.0
	営	量	水	器	費	35,337	32,512	30,059	108.7	108.2	51.5	117.6	108.2	100.0
	業	受	託二	L 事	費	12,070	23,708	24,019	50.9	98.7	85.4	50.3	98.7	100.0
	費	業	矛	务	費	222,624	243,554	211,087	91.4	115.4	97.8	105.5	115.4	100.0
支	用	総	1	系	費	366,612	397,799	403,477	92.2	98.6] 07.0	90.9	98.6	100.0
		減	価値	賞 却	費	953,803	945,030	956,889	100.9	98.8	103.4	99.7	98.8	100.0
		資	産	戓 耗	費	17,050	27,607	14,439	61.8	191.2	153.2	118.1	191.2	100.0
出		その	の他旨	常業責	見用	0	0	358	-	0.0	44.4	0.0	0.0	100.0
			小	計		3,015,780	3,092,540	3,348,208	97.5	92.4	99.9	90.1	92.4	100.0
	営		払 利 業債耳			365,439	401,230	444,552	91.1	90.3	93.0	82.2	90.3	100.0
	営業外	雑	2	^ጀ	出	562	130	140	432.3	92.9	13.2	401.4	92.9	100.0
	費	繰	延 勘	定償	却	0	0	0	-	-	0.0	-	-	100.0
	用		小	計		366,001	401,360	444,692	91.2	90.3	91.8	82.3	90.3	100.0
	!	持	別:	損り	ŧ	0	3,392	8,624	0.0	39.3	4.2	0.0	39.3	100.0
		合	ì	計		3,381,781	3,497,292	3,801,524	96.7	92.0	94.1	89.0	92.0	100.0
	Ц.	又支	差引	額		521,144	440,813	288,500	-	-	-	-	-	-
	禾	」 益	剰ぽ	金		921,144	740,813	514,977	124.3	143.9	62.6	178.9	143.9	100.0
不		流重	协資産	(A)		3,656,385	4,776,602	4,643,030	76.5	102.9	108.0	78.7	102.9	100.0
良債		流重	协負債	(B)		654,038	1,080,237	652,228	60.5	165.6	95.0	100.3	165.6	100.0
務			引 (E			_	-	-	-	-	-	-	-	-
(注	٠ ١ ٢	出土っ	年明人	ノニムギ	ナか	汀水道事業	おいて田白が送	重光ひが工造	シャン苦車光	た合計し	ナーット・治主	光へ針の	メカ (古	

⁽注) 過去3年間の収支は松江水道事業、松江鹿島水道事業及び玉湯水道事業を合計した水道事業会計の数値。

ガス事業会計

業務実績比較表

第110表

	1018								
	項	目	単位	平成19年度	平成19年度	平成18年度	B/A	B/C	備考
				計画A	実 績 B	実 績 C	(%)	(%)	
(1	都市ガス)							
供約	合戸数		戸	15,882	15,098	15,452	95.1	97.7	
供約	合区域戸	数	"	41,013	41,419	41,238	101.0	100.4	
供約	合新設戸	数	"	350	104	321	29.7	32.4	メーター設置戸数
総丿	LΠ		人	195,416	193,207	194,905	98.9	99.1	年度末現在
供約	合人口		"	41,293	39,255	40,175	95.1	97.7	
普及	込 率		%	38.7	36.5	37.5	-	-	供給戸数 供給区域戸数 × 100
	総製造	<u>=</u> E	m³	9,783,000	8,964,329	9,902,159	91.6	90.5	
製	販売量		"	9,500,000	8,782,328	9,664,792	92.4	90.9	
造	販売量率	赵	%	97.1	98.0	97.6	-	-	
量	自家使用	用量	m³	45,000	60,843	58,924	135.2	103.3	
	勘定外量	里里	"	238,000	118,469	180,636	49.8	65.6	
計	総設置数	数	個	16,891	16,511	16,845	97.8	98.0	
量	年度中国	双替数	"	1,450	1,448	2,185	99.9	66.3	
器	取替率		%	8.6	8.8	13.0	-	-	
供約	合管延長	数	m	244,375	244,141	243,299	99.9	100.3	
()	夜化石油	ガス)							
販売	も量		kg	1,779,298.0	1,516,952.3	1,636,085.6	85.3	92.7	
供約	合戸数		戸	2,922	2,856	2,916	97.7	97.9	
供約	合人口		人	7,597	7,426	7,582	97.7	97.9	
普及	込 率		%	4.4	3.7	3.8	-	-	供 給 戸 数 年度末世帯数 × 100
	費用								
3	都市力	ゴス	円	206.24	211.18	201.74	102.4	104.7	
m³ •	液化石	5油ガス	"	164.05	186.48	163.71	113.7	113.9	
kg	収益								
当 た	都市力	ゴス	円	174.18	185.66	170.43	106.6	108.9	
1)	液化剂	5油ガス	"	164.33	170.41	160.48	103.7	106.2	
収	ガス売上	_							
支	都市力	ゴス	円	169.02	180.29	165.72	106.7	108.8	
	液化石	5油ガス	"	164.33	169.69	159.91	103.3	106.1	
職員	員数		人	43	42	43	97.7	97.7	管理者を除く

予 算 執 行 状 況

第111表

収益的収入及び支出 (単位:円、%)

	区	分		予算額 A	決算額 B	執行率 B/A	予 算 額 に 対する増減額 又は不用額	備 考 (仮受消費税及び地方 消費税又は仮払消費税 及び地方消費税)
	第1款 ガス事業	業収益		2,025,196,000	2,040,866,775	100.8	15,670,775	96,315,644
収	第1項 営	業 収	益	1,974,541,000	1,990,524,219	100.8	15,983,219	94,384,387
入	第2項 営	業外収	益	50,654,000	50,342,556	99.4	311,444	1,931,257
	第3項 特	別利	益	1,000	0	0.0	1,000	
	第1款 ガス事業	業費用		2,260,851,000	2,251,518,388	99.6	9,332,612	15,577,210
支	第1項 営	業	用	1,814,824,000	1,806,861,127	99.6	7,962,873	15,177,210
出	第2項 営	業外費	用	436,471,000	436,257,261	100.0	213,739	
Щ	第3項 特	別 損	失	8,506,000	8,400,000	98.8	106,000	400,000
	第4項 予	備	費	1,050,000	0	0.0	1,050,000	

第112表

資本的収入及び支出 (単位:円、%)

							•	,
	区分	予算額	前年度繰越額	合 計 A	決算額 B	執行率 B/A	繰越額	予 算 額 に 対する増減額 又は不用額
収	第1款 ガス事業資本的収入	24,000,000	0	24,000,000	18,285,265	76.2	0	5,714,735
入	第1項 その他資本剰余金	24,000,000	0	24,000,000	18,285,265	76.2	0	5,714,735
	第1款 ガス事業資本的支出	602,948,000	0	602,948,000	594,622,892	98.6	0	8,325,108
支	第1項 建 設 改 良 費	163,040,000	0	163,040,000	155,874,834	95.6	0	7,165,166
出	第2項 開 発 費	38,175,000	0	38,175,000	37,015,246	97.0	0	1,159,754
	第3項 企 業 債 償 還 金	401,733,000	0	401,733,000	401,732,812	100.0	0	188

⁽注) 資本的収入における仮受消費税及び地方消費税は、0円である。 資本的支出における仮払消費税及び地方消費税は、7,365,925円である。

					(単位:	十円、%)
科目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
人 件 費	356,735	16.3	327,914	14.3	28,821	108.8
給料	148,865	6.8	158,204	6.9	9,339	94.1
手 当 等	102,510	4.7	106,871	4.6	4,361	95.9
賃 金	14,494	0.7	16,911	0.7	2,417	85.7
法定福利費	43,595	2.0	45,928	2.0	2,333	94.9
退職給与金	47,271	2.2	0	0.0	47,271	_
諸経費	930,042	42.4	1,024,610	44.5	94,568	90.8
原料費	597,041	27.2	599,362	26.0	2,321	99.6
厚生福利費	4,015	0.2	4,597	0.2	582	87.3
被服費	122	0.0	375	0.0	253	32.5
旅費	2,008	0.0	2,644	0.0	636	75.9
		0.0				
	10.010		10	0.0	10	0.0
消耗品費	10,919	0.5	16,076	0.7	5,157	67.9
研修費	1,719	0.1	1,896	0.1	177	90.7
燃料費	3,254	0.1	3,125	0.1	129	104.1
光熱水費	7,840	0.4	7,812	0.3	28	100.4
使用ガス費	1,798	0.1	1,503	0.1	295	119.6
印刷製本費	3,976	0.2	4,207	0.2	231	94.5
通信運搬費	7,304	0.3	7,702	0.3	398	94.8
賃 借 料	7,306	0.3	10,283	0.4	2,977	71.0
委 託 料	110,461	5.0	135,009	5.9	24,548	81.8
手 数 料	3,363	0.2	4,759	0.2	1,396	70.7
修繕費	67,015	3.1	71,751	3.1	4,736	93.4
需要開発費	36,036	1.6	57,769	2.5	21,733	62.4
材料費	1,765	0.1	1,367	0.1	398	129.1
工事請負費	10,019	0.5	14,761	0.6	4,742	67.9
広 告 費	9,193	0.4	8,764	0.4	429	104.9
保険料	1,277	0.1	1,219	0.1	58	104.8
自動車重量税	198	0.0	152	0.0	46	130.3
試験研究費	552	0.0	658	0.0	106	83.9
機器販売原価	41,045	1.9	62,195	2.7	21,150	66.0
負 担 金	3,300	0.2	3,477	0.2	177	94.9
食 糧 費	138	0.0	97	0.0	41	142.3
報 償 費	0	0.0	280	0.0	280	0.0
諸 欠 損	2,457	0.1	5,947	0.3	3,490	41.3
雑費	106	0.0	368	0.0	262	28.8
自 家 使 用 ガ ス	4,185	0.2	3,555	0.2	630	117.7
減 価 償 却 費	501,154	22.8	509,875	22.2	8,721	98.3
資 産 減 耗 費	3,753	0.2	4,254	0.2	501	88.2
固定資産除却費	3,665	0.2	4,254	0.2	589	86.2
たな卸資産減耗費	88	0.0	0	0.0	88	-
支払利息	149,881	6.8	159,209	6.9	9,328	94.1
企業債利息	149,617	6.8	158,563	6.9	8,946	94.4
一時借入金利息	264	0.0	646	0.0	382	40.9
繰延勘定償却	244,173	11.1	257,107	11.2	12,934	95.0
開 発 費 償 却	226,663	10.3	239,597	10.4	12,934	94.6
退職給与金償却	17,510	0.8	17,510	0.8	0	100.0
雑 支 出	102	0.0	103	0.0	1	99.0
消費税関係雑支出	102	0.0	103	0.0	1	99.0
特 別 損 失	8,000	0.4	17,834	0.8	9,834	44.9
その他特別損失	8,000	0.4	17,834	0.8	9,834	44.9
合 計	2,193,840	100.0	2,300,906	100.0	107,066	95.3

	借		方					
科目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率		
営業費用	1,791,684	81.7	1,866,653	81.1	74,969	96.0		
売 上 原 価	577,272	26.3	605,433	26.3	28,161	95.3		
供給販売費	738,726	33.7	800,645	34.8	61,919	92.3		
液化石油ガス販売費	257,716	11.7	246,441	10.7	11,275	104.6		
受 注 工 事 費	10,570	0.5	15,607	0.7	5,037	67.7		
機器販売費	41,045	1.9	62,195	2.7	21,150	66.0		
一般管理費	166,355	7.6	136,332	5.9	30,023	122.0		
営業外費用	394,156	18.0	416,419	18.1	22,263	94.7		
支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	149,881	6.8	159,209	6.9	9,328	94.1		
繰 延 勘 定 償 却	244,173	11.1	257,107	11.2	12,934	95.0		
雑 支 出	102	0.0	103	0.0	1	99.0		
特別損失	8,000	0.4	17,834	0.8	9,834	44.9		
その他特別損失	8,000	0.4	17,834	0.8	9,834	44.9		
合計	2,193,840	100.0	2,300,906	100.0	107,066	95.3		

	貸			方		_
科 目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
営業収益	1,896,140	97.5	1,943,776	97.7	47,636	97.5
ガス・売上	1,583,410	81.4	1,601,669	80.5	18,259	98.9
液化石油ガス売上	257,417	13.2	261,631	13.1	4,214	98.4
受注工事収益	11,617	0.6	17,085	0.9	5,468	68.0
機器販売収益	43,696	2.2	63,391	3.2	19,695	68.9
営業外収益	48,411	2.5	46,678	2.3	1,733	103.7
受 取 利 息	276	0.0	89	0.0	187	310.1
雑 収 益	40,463	2.1	39,827	2.0	636	101.6
他会計補助金	7,672	0.4	6,762	0.3	910	113.5
計	1,944,551	100.0	1,990,454	100.0	45,903	97.7
当年度純損失	249,289	-	310,452	-	61,163	-
合 計	2,193,840	-	2,300,906	-	107,066	95.3

	 資	 産	0	部		
科目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
固定資産	6,869,318	92.2	7,224,357	89.7	355,039	95.1
有形固定資産	6,843,088	91.8	7,193,409	89.3	350,321	95.1
製 造 設 備	1,620,723	21.7	1,744,218	21.7	123,495	92.9
供給設備	5,001,202	67.1	5,189,931	64.4	188,729	96.4
業務設備	89,097	1.2	115,717	1.4	26,620	77.0
液化石油ガス設備	132,066	1.8	143,543	1.8	11,477	92.0
無形固定資産	23,830	0.3	28,548	0.4	4,718	83.5
電話加入権	329	0.0	329	0.0	0	100.0
ソフトウェア	23,501	0.3	28,219	0.4	4,718	83.3
投 資	2,400	0.0	2,400	0.0	0	100.0
出 資 金	2,400	0.0	2,400	0.0	0	100.0
流 動 資 産	168,878	2.3	205,591	2.6	36,713	82.1
現 金 預 金	58,335	0.8	62,068	0.8	3,733	94.0
未 収 金	81,718	1.1	116,708	1.4	34,990	70.0
製品	1,437	0.0	1,197	0.0	240	120.1
貯 蔵 品	26,302	0.4	23,304	0.3	2,998	112.9
前 払 金	136	0.0	1,364	0.0	1,228	10.0
その他流動資産	950	0.0	950	0.0	0	100.0
繰 延 勘 定	415,433	5.6	623,861	7.7	208,428	66.6
開発費	404,245	5.4	595,164	7.4	190,919	67.9
退職給与金	11,188	0.2	28,697	0.4	17,509	39.0
資産合計	7,453,629	100.0	8,053,809	100.0	600,180	92.5

対 照 表

	負 債)	及 び	資 本	の部		
科 目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
負債	211,842	2.8	179,285	2.2	32,557	118.2
固定負債	2,000	0.0	12,887	0.2	10,887	15.5
退職給与引当金	0	0.0	10,887	0.1	10,887	0.0
修繕引当金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	100.0
流 動 負 債	209,842	2.8	166,398	2.1	43,444	126.1
未 払 金	181,134	2.4	152,602	1.9	28,532	118.7
預 り 金	27,758	0.4	12,846	0.2	14,912	216.1
その他流動負債	950	0.0	950	0.0	0	100.0
資本	7,241,787	97.2	7,874,524	97.8	632,737	92.0
資本金	6,887,467	92.4	7,289,200	90.5	401,733	94.5
自己資本金	429,788	5.8	429,788	5.3	0	100.0
借入資本金	6,457,679	86.6	6,859,412	85.2	401,733	94.1
剰 余 金	354,320	4.8	585,324	7.3	231,004	60.5
資本剰余金	1,615,836	21.7	1,597,551	19.8	18,285	101.1
受贈財産評価額	8,080	0.1	8,080	0.1	0	100.0
その他資本剰余金	1,607,756	21.6	1,589,471	19.7	18,285	101.2
利益剰余金(欠損金)	1,261,516	16.9	1,012,227	12.6	249,289	124.6
当年度未処理欠損金	1,261,516	16.9	1,012,227	12.6	249,289	124.6
負債・資本合計	7,453,629	100.0	8,053,809	100.0	600,180	92.5

都市ガス (単位:円、%)

	m³	当 た !	の 収	支			
科目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率	
☆ ガ ス 売 上	180.29	97.1	165.72	97.2	14.57	108.8	
営 業 収 益	400.00	07.4	400			400.0	
HI THE TAIL OF	180.29	97.1	165.72	97.2	14.57	108.8	
要 取 利 息	0.03	0.0	0.01	0.0	0.02	300.0	
1	4.61	2.5	4.12	2.4	0.49	111.9	
収	0.73	0.4	0.58	0.3	0.15	125.9	
ΠI	5.36	2.9	4.70	2.8	0.66	114.0	
型 益 合 計	185.66	100.0	170.43	100.0	15.23	108.9	
原料費	49.16	23.3	47.08	23.3	2.08	104.4	
人件费	1.73	0.8	1.93	1.0	0.20	89.6	
消耗品費	0.09	0.0	0.12	0.1	0.03	75.0	
製 委 託 料 造 修 繕 費	0.20	0.1	0.58	0.3	0.38	34.5	
	0.44	0.2	0.07	0.0	0.37	628.6	
原使用がス費	0.20	0.1	0.16	0.1	0.04	125.0	
/%	14.06	6.7	12.78	6.3	1.28	110.0	
き	0.32 0.48	0.2	0.30 0.37	0.1 0.2	0.02 0.11	106.7 129.7	
日 (製品控除額)	65.73	0.2 31.1	62.64	31.0	3.09	104.9	
	24.48	11.6	22.63	11.2	1.85	104.9	
	0.86		1.06	0.5	0.20	81.1	
業 消 耗 品 費 委 託 料	8.53	0.4 4.0	9.30	4.6	0.20	91.7	
	5.06	2.4	9.30 5.46	2.7	0.77	91.7	
供給 月 糖 要 用 発 費 糖 財 財 費 費 財 財 費 費 財 財 費	4.07	1.9	5.40	3.0	1.91	68.1	
販	0.13	0.1	0.10	0.0	0.03	130.0	
費 樹	0.13	0.1	0.10	0.0	0.09	280.0	
	37.45	17.7	34.72	17.2	2.73	107.9	
その他	3.41	1.6	3.54	1.8	0.13	96.3	
.1. ±1	84.12	39.8	82.84	41.1	1.28	101.5	
用	10.67	5.1	6.03	3.0	4.64	176.9	
旅 費	0.19	0.1	0.23	0.1	0.04	82.6	
船 消 耗 品 費	0.21	0.1	0.34	0.2	0.13	61.8	
管委託料理減価償却費及び資産減耗費費。	0.54	0.3	0.83	0.4	0.29	65.1	
理減価償却費及び資産減耗費	3.12	1.5	2.90	1.4	0.22	107.6	
質 その他	1.15	0.5	1.34	0.7	0.19	85.8	
小計	15.89	7.5	11.68	5.8	4.21	136.0	
計	165.74	78.5	157.16	77.9	8.58	105.5	
_萱 支 払 利 息	16.72	7.9	16.12	8.0	0.60	103.7	
営業 基準 基 基 基	27.80	13.2	26.60	13.2	1.20	104.5	
営業 基準 基準	0.01	0.0	0.01	0.0	0.00	100.0	
計	44.53	21.1	42.73	21.2	1.80	104.2	
特 別 損 失	0.91	0.4	1.85	0.9	0.94	49.2	
費 用 合 計	211.18	100.0	201.74	100.0	9.44	104.7	
収 支 差 引	25.52	-	31.31	-	5.79	-	

液化石油ガス (単位:円、%)

7K101/H7371												(-	, • 13(70)		
	£1 🗆				kg	当	た)	の収	支	144 > 15 4-7	対前年度			
		科			∄			平成19年度	構成	比率	平	成18年度	構成比率	増減額	比率
営業収益	液	化 7	5油	ガ	ス	売	上	169.69	9	99.6		159.91	99.6	9.78	106.1
益			Ī	計				169.69	9	99.6		159.91	99.6	9.78	106.1
当	受		取	;	利		息	0.02	2	0.0		0.01	0.0	0.01	200.0
営業外収益	他	会	計	補	j	助	金	0.69	9	0.4		0.56	0.3	0.13	123.2
益			ì	計				0.7	1	0.4		0.57	0.4	0.14	124.6
	Ц	X	益	合		計		170.4	1	100.0		160.48	100.0	9.93	106.2
		原		料			費	108.98	3	58.4		88.21	53.9	20.77	123.5
	液ル	夕 人		件			費	9.78	3	5.2		12.31	7.5	2.53	79.4
	石	人 消	耗		品		費	0.23	3	0.1		0.39	0.2	0.16	59.0
	油	委 手		託			料	18.50)	9.9		18.22	11.1	0.28	101.5
営	ガ	手		数			料	0.16	6	0.1		0.21	0.1	0.05	76.2
	ス	修		繕			費	11.94		6.4		10.71	6.5	1.23	111.5
र्गार	化石油ガス販売費代活耗託料お芸数料が基基費が資産減耗費の他							13.09		7.0		12.97	7.9	0.12	100.9
業	費	そ		の他		7.22		3.9		7.61	4.6	0.39	94.9		
			小					169.89		91.1		150.63	92.0	19.26	112.8
費		人		件			費	9.79		5.2		5.68	3.5	4.11	172.4
	_	旅			_		費	0.18		0.1		0.21	0.1	0.03	85.7
用	般管	消	耗	-د	品		費	0.19		0.1		0.32	0.2	0.13	59.4
, 13	官理		4 4 5 4 4 4	託	`/rr +	- \ +-7	料	0.50		0.3		0.78	0.5	0.28	64.1
	費	減価償 そ	却賀		筫圧	三波和		2.87		1.5		2.73	1.7	0.14	105.1
		7	小	の	計	L	他	1.05 14.59		0.6 7.8		1.26	0.8 6.7	0.21 3.59	83.3 132.6
			۱,۱	計	āl			184.48	_	98.9		11.00 161.63	98.7	22.85	114.1
	支		払		利		息	2.0		1.1		2.08	1.3	0.07	96.6
営業外費用	~				13			2.0		1.1		2.00	1.0	0.07	55.0
用				計				2.0		1.1		2.08	1.3	0.07	96.6
	ŧ		用	合		計		186.48	_	100.0		163.71	100.0	22.77	113.9
	4	X	支	差		引		16.07	7	-		3.23	-	12.84	-

⁽注)営業外収益の受取利息、他会計補助金は営業収益によって按分し、雑収益は都市ガス部門へ算入した。

支払利息は、都市ガス及び液化石油ガス部門の固定資産額によって按分した。

繰延勘定償却、雑支出、特別損失は、都市ガス部門へ算入した。

一般管理費は、事業収益によって按分した。

				₩ +	₩ 🖶	対i	前年度比	,率	指数					
	I	頂		目		平 成 19年度	平 成 18年度	平 成 17年度	平 成 19年度	平 成 18年度	平 成 17年度	平 成 19年度	平 成 18年度	平 成 17年度
		ガ	ス	売	上	1,583,410	1,601,669	1,625,339	98.9	98.5	111.0	97.4	98.5	100.0
	営	液化	2石油	ガス売	上	257,417	261,631	266,976	98.4	98.0	98.6	96.4	98.0	100.0
	営業収	受法	ÈΙ	事収	益	11,617	17,085	3,023	68.0	565.2	88.7	384.3	565.2	100.0
収	益	機器	器販	売 収	益	43,696	63,391	78,027	68.9	81.2	38.8	56.0	81.2	100.0
			小	計		1,896,140	1,943,776	1,973,365	97.5	98.5	101.8	96.1	98.5	100.0
	台	受	取	利	息	276	89	97	310.1	91.8	45.3	284.5	91.8	100.0
入	営業外	雑	収	!	益	40,463	39,827	58,903	101.6	67.6	80.3	68.7	67.6	100.0
	八収益	他名	会計	補助	金	7,672	6,762	1,110	113.5	609.2	96.5	691.2	609.2	100.0
	ш		小	計		48,411	46,678	60,110	103.7	77.7	80.4	80.5	77.7	100.0
		合		計		1,944,551	1,990,454	2,033,475	97.7	97.9	99.9	95.6	97.9	100.0
		売	上	原	価	577,272	605,433	623,926	95.3	97.0	137.1	92.5	97.0	100.0
			給 販		費	738,726	800,645	768,316	92.3	104.2	111.8	96.1	104.2	100.0
	営	液 ガ	化 ス 販	石 売	油費	257,716	246,441	249,572	104.6	98.7	105.4	103.3	98.7	100.0
	営業費	受	注工	事	費	10,570	15,607	2,724	67.7	572.9	112.1	388.0	572.9	100.0
	用	機	器販	売	費	41,045	62,195	72,807	66.0	85.4	36.8	56.4	85.4	100.0
支		_	般管	理	費	166,355	136,332	136,460	122.0	99.9	87.0	121.9	99.9	100.0
			小	計		1,791,684	1,866,653	1,853,805	96.0	100.7	106.8	96.6	100.7	100.0
出	쓸		払 利 /			149,881	159,209	175,201	94.1	90.9	100.0	85.5	90.9	100.0
	業外	繰る	養債 取 延 勘 🤅	定償	却	244,173	257,107	317,006	95.0	81.1	141.9	77.0	81.1	100.0
	費用	雑	支	-	出	102	103	94	99.0	109.6	83.2	108.5	109.6	100.0
	/13		小	計		394,156	416,419	492,301	94.7	84.6	123.5	80.1	84.6	100.0
	!	持	別	美失	;	8,000	17,834	223,111	44.9	8.0	1064.7	3.6	8.0	100.0
		合 計				2,193,840	2,300,906	2,569,217	95.3	89.6	119.2	85.4	89.6	100.0
	4)	又支	支差 引額			249,289	310,452	535,742	-	-	-	-	-	-
	另	累積欠損金				1,261,516	1,012,227	701,775	124.6	144.2	422.7	179.8	144.2	100.0
不		流動	資産	(A)		168,878	205,591	236,830	82.1	86.8	47.9	71.3	86.8	100.0
良債務		流動	負債	(B)		209,842	166,398	164,642	126.1	101.1	104.5	127.5	101.1	100.0
<u>務</u>		差	引 (B	- A)		40,964	-	-	-	-	-	-	-	

自動車運送事業会計

業務実績比較表

第118表

7,5	1012		平成19年度	平成19年度	平成18年度	В/А	B/C	
	項目	単位	計画A	実績B	実績C	(%)	(%)	備考
(定	期旅客運送事業)							
走	総走行キロ	km	1,834,000	1,736,131	1,736,172	94.7	100.0	
走 行 キ	在籍車1日平均	"	-	97.2	88.8	-	109.5	
	実働車1日平均	"	-	115.2	119.2	-	96.6	
	使用車両	両	49	49	49	100.0	100.0	
車	在籍車延数	"	-	17,856	19,551	-	91.3	
	在籍車1日平均	"	-	48.8	53.6	-	91.0	
両	実働車延数	"	-	15,068	14,560	-	103.5	
	実働車1日平均	"	-	41.2	39.9	-	103.3	
	総輸送人員	人	2,371,000	2,307,974	2,310,817	97.3	99.9	
輸	車内現金	"	-	963,994	1,111,588	-	86.7	
送	バスカード	"	-	1,014,937	918,254	-	110.5	
	定期券	"	-	223,189	182,578	-	122.2	
人	レイクラインバスカード	"	-	105,854	98,397	-	107.6	
員	在籍車1日平均	"	-	129.3	118.2	-	109.4	
	実働車1日平均	"	-	153.2	158.7	-	96.5	
(貸	切旅客運送事業)							
総元	走行キロ	km	335,000	373,355	340,341	111.4	109.7	
使月	用車両	両	10	10	10	100.0	100.0	
輸達	送人員	人	60,000	55,138	54,341	91.9	101.5	
保	車齢5年未満	両	-	7	10	-	70.0	
有車両	車齢5年以上	"	-	52	49	-	106.1	
両	計	"	-	59	59	-	100.0	
+	費 用	円	429.25	409.49	439.70	95.4	93.1	経常費用 総走行キロ
日当た	収 益	"	365.19	370.97	366.68	101.6	101.2	経常収益 総走行キロ
収	定期旅客運送収益	"	226.23	233.28	235.10	103.1	99.2	定期収益 定期総走行キロ
支	貸切旅客運送収益	"	353.29	322.12	333.62	91.2	96.6	貸切収益 貸切総走行キロ
	職 員 数	人	40	34	40	85.0	85.0	管理者を除く

予 算 執 行 状 況

第119表

収益的収入及び支出 (単位:円、%)

	区分	予算額 A	決算額 B	執行率 B/A	予 算 額 に 対する増減額 又は不用額	備 考 (仮受消費税及び地方 消費税又は仮払消費税 及び地方消費税)
	第1款 自動車運送事業収益	829,292,000	832,910,000	100.4	3,618,000	24,021,231
収	第1項 営 業 収 益	569,053,000	574,580,972	101.0	5,527,972	23,803,002
入	第2項 営 業 外 収 益	233,914,000	232,002,527	99.2	1,911,473	218,229
	第3項 特別利益	26,325,000	26,326,501	100.0	1,501	
	第1款 自動車運送事業費用	903,649,000	887,681,702	98.2	15,967,298	8,971,290
支	第1項 営 業 費 用	808,926,000	797,304,763	98.6	11,621,237	8,901,605
	第2項 営 業 外 費 用	93,722,000	90,376,939	96.4	3,345,061	69,685
出	第3項 特別損失	1,000	0	0.0	1,000	
	第4項 予 備 費	1,000,000	0	0.0	1,000,000	

第120表

資本的収入及び支出 (単位:円、%)

	区分	予算額	前年度繰越額	合 計 A	決算額 B	執行率 B/A	繰越額	予 算 額 に 対する増減額 又は不用額
収	第1款 自動車運送事業資本的収入	66,561,000	0	66,561,000	66,196,793	99.5	0	364,207
	第1項 他 会 計 補 助 金	63,899,000	0	63,899,000	63,533,516	99.4	0	365,484
λ	第2項 固定資産売却代金	2,662,000	0	2,662,000	2,663,277	100.0	0	1,277
	第1款 自動車運送事業資本的支出	158,512,000	0	158,512,000	157,856,200	99.6	0	655,800
支	第1項 建 設 改 良 費	7,558,000	0	7,558,000	7,120,140	94.2	0	437,860
^	第2項 企 業 債 償 還 金	35,919,000	0	35,919,000	35,918,141	100.0	0	859
	第3項 退 職 給 与 金	47,306,000	0	47,306,000	47,088,919	99.5	0	217,081
出	第4項 他会計長期借入金償還金	25,000,000	0	25,000,000	25,000,000	100.0	0	0
	第5項 土 地 年 賦 購 入 費	42,729,000	0	42,729,000	42,729,000	100.0	0	0

⁽注)資本的収入における仮受消費税及び地方消費税は、7,265円である。 資本的支出における仮払消費税及び地方消費税は、41,393円である。

					(単位:	
科 目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
人件費	534,952	61.9	584,439	63.5	49,487	91.5
給	料 154,567	17.9	189,884	20.6	35,317	81.4
手 当	等 106,357	12.3	121,883	13.2	15,526	87.3
賃	金 203,795	23.6	195,057	21.2	8,738	104.5
法定福利	費 70,233	8.1	77,615	8.4	7,382	90.5
諸 経 費	205,408	23.8	195,020	21.2	10,388	105.3
厚生福利	費 1,778	0.2	1,965	0.2	187	90.5
被服	費 915	0.1	1,010	0.1	95	90.6
旅	費 2,074	0.2	1,897	0.2	177	109.3
交 際	費 10	0.0	10	0.0	0	100.0
研 修	費 532	0.1	723	0.1	191	73.6
	費 276	0.0	276	0.0	0	100.0
	費 4,231		5,181	0.6	950	81.7
	費 58,605		53,071	5.8	5,534	110.4
	費 183		400	0.0	217	45.8
	費 10,646	1.2	11,474	1.2	828	92.8
	費 5,459	0.6	5,461	0.6	2	100.0
	費 4,696		3,620	0.4	1,076	129.7
	費 1,945		1,777	0.2	168	109.5
	料 7,631		8,102	0.9	471	94.2
	料 9,795		10,458	1.1	663	93.7
	料 12,021		9,270	1.0	2,751	129.7
	費 184	0.0	91	0.0	93	202.2
	費 433		433	0.0	0	100.0
	費 3,187		845	0.1	2,342	377.2
外注修繕	費 51,906	6.0	50,462	5.5	1,444	102.9
部 分 品	費 3,611	0.4	3,254	0.4	357	111.0
	費 7,184	0.8	7,096	0.8	88	101.2
	費 3,593	0.4	3,769	0.4	176	95.3
	料 11,479	1.3	11,597	1.3	118	99.0
	料 951	0.1	572	0.1	379	166.3
	金 2,083	0.2	2,206	0.2	123	94.4
自動車重量税	2,179	0.3	2,195	0.2	16	99.3
減 価 償 却 費	45,864	5.3	54,406	5.9	8,542	84.3
有形固定資産減価償却	費 45,830	5.3	54,372	5.9	8,542	84.3
無形固定資産減価償却	費 34	0.0	34	0.0	0	100.0
支払利息	8,362	1.0	7,946	0.9	416	105.2
企業債利	急 519	0.1	669	0.1	150	77.6
一時借入金利。	急 4,744	0.5	2,916	0.3	1,828	162.7
長期借入金利。	息 75	0.0	560	0.1	485	13.4
土地年賦未払金利	息 3,024	0.4	3,801	0.4	777	79.6
繰延勘定償却	56,817	6.6	57,971	6.3	1,154	98.0
退職給与金償	切 56,817	6.6	57,971	6.3	1,154	98.0
維支出	10,222	1.2	11,067	1.2	845	92.4
消費税関係雑支	出 4,579	0.5	5,085	0.6	506	90.0
その他雑支	出 5,643	0.7	5,982	0.6	339	94.3
特 別 損 失	C	0.0	7,405	0.8	7,405	0.0
その他特別損:	失 c	0.0	7,405	8.0	7,405	0.0
合 計	863,804	100.0	920,449	100.0	56,645	93.8
		•		L.		

	借			方	方			
科 目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率		
営業費用	788,403	91.3	836,060	90.8	47,657	94.3		
定期運転費	445,448	51.6	429,904	46.7	15,544	103.6		
貸切運転費	65,244	7.6	79,646	8.7	14,402	81.9		
車両修繕費	75,256	8.7	79,246	8.6	3,990	95.0		
減 価 償 却 費	45,864	5.3	54,406	5.9	8,542	84.3		
自動車重量税	2,072	0.2	2,135	0.2	63	97.0		
運輸管理費	63,207	7.3	51,291	5.6	11,916	123.2		
一般管理費	91,312	10.6	139,432	15.1	48,120	65.5		
営業外費用	75,401	8.7	76,984	8.4	1,583	97.9		
支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	8,362	1.0	7,946	0.9	416	105.2		
繰 延 勘 定 償 却	56,817	6.6	57,971	6.3	1,154	98.0		
雑 支 出	10,222	1.2	11,067	1.2	845	92.4		
特別損失	0	0.0	7,405	0.8	7,405	0.0		
その他特別損失	0	0.0	7,405	0.8	7,405	0.0		
合 計	863,804	100.0	920,449	100.0	56,645	93.8		

計 算 書

	貸			方		
科 目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
営業収益	550,778	68.1	549,527	72.0	1,251	100.2
定期旅客運送収益	405,001	50.1	408,176	53.5	3,175	99.2
貸切旅客運送収益	120,267	14.9	113,545	14.9	6,722	105.9
営 業 雑 益	25,510	3.2	27,806	3.6	2,296	91.7
営業外収益	231,786	28.7	211,884	27.8	19,902	109.4
受 取 利 息	66	0.0	20	0.0	46	330.0
他会計補助金	205,020	25.3	187,809	24.6	17,211	109.2
県 補 助 金	1,162	0.1	1,139	0.1	23	102.0
営 業 外 雑 益	25,538	3.2	22,916	3.0	2,622	111.4
特別利益	26,327	3.3	1,306	0.2	25,021	2015.8
その他特別利益	1,302	0.2	1,306	0.2	4	99.7
固定資産売却益	25,025	3.1	0	0.0	25,025	-
計	808,891	100.0	762,717	100.0	46,174	106.1
当年度純損失	54,913	-	157,732	-	102,819	-
合 計	863,804	-	920,449	-	56,645	93.8

		 産	0	部		
科 目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
固定資産	1,221,318	86.0	1,267,166	87.1	45,848	96.4
有形固定資産	1,218,440	85.8	1,264,253	86.9	45,813	96.4
車 両	401,508	28.3	421,744	29.0	20,236	95.2
建物	121,844	8.6	125,508	8.6	3,664	97.1
建物附属設備	48,432	3.4	53,453	3.7	5,021	90.6
構築物	15,793	1.1	20,424	1.4	4,631	77.3
機 械 及 び 装 置	10,922	0.8	11,695	0.8	773	93.4
工具器具及び備品	168,492	11.9	177,470	12.2	8,978	94.9
土 地	451,449	31.8	453,959	31.2	2,510	99.4
無形固定資産	178	0.0	213	0.0	35	83.6
電話加入権	110	0.0	110	0.0	0	100.0
施設利用権	68	0.0	103	0.0	35	66.0
投 資	2,700	0.2	2,700	0.2	0	100.0
出資金	2,700	0.2	2,700	0.2	0	100.0
流 動 資 産	76,714	5.4	56,301	3.9	20,413	136.3
現 金 預 金	30,871	2.2	23,099	1.6	7,772	133.6
未 収 金	38,502	2.7	25,623	1.8	12,879	150.3
貯 蔵 品	1,059	0.1	1,140	0.1	81	92.9
前 払 費 用	2,274	0.2	2,629	0.2	355	86.5
前 払 金	3,808	0.3	3,610	0.2	198	105.5
その他流動資産	200	0.0	200	0.0	0	100.0
繰 延 勘 定	121,873	8.6	131,600	9.0	9,727	92.6
退職給与金	121,873	8.6	131,600	9.0	9,727	92.6
資産合計	1,419,905	100.0	1,455,067	100.0	35,162	97.6

対 照 表

	負 債	及び	資 本	の部		
科目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
負債	680,162	47.9	687,287	47.2	7,125	99.0
固定負債	128,187	9.0	195,916	13.5	67,729	65.4
他会計借入金	0	0.0	25,000	1.7	25,000	0.0
その他固定負債	128,187	9.0	170,916	11.7	42,729	75.0
流 動 負 債	551,975	38.9	491,371	33.8	60,604	112.3
一 時 借 入 金	480,000	33.8	410,000	28.2	70,000	117.1
未 払 金	57,448	4.0	65,581	4.5	8,133	87.6
預り金	12,427	0.9	13,690	0.9	1,263	90.8
その他流動負債	2,100	0.1	2,100	0.1	0	100.0
資本	739,743	52.1	767,780	52.8	28,037	96.3
資本金	287,517	20.2	323,435	22.2	35,918	88.9
自己資本金	231,772	16.3	231,772	15.9	0	100.0
借入資本金	55,745	3.9	91,663	6.3	35,918	60.8
剰 余 金	452,226	31.8	444,345	30.5	7,881	101.8
資本剰余金	970,048	68.3	907,254	62.4	62,794	106.9
負 担 金	2,500	0.2	2,500	0.2	0	100.0
国 庫 補 助 金	318,621	22.4	318,621	21.9	0	100.0
県 補 助 金	85,207	6.0	86,336	5.9	1,129	98.7
他 会 計 補 助 金	553,442	39.0	489,909	33.7	63,533	113.0
受贈財産評価額	10,278	0.7	9,888	0.7	390	103.9
利益剰余金(欠損金)	517,822	36.5	462,909	31.8	54,913	111.9
当年度未処理欠損金	517,822	36.5	462,909	31.8	54,913	111.9
負債・資本合計	1,419,905	100.0	1,455,067	100.0	35,162	97.6

(単位:円、								
			+	口当た	りの収支			対前年度
		科目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	比率
台		期旅客運送収益	233.28	-	235.10	-	1.82	99.2
営業収益	貸運	切旅客運送収益	322.12	-	333.62	-	11.50	96.6
IJ∇	運	送 収 益 業 雑 益	249.00	67.1	251.25	68.5	2.25	99.1
益	営	業業強益	12.09	3.3	13.39	3.7	1.30	90.3
		計	261.10	70.4	264.64	72.2	3.54	98.7
営 業 外	受:	取利息	0.03	0.0	0.01	0.0	0.02	300.0
業	他	会計補助金	97.19	26.2	90.44	24.7	6.75	107.5
外	県営	補 助 金	0.55	0.1	0.55	0.1	0.00	100.0
収益	宫	業外雑益	12.11	3.3	11.04	3.0	1.07	109.7
台	ш	計	109.88	29.6	102.04	27.8	7.84	107.7
	ЦΣ		370.97	100.0	366.68	100.0	4.29	101.2
		定 人 件 費	206.46	-	199.95	-	6.51	103.3
			26.73	-	24.71	-	2.02	108.2
	~ =	運保 険 料	5.40	-	5.45	-	0.05	99.1
	運	144 7 A //L	2.40	-	2.78	-	0.38	86.3
		費をの他	15.59 256.58	-	14.73 247.62	-	0.86 8.96	105.8 103.6
	転	人 / 件	256.58 73.41	-	132.32	-	58.91	55.5
	ŦA	貝皮弗	4.59	-	4.99	-	0.40	92.0
		り ホマ ン宀 兀 ッシン宀 �ヒ 建	33.18		31.02	-	2.16	107.0
	費		15.32	_	10.78	_	4.54	142.1
		T A - /1.	48.25	_	54.90	_	6.65	87.9
営		費をの他	174.75	_	234.02	_	59.27	74.7
		計	242.09	59.1	245.39	55.8	3.30	98.7
		人 件 費	5.74	1.4	8.61	2.0	2.87	66.7
NII.	車		24.61	6.0	24.30	5.5	0.31	101.3
業	· 両修	外 注 修 繕 費 部 分 品 費	1.71	0.4	1.57	0.4	0.14	108.9
	修建	タイヤチューブ費	3.41	0.8	3.42	0.8	0.01	99.7
	繕費	そ の 他	0.21	0.1	0.27	0.1	0.06	77.8
費	貝	小計	35.68	8.7	38.16	8.7	2.48	93.5
貝	減	価 償 却 費	21.74	5.3	26.20	6.0	4.46	83.0
	自	動車重量税	0.98	0.2	1.03	0.2	0.05	95.1
		運 人 件 費	28.22	6.9	23.05	5.2	5.17	122.4
用		運 人 件 費 輸 燃 料 費 管 備 消 品 費	0.63	0.2	0.55	0.1	0.08	114.5
	竺	管備消品費	0.12	0.0	0.14	0.0	0.02	85.7
	官	埋 そ の 他	0.99	0.2	0.96	0.2	0.03	103.1
		費小計	29.96	7.3	24.70	5.6	5.26	121.3
	理	一人件費	36.71	9.0	60.93	13.9	24.22	60.2
	_	般 光 熟 水 寶	2.12	0.5	2.13	0.5	0.01	99.5
		管委 託 料	1.16	0.3	0.99	0.2	0.17	117.2
	費	世 金 世 金 世 金 世 金 世 金 世 金 世 田 金 世 田 田 田 田	0.83	0.2	0.52	0.1	0.31	159.6
			2.46	0.6	2.58	0.6	0.12	95.3
		<u>賃</u> 小 計 計 計 計 計	43.29	10.6	67.15	15.3	23.86	64.5
		計	73.25 373.74	17.9 91.3	91.85 402.63	20.9 91.6	18.60 28.89	79.7 92.8
		企業債利息	0.25	0.1	0.32	0.1	0.07	78.1
	支	一時借入金利息	2.25	0.1	1.40	0.1	0.85	160.7
営	払	長期借入金利息	0.04	0.0	0.27	0.3	0.03	14.8
営業外	支払利息	土地年賦未払金利息	1.43	0.3	1.83	0.4	0.40	78.1
外	思	小計	3.96	1.0	3.83	0.9	0.13	103.4
費用	繰	延勘定償却	26.93	6.6	27.92	6.3	0.13	96.5
用	雑		4.85	1.2	5.33	1.2	0.48	91.0
	<u> </u>	<u>支</u> 出 計	35.74	8.7	37.07	8.4	1.33	96.4
	費		409.49	100.0	439.70	100.0	30.21	93.1
-	ЦX		38.52	-	73.02	-	34.50	-
()		キロ当たり定期旅客運送し	17. 大乃7. 宁田浦村	費け完加井:		旅安運送		=弗什伐和

(注)キロ当たり定期旅客運送収益及び定期運転費は定期走行キロ数で、貸切旅客運送収益及び貸切運転費は貸切 走行キロ数で除算した。その他共通的収支については、定期及び貸切走行キロ数の合計で除算した。 特別利益及び特別損失は、計算から除外した。

										14 4 4 11	_		1111 111	
						平 成	平 成	平 成	対	前年度比	逐	ł	旨 娄	<u>Σ</u>
		項		目		十 /成 19年度	十 /成 18年度	十 /成 17年度	平 成 19年度	平 成 18年度	平 成 17年度	平 成 19年度	平 成 18年度	平 成 17年度
	774	定期	旅客	運送し	以益	405,001	408,176	402,277	99.2	101.5	97.3	100.7	101.5	100.0
	営業	貸切	旅客	運送し	以益	120,267	113,545	95,570	105.9	118.8	55.5	125.8	118.8	100.0
	収益	営	業	雑	益	25,510	27,806	24,472	91.7	113.6	84.8	104.2	113.6	100.0
			小	計		550,778	549,527	522,319	100.2	105.2	85.0	105.4	105.2	100.0
収		受	取	利	息	66	20	1	330.0	2,000.0	100.0	6,600.0	2,000.0	100.0
	営業	他会	計	補助	金	205,020	187,809	197,029	109.2	95.3	116.3	104.1	95.3	100.0
	外収	県	補	助	金	1,162	1,139	1,231	102.0	92.5	92.3	94.4	92.5	100.0
	益	営	業り	ト 雑	益	25,538	22,916	22,707	111.4	100.9	99.4	112.5	100.9	100.0
入			小	計		231,786	211,884	220,968	109.4	95.9	103.5	104.9	95.9	100.0
	特则	固定	資產	音売ま	印益	25,025	0	0	-	-	0.0	-	-	100.0
	別利益	その	他特	詩別 和	引益	1,302	1,306	0	99.7	-	0.0	-	-	100.0
	益		小	計		26,327	1,306	0	2,015.8	-	0.0	-	-	100.0
		合		計		808,891	762,717	743,287	106.1	102.6	79.8	108.8	102.6	100.0
			期道			445,448	429,904	449,277	103.6	95.7	90.6	99.1	95.7	100.0
	営	貸	切道	重転	費	65,244	79,646	74,597	81.9	106.8	77.6	87.5	106.8	100.0
		車「	町 作	多 繕	費	75,256	79,246	73,273	95.0	108.2	98.5	102.7	108.2	100.0
	業	減(価値	賞 却	費	45,864	54,406	56,222	84.3	96.8	104.9	81.6	96.8	100.0
支	費	自重	力車			2,072	2,135	2,022	97.0	105.6	95.9	102.5	105.6	100.0
	用		輸管			63,207	51,291	59,902	123.2	85.6	93.4	105.5	85.6	100.0
			般 管		費	91,312	139,432	110,935	65.5	125.7	154.3	82.3	125.7	100.0
			小	計	**/生	788,403	836,060	826,228	94.3	101.2	96.3	95.4	101.2	100.0
	営	取取	扱	ひ企 諸	乗順 費	8,362	7,946	6,298	105.2	126.2	89.4	132.8	126.2	100.0
出	外		Ĕ 勘	定償	却	56,817	57,971	59,178	98.0	98.0	131.5	96.0	98.0	100.0
	費用	雑	Z	Ę	出	10,222	11,067	7,923	92.4	139.7	58.0	129.0	139.7	100.0
			小	計		75,401	76,984	73,399	97.9	104.9	111.7	102.7	104.9	100.0
	特	另		損	失	0	7,405	0	0.0	-	0.0	-	-	100.0
		合		計		863,804	920,449	899,627	93.8	102.3	97.1	96.0	102.3	100.0
		又支				54,913	157,732	156,340	-	-	-	-	-	
	男	積				517,822	462,909	305,177	111.9	151.7	205.0	169.7	151.7	100.0
不良				(A)		76,714	56,301	130,340	136.3	43.2	229.2	58.9	43.2	100.0
良債				(B)		551,975	491,371	406,339	112.3	120.9	525.2	135.8	120.9	100.0
務		差	引 (B	- A)		475,261	435,070	275,999	-	-	-	-	-	-

駐車場事業会計

業務実績比較表

第126表

	-		24 /2	平成19年度	平成19年度	平成18年度	B/A	B/C	/++ ++
	1	頁 目	単位	計画 A	実績 B	実績C	(%)	(%)	備考
		大型車	台	-	10,711	11,322	-	94.6	
		1日平均	"	-	29.3	31.0	-	94.5	
	普通	普通車	"	-	130,519	128,362	-	101.7	
駐	駐車	1日平均	"	-	356.6	351.7	-	101.4	
車		小 計	"	136,616	141,230	139,684	103.4	101.1	
台		1日平均	"	373.3	385.9	382.7	103.4	100.8	
数	定其	· 阴駐車	"	64,825	58,087	58,412	89.6	99.4	
		1日平均	"	177.1	158.7	160.0	89.6	99.2	
	合	計	"	201,441	199,317	198,096	98.9	100.6	
		1日平均	"	550.4	544.6	542.7	98.9	100.4	
収名	字可信	能台数	"	355	355	355	100.0	100.0	
駐耳	回車	転率	"	1.55	1.53	1.53	98.7	100.0	年間延駐車台数 年間延駐車可能台数
1 台	費	用	円	539.08	552.03	536.10	102.4	103.0	経常費用 延駐車台数
1台当たり	収	益	"	541.56	563.26	580.37	104.0	97.1	経常収益 延駐車台数
収 支	į	駐車収益	"	402.17	419.52	408.40	104.3	102.7	_駐車収益_ 延駐車台数
職	職員数			1	1	1	100.0	100.0	管理者を除く

予 算 執 行 状 況

第127表

収益的収入及び支出 (単位:円、%)

	X	分		予算額 A	決算額 B	執行率 B/A	予 算 額 に 対する増減額 又は不用額	備 考 (仮受消費税及び地方 消費税又は仮払消費税 及び地方消費税)
	第1款 駐車場	事業収益		116,279,000	117,044,301	100.7	765,301	4,777,200
収	第1項 営	業 収	益	87,206,000	87,798,131	100.7	592,131	4,179,804
入	第2項 営	業外収	益	29,072,000	29,246,170	100.6	174,170	597,396
	第3項 特	別 利	益	1,000	0	0.0	1,000	0
	第1款 駐車場	事業費用		116,101,000	114,757,847	98.8	1,343,153	789,749
支	第1項 営	業費	用	86,483,000	85,874,117	99.3	608,883	789,749
出	第2項 営	業外費	用	29,117,000	28,883,730	99.2	233,270	0
Щ	第3項 特	別 損	失	1,000	0	0.0	1,000	0
	第4項 予	備	費	500,000	0	0.0	500,000	0

第128表

資本的収入及び支出 (単位:円、%)

,	3年13以八及び文山						(+	立・ 1 1 、 /0 /
	区分	予算額	前年度繰越額	合 計 A	決算額 B	執行率 B/A	繰越額	予 算 額 に 対する増減額 又は不用額
収	第1款 駐車場事業資本的収入	81,427,000	0	81,427,000	81,428,158	100.0	0	1,158
入	第1項 他 会 計 補 助 金	56,427,000	0	56,427,000	56,428,158	100.0	0	1,158
	第2項 他会計貸付金返還金	25,000,000	0	25,000,000	25,000,000	100.0	0	0
支	第1款 駐車場事業資本的支出	86,362,000	0	86,362,000	86,310,603	99.9	0	51,397
	第1項建設改良費	817,000	0	817,000	766,500	93.8	0	50,500
出	第2項 企業債償還金	85,545,000	0	85,545,000	85,544,103	100.0	0	897

⁽注) 資本的収入における仮受消費税及び地方消費税は、0円である。 資本的支出における仮払消費税及び地方消費税は、36,500円である。

									(手四	· 11J、70 /
	科		目		平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
人件	費				24,956	22.7	24,881	23.4	75	100.3
給				料	2,399	2.2	2,323	2.2	76	103.3
手		当		等	1,499	1.4	1,453	1.4	46	103.2
賃				金	20,310	18.5	20,408	19.2	98	99.5
法	定	福	利	費	748	0.7	697	0.7	51	107.3
諸 経	費				35,002	31.8	28,009	26.4	6,993	125.0
厚	生	福	利	費	21	0.0	20	0.0	1	105.0
被		服		費	116	0.1	115	0.1	1	100.9
備	消		品	費	1,196	1.1	1,115	1.0	81	107.3
燃		料		費	146	0.1	145	0.1	1	100.7
光	熱	!	水	費	3,243	2.9	3,201	3.0	42	101.3
印	刷	製	本	費	446	0.4	371	0.3	75	120.2
通	信	運	搬	費	199	0.2	200	0.2	1	99.5
賃		借		料	1,905	1.7	1,905	1.8	0	100.0
委		託		料	6,321	5.7	5,854	5.5	467	108.0
事		故		費	0	0.0	0	0.0	0	-
手		数		料	829	0.8	812	0.8	17	102.1
修		繕		費	1,506	1.4	623	0.6	883	241.7
保		険		料	314	0.3	336	0.3	22	93.5
負		担		金	18,724	17.0	13,048	12.3	5,676	143.5
自	動	Į į	重量	税	0	0.0	39	0.0	39	0.0
旅				費	0	0.0	4	0.0	4	0.0
固	定資	産	除却]費	36	0.0	221	0.2	185	16.3
減 価	償却	費			25,126	22.8	26,415	24.9	1,289	95.1
有	形固定資	資産	咸価償	却費	25,126	22.8	26,415	24.9	1,289	95.1
支 払	利 息				23,806	21.6	26,895	25.3	3,089	88.5
企	業	債	利	息	23,806	21.6	26,895	25.3	3,089	88.5
雑 支	出				1,139	1.0	0	0.0	1,139	-
特別	損失				0	0.0	44	0.0	44	0.0
	合		計		110,029	100.0	106,244	100.0	3,785	103.6

	借			方		
科 目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
営業費用	85,084	77.3	79,305	74.6	5,779	107.3
駐車場管理費	59,958	54.5	52,890	49.8	7,068	113.4
減価償却費	25,126	22.8	26,415	24.9	1,289	95.1
営業外費用	24,945	22.7	26,895	25.3	1,950	92.7
支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	23,806	21.6	26,895	25.3	3,089	88.5
雑 支 出	1,139	1.0	0	0.0	1,139	-
特別損失	0	0.0	44	0.0	44	0.0
その他特別損失	0	0.0	44	0.0	44	0.0
計	110,029	100.0	106,244	100.0	3,785	103.6
当年度純利益	2,238	-	8,724	-	6,486	-
合 計	112,267	-	114,968	-	2,701	97.7

計 算 書

		貸					
科	目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
営業収益		83,618	74.5	80,903	70.4	2,715	103.4
駐車	収 益	83,617	74.5	80,903	70.4	2,714	103.4
営業	雑 益	1	0.0	0	0.0	1	-
営業外収益	i	28,649	25.5	34,065	29.6	5,416	84.1
受 取	利 息	522	0.5	278	0.2	244	187.8
他会計	補助金	16,042	14.3	18,504	16.1	2,462	86.7
雑り	又 益	12,085	10.8	15,283	13.3	3,198	79.1
合	計	112,267	100.0	114,968	100.0	2,701	97.7

	資	産	0	部		
科 目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
固定資産	1,592,406	92.4	1,641,839	94.5	49,433	97.0
有形固定資産	1,592,188	92.3	1,616,621	93.1	24,433	98.5
土 地	1,074,213	62.3	1,074,213	61.8	0	100.0
建物	443,406	25.7	458,090	26.4	14,684	96.8
建物附属設備	22,688	1.3	24,760	1.4	2,072	91.6
構築物	30,192	1.8	35,283	2.0	5,091	85.6
機 械 及 び 装 置	8,672	0.5	9,909	0.6	1,237	87.5
車 両	136	0.0	216	0.0	80	63.0
立 木	8,498	0.5	8,498	0.5	0	100.0
工具器具及び備品	4,383	0.3	5,652	0.3	1,269	77.5
無形固定資産	218	0.0	218	0.0	0	100.0
電話加入権	218	0.0	218	0.0	0	100.0
投資	0	0.0	25,000	1.4	25,000	0.0
長期貸付金	0	0.0	25,000	1.4	25,000	0.0
流 動 資 産	131,889	7.6	95,012	5.5	36,877	138.8
現 金 預 金	90,607	5.3	12,776	0.7	77,831	709.2
未 収 金	1,042	0.1	1,874	0.1	832	55.6
貯 蔵 品	8	0.0	121	0.0	113	6.6
短期貸付金	40,000	2.3	80,000	4.6	40,000	50.0
前 払 費 用	11	0.0	27	0.0	16	40.7
前 払 金	21	0.0	14	0.0	7	150.0
その他流動資産	200	0.0	200	0.0	0	100.0
資産合計	1,724,295	100.0	1,736,851	100.0	12,556	99.3

	負 債	及 び	資 本	の部		
科 目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
負債	24,802	1.4	10,480	0.6	14,322	236.7
流動負債	24,802	1.4	10,480	0.6	14,322	236.7
未 払 金	17,397	1.0	3,677	0.2	13,720	473.1
預り金	5,250	0.3	4,717	0.3	533	111.3
前 受 金	555	0.0	486	0.0	69	114.2
その他流動負債	1,600	0.1	1,600	0.1	0	100.0
資本	1,699,493	98.6	1,726,371	99.4	26,878	98.4
資本金	1,268,266	73.6	1,353,810	77.9	85,544	93.7
自己資本金	513,500	29.8	513,500	29.6	0	100.0
借入資本金	754,766	43.8	840,310	48.4	85,544	89.8
剰 余 金	431,227	25.0	372,561	21.5	58,666	115.7
資本剰余金	581,383	33.7	524,955	30.2	56,428	110.7
受贈財産評価額	49,406	2.9	49,406	2.8	0	100.0
他会計補助金	531,977	30.9	475,549	27.4	56,428	111.9
利益剰余金(欠損金)	150,156	8.7	152,394	8.8	2,238	98.5
建設改良積立金	4,050	0.2	4,050	0.2	0	100.0
減債積立金	369	0.0	369	0.0	0	100.0
当年度未処理欠損金	154,575	9.0	156,813	9.0	2,238	98.6
負 債 · 資 本 合 計	1,724,295	100.0	1,736,851	100.0	12,556	99.3

								(手)	以:円、%)			
							1	台当た	りの収支			 対前年度
		科			目		平成19年度		平成18年度		増 減 額	比率
							/3C 3 /3C	構成比率	1 /32 TO T /2	構成比率		
営業	駐		車		ЦΣ	益	419.52	74.5	408.40	70.4	11.12	102.7
営業収益	営		業		雑	益	0.01	0.0	0.00	0.0	0.01	-
益				計			419.52	74.5	408.40	70.4	11.12	102.7
~	受		取		利	息	2.62	0.5	1.41	0.2	1.21	185.8
岩業	他	会	計	├ ₹	甫 助	金	80.48	14.3	93.41	16.1	12.93	86.2
営業外収益	営	業	É	外	雂	益	60.63	10.8	77.15	13.3	16.52	78.6
益				計			143.73	25.5	171.97	29.6	28.24	83.6
-	収		益	合	計		563.26	100.0	580.37	100.0	17.11	97.1
			給			料	12.03	2.2	11.72	2.2	0.31	102.6
		人	手		当	等	7.52	1.4	7.34	1.4	0.18	102.5
		件	賃			金	101.90	18.5	103.02	19.2	1.12	98.9
		費	法	定	福利	」費	3.75	0.7	3.52	0.7	0.23	106.5
	駐			小	計	-	125.21	22.7	125.60	23.4	0.39	99.7
営	車		備	消	品	費	6.00	1.1	5.63	1.1	0.37	106.6
			光	椟	,水	費	16.27	2.9	16.16	3.0	0.11	100.7
業	場		ΕD	刷	製本	費	2.24	0.4	1.87	0.3	0.37	119.8
未	管	経	通	信	運搬	量	1.00	0.2	1.01	0.2	0.01	99.0
費	тян		委		託	料	31.72	5.7	29.55	5.5	2.17	107.3
貝	理		修		繕	費	7.55	1.4	3.15	0.6	4.40	239.7
_	費	費	保		険	料	1.57	0.3	1.69	0.3	0.12	92.9
用			負		担	金	93.94	17.0	65.87	12.3	28.07	142.6
			そ		の	他	15.32	2.8	16.46	3.1	1.14	93.1
				小	計	-	175.61	31.8	141.39	26.4	34.22	124.2
			•	言	†		300.82	54.5	266.99	49.8	33.83	112.7
	減	個	E	償	却	費	126.06	22.8	133.34	24.9	7.28	94.5
				計			426.88	77.3	400.33	74.7	26.55	106.6
営	企	業	Ě	債	利	息	119.44	21.6	135.77	25.3	16.33	88.0
営業外費用	雑			支		出	5.72	1.0	0.00	0.0	5.72	-
月用				計			125.15	22.7	135.77	25.3	10.62	92.2
	費		用	合	計		552.03	100.0	536.10	100.0	15.93	103.0
	収		 支	差	引		11.23	-	44.27	-	33.04	-
					4+ 11110		0				55.51	

⁽注) 特別利益及び特別損失は、計算から除外した。

	计分/在中心本										12:十円				
							平 成	平 成	平 成	対	前年度比	率	抈	当	女 _
	J	頁			目		平 成 19年度	平 成 18年度	千 成 17年度	平 成 19年度	平 成 18年度	平 成 17年度	平 成 19年度	平 成 18年度	平 成 17年度
	営	駐	車		収	益	83,617	80,903	82,891	103.4	97.6	92.2	100.9	97.6	100.0
	営業収	営	業		雑	益	1	0	0	-	-	-	-	-	100.0
収	益		小		計		83,618	80,903	82,891	103.4	97.6	92.2	100.9	97.6	100.0
	営	受	取		利	息	522	278	242	187.8	114.9	526.1	215.7	114.9	100.0
	営業外	他	会言	†	甫助	金	16,042	18,504	20,953	86.7	88.3	89.6	76.6	88.3	100.0
入	収益	雑		収		益	12,085	15,283	11,469	79.1	133.3	100.4	105.4	133.3	100.0
			小		計		28,649	34,065	32,664	84.1	104.3	93.7	87.7	104.3	100.0
		1		,	計		112,267	114,968	115,555	97.7	99.5	92.6	97.2	99.5	100.0
			車均	易管	管 理	費	59,958	52,890	56,616	113.4	93.4	95.1	105.9	93.4	100.0
	営業費用	減	価	償	却	費	25,126	26,415	27,532	95.1	95.9	99.9	91.3	95.9	100.0
			小		計		85,084	79,305	84,148	107.3	94.2	96.6	101.1	94.2	100.0
支		企	業	債	利	息	23,806	26,895	29,957	88.5	89.8	90.8	79.5	89.8	100.0
出	弄	雑		支		出	1,139	0	1,338	-	0.0	100.3	85.1	0.0	100.0
	/13		小		計		24,945	26,895	31,295	92.7	85.9	91.2	79.7	85.9	100.0
	特		別	ŧ.	員	失	0	44	0	0.0	-	-	-	-	100.0
		そ	の他	特	別損	失	0	44	0	0.0	-	-	-	-	100.0
		î		,	計		110,029	106,244	115,443	103.6	92.0	95.1	95.3	92.0	100.0
	収支差引額						2,238	8,724	112	-		-	-	-	-
	另	₹ 積	欠	損	金		154,575	156,813	165,537	98.6	94.7	99.9	93.4	94.7	100.0
不		流動資産 (A)					131,889	95,012	81,379	138.8	116.8	133.8	162.1	116.8	100.0
良債務		流	動負値	責	(B)		24,802	10,480	20,734	236.7	50.5	196.9	119.6	50.5	100.0
		差	引 (В	- A)		-	-	-	-	-	-	-	-	-

病院 事業会計

業務実績比較表

第134表

	10 P.C.		単	平成19年度	平成19年度	平成18年度	B/A	B/C	/# * /
	項	目	位	計画A	実 績 B	実 績 C	(%)	(%)	備 考
宇	_	般	床	420	420	420	100.0	100.0	
病床数	精	神	"	50	50	50	100.0	100.0	
**		計	"	470	470	470	100.0	100.0	
	入	院	人	161,040	150,871	155,347	93.7	97.1	入院日数 19年度 366 日
患		1日平均	"	440.0	412.2	425.6	93.7	96.9	18年度 365 日
者	外	来	"	224,106	239,114	227,413	106.7	105.1	外来日数 19年度 245 日
数		1日平均	"	914.7	976.0	924.4	106.7	105.6	18年度 246 日
		計	"	385,146	389,985	382,760	101.3	101.9	
病	病床利用率		%	93.6	87.7	90.6	93.7	96.9	<u>延入院患者数</u> ×100 延病床数
外:	来·入	院患者比率	"	139.2	158.5	146.4	113.9	108.3	延外来患者数 延入院患者数 ×100
患者	費	用	円	26,348	25,610	25,933	97.2	98.8	経常費用 延入院·外来患者数
1	ЦΣ	益	"	23,933	23,105	23,416	96.5	98.7	経常収益 延入院·外来患者数
人当たり	λ	、院収益	"	35,876	35,470	35,064	98.9	101.2	入院収益 延入院患者数
収 支	外	来収益	"	8,081	8,434	8,245	104.4	102.3	外来収益 外来患者数
	医師		人	64	69	64	107.8	107.8	
職	その他	也医療技術職員	"	62	63	62	101.6	101.6	
早	看護	師	"	253	289	253	114.2	114.2	看護局技師(看護助手)を含む
員	事務	職員	"	33	29	33	87.9	87.9	
数	給食	職員	"	3	3	3	100.0	100.0	
		計	"	415	453	415	109.2	109.2	管理者を除く

予 算 執 行 状 況

第135表

収益的収入及び支出 (単位:円、%)

	X	分		予算額 A	決算額 B	執行率 B/A	予 算 額 に 対する増減額 又は不用額	備 考 (仮受消費税及び地方 消費税又は仮払消費税 及び地方消費税)
	第1款 病院	事業収益		9,247,435,000	9,076,347,763	98.1	171,087,237	28,004,332
収	第1項 医	業 収	益	8,288,857,000	8,067,261,131	97.3	221,595,869	23,025,323
λ	第2項 医	業外収	总益	958,577,000	971,404,230	101.3	12,827,230	4,979,009
	第3項 特	別利	益	1,000	37,682,402	3,768,240.2	37,681,402	
	第1款 病院	第1款 病院事業費用			10,507,741,393	98.1	202,340,607	78,184,557
支	第1項 医	業費	用	9,498,668,000	9,291,667,800	97.8	207,000,200	78,142,243
	第2項 医	業外費	用	703,966,000	716,020,899	101.7	12,054,899	42,314
出	第3項 特	別 損	失	502,448,000	500,052,694	99.5	2,395,306	
	第4項 予	備	費	5,000,000	0	0.0	5,000,000	

第136表

資本的収入及び支出 (単位:円、%)

	X	分	予算額	前年度繰越額	合 計 A	決算額 B	執行率 B/A	翌年度繰越額	予 算 額 に 対する増減額 又は不用額
	第1款 病院	事業資本的収入	810,767,000	0	810,767,000	881,605,292	108.7	0	70,838,292
収	第1項 企	業	112,000,000	0	112,000,000	111,300,000	99.4	0	700,000
	第2項 他	会計負担金	694,779,000	0	694,779,000	694,779,000	100.0	0	0
λ	第3項 土	地壳却代金	0	0	0	72,317,598	-	0	72,317,598
	第4項 そ	の他補助金	3,988,000	0	3,988,000	3,208,694	80.5	0	779,306
支	第1款 病院	事業資本的支出	1,483,871,000	1,957,986	1,485,828,986	1,474,343,271	99.2	0	11,485,715
	第1項 建	設 改 良 費	373,702,000	1,957,986	375,659,986	364,175,105	96.9	0	11,484,881
出	第2項 企	業債償還金	1,110,169,000	0	1,110,169,000	1,110,168,166	100.0	0	834

⁽注) 資本的収入における仮受消費税及び地方消費税は、0円である。

また、資本的支出における仮払消費税及び地方消費税は、17,335,272円(建設改良費)である。

	ii.	Γ			(単位)	丁门、%)
科 目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
人件費	4,293,265	40.9	4,172,031	36.8	121,234	102.9
給料	1,680,585	16.0	1,617,051	14.2	63,534	103.9
手 当 等	1,518,461	14.5	1,484,333	13.1	34,128	102.3
賃 金	418,834	4.0	472,938	4.2	54,104	88.6
法定福利費	517,220	4.9	504,137	4.4	13,083	102.6
退職給与金	158,165	1.5	93,572	0.8	64,593	169.0
材料費	2,055,566	19.6	2,040,771	18.0	14,795	100.7
薬 品 費	1,009,100	9.6	973,558	8.6	35,542	103.7
診療材料費	956,000	9.1	977,522	8.6	21,522	97.8
給食材料費	79,336	0.8	80,453	0.7	1,117	98.6
医療消耗備品費	11,130	0.1	9,238	0.1	1,892	120.5
経費	1,353,861	12.9	1,318,318	11.6	35,543	102.7
厚生福利費	21,419	0.2	21,325	0.2	94	100.4
旅費交通費	2,457	0.0	4,401	0.0	1,944	55.8
職員被服費	931	0.0	862	0.0	69	108.0
消耗品費	16,997	0.2	15,287	0.1	1,710	111.2
消耗備品費	4,176	0.0	3,124	0.0	1,052	133.7
光熱水費	204,745	2.0	216,478	1.9	11,733	94.6
燃料費	438	0.0	488	0.0	50	89.8
食 糧 費	127	0.0	135	0.0	8	94.1
印刷製本費	5,375	0.1	4,890	0.0	485	109.9
修繕費	74,067	0.7	47,176	0.4	26,891	157.0
保 険 料	10,564	0.1	10,740	0.1	176	98.4
賃 借 料	123,230	1.2	125,311	1.1	2,081	98.3
通 信 運 搬 費	8,032	0.1	7,830	0.1	202	102.6
委 託 料	865,517	8.3	842,054	7.4	23,463	102.8
交 際 費	159	0.0	264	0.0	105	60.2
交 際 費 手 数 料 諸 会 費	2,838	0.0	6,427	0.1	3,589	44.2
諸 会 費	2,162	0.0	2,270	0.0	108	95.2
雑費	10,627	0.1	9,256	0.1	1,371	114.8
減 価 償 却 費	1,446,516	13.8	1,523,383	13.4	76,867	95.0
有形固定資産減価償却費	1,324,822	12.6	1,404,450	12.4	79,628	94.3
無形固定資産減価償却費	121,694	1.2	118,933	1.0	2,761	102.3
資 産 減 耗 費	7,839	0.1	5,610	0.0	2,229	139.7
固定資産除却費	1,908	0.0	452	0.0	1,456	422.1
たな卸資産減耗費	5,931	0.1	5,158	0.0	773	115.0
研 究 研 修 費	56,478	0.5	48,435	0.4	8,043	116.6
研究材料費	1	0.0	14	0.0	13	7.1
謝金	11,831	0.1	8,122	0.1	3,709	145.7
図 書 費	12,102	0.1	13,031	0.1	929	92.9
旅	18,073	0.2	17,840	0.2	233	101.3
	14,471	0.1	9,428	0.1	5,043	153.5
支払利息	457,919	4.4	471,673	4.2	13,754	97.1
企業債利息	446,217	4.3	466,570	4.1	20,353	95.6
一時借入金利息	11,702	0.1	5,103	0.0	6,599	229.3
繰延勘定償却	135,130	1.3	171,826	1.5	36,696	78.6
退職給与金償却	60,468	0.6	97,165	0.9	36,697	62.2
控除対象外消費税償却	74,662	0.7	74,661	0.7	1	100.0
雑損失	2,684	0.0	2,631	0.0	53	102.0
雑支出	178,094	1.7	171,251	1.5	6,843	104.0
消費税関係雑支出	175,065	1.7	170,940	1.5	4,125	102.4
その他雑支出	3,029	0.0	311	0.0	2,718	974.0
特別損失	500,053	4.8	1,422,168	12.5	922,115	35.2
その他特別損失	500,053	4.8	1,422,168	12.5	922,115	35.2
	10,487,405	100.0	11,348,097	100.0	860,692	92.4

			借			方		
科	ł E		平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
医業費	用		9,213,525	87.9	9,108,548	80.3	104,977	101.2
給	与	費	4,293,265	40.9	4,172,031	36.8	121,234	102.9
材	料	費	2,055,566	19.6	2,040,771	18.0	14,795	100.7
経		費	1,353,861	12.9	1,318,318	11.6	35,543	102.7
減	価 償	却費	1,446,516	13.8	1,523,383	13.4	76,867	95.0
資	産 減	耗費	7,839	0.1	5,610	0.0	2,229	139.7
研 :	究 研	修費	56,478	0.5	48,435	0.4	8,043	116.6
医業外	費用		773,827	7.4	817,381	7.2	43,554	94.7
	人利 息 債 取 拒		457,919	4.4	471,673	4.2	13,754	97.1
繰 延	E 勘 定	償却	135,130	1.3	171,826	1.5	36,696	78.6
雑	損	失	2,684	0.0	2,631	0.0	53	102.0
雑	支	出	178,094	1.7	171,251	1.5	6,843	104.0
特別損	失		500,053	4.8	1,422,168	12.5	922,115	35.2
その	他特別	削損失	500,053	4.8	1,422,168	12.5	922,115	35.2
	合 計	-	10,487,405	100.0	11,348,097	100.0	860,692	92.4

					貸			方				
		科	目		平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率		
医	業	収益			8,044,236	88.9	7,980,904	88.4	63,332	100.8		
	入	院	収	益	5,351,375	59.1	5,447,082	60.3	95,707	98.2		
	外	来	収	益	2,016,624	22.3	1,874,965	20.8	141,659	107.6		
	そ	の他医	業 収	益	456,578	5.0	441,981	4.9	14,597	103.3		
	他	会 計	負 担	金	219,659	2.4	216,876	2.4	2,783	101.3		
医	業	外収益	i		966,425	10.7	981,697	10.9	15,272	98.4		
	受	取利息	見配当	金	142	0.0	51	0.0	91	278.4		
	他	会 計	補助	金	17,200	0.2	17,173	0.2	27	100.2		
	補	助	ל	金	35,877	0.4	35,472	0.4	405	101.1		
	負	担 金	交 付	金	798,754	8.8	819,299	9.1	20,545	97.5		
	そ	の他医	業外収	7益	114,452	1.3	109,702	1.2	4,750	104.3		
特	別	利益			37,683	0.4	64,250	0.7	26,567	58.7		
	固	定資產	意売 却	益	37,683	0.4	64,250	0.7	26,567	58.7		
		計			9,048,344	100.0	9,026,851	100.0	21,493	100.2		
当	年	度純損	失		1,439,061	-	2,321,246	-	882,185	-		
		合	計		10,487,405	-	11,348,097	-	860,692	92.4		

		資	 産	0	部		
科 目		平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
固定資産		22,382,359	90.5	24,054,841	90.8	1,672,482	93.0
有形固定資産		22,011,217	89.0	23,565,304	88.9	1,554,087	93.4
土	地	3,323,612	13.4	3,395,930	12.8	72,318	97.9
立	木	22,630	0.1	22,630	0.1	0	100.0
建	物	15,900,808	64.3	16,546,890	62.4	646,082	96.1
構築	物	61,705	0.2	66,448	0.3	4,743	92.9
器 械 備	品	2,297,883	9.3	2,789,273	10.5	491,390	82.4
車	両	102	0.0	102	0.0	0	100.0
建設仮勘	定	0	0.0	227,389	0.9	227,389	0.0
その他有形固定資	産	404,477	1.6	516,642	1.9	112,165	78.3
無形固定資産		371,142	1.5	489,537	1.8	118,395	75.8
ソフトウェ	ア	371,142	1.5	489,537	1.8	118,395	75.8
流 動 資 産		1,493,560	6.0	1,451,773	5.5	41,787	102.9
現 金 預	金	57,549	0.2	32,437	0.1	25,112	177.4
未 収	金	1,363,578	5.5	1,326,407	5.0	37,171	102.8
貯 蔵	品	69,122	0.3	91,123	0.3	22,001	75.9
前 払	金	958	0.0	78	0.0	880	1,228.2
仮 払	金	2,353	0.0	1,728	0.0	625	136.2
繰 延 勘 定		863,152	3.5	998,282	3.8	135,130	86.5
退職給与	金	55,741	0.2	116,209	0.4	60,468	48.0
控除対象外消費税	額	807,411	3.3	882,073	3.3	74,662	91.5
資産合計		24,739,071	100.0	26,504,896	100.0	1,765,825	93.3

	負 債	及 び	資 本	の部		113(70)
科 目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	対前年度 比 率
負 債	1,157,907	4.7	1,183,790	4.5	25,883	97.8
流動負債	1,157,907	4.7	1,183,790	4.5	25,883	97.8
一時借入金	650,000	2.6	660,000	2.5	10,000	98.5
未 払 金	470,379	1.9	483,709	1.8	13,330	97.2
未 払 費 用	3,851	0.0	14,799	0.1	10,948	26.0
仮 受 金	0	0.0	54	0.0	54	0.0
預 り 金	33,677	0.1	25,228	0.1	8,449	133.5
資本	23,581,164	95.3	25,321,106	95.5	1,739,942	93.1
資 本 金	29,899,760	120.9	30,203,849	114.0	304,089	99.0
自己資本金	7,297,931	29.5	6,603,152	24.9	694,779	110.5
借入資本金	22,601,829	91.4	23,600,697	89.0	998,868	95.8
剰 余 金	6,318,596	25.5	4,882,743	18.4	1,435,853	129.4
資本剰余金	793,438	3.2	790,230	3.0	3,208	100.4
受贈財産評価額	51,405	0.2	51,406	0.2	1	100.0
寄 附 金	2,263	0.0	2,263	0.0	0	100.0
国 庫 補 助 金	412,526	1.7	412,526	1.6	0	100.0
県 補 助 金	148,370	0.6	148,370	0.6	0	100.0
その他補助金	5,859	0.0	2,650	0.0	3,209	221.1
県 交 付 金	173,015	0.7	173,015	0.7	0	100.0
利益剰余金(欠損金)	7,112,034	28.7	5,672,973	21.4	1,439,061	125.4
当年度未処理欠損金	7,112,034	28.7	5,672,973	21.4	1,439,061	125.4
負債・資本合計	24,739,071	100.0	26,504,896	100.0	1,765,825	93.3

					患	者	数	(単位:	人、%)		
項	目		平 成 19年度	対前年		平 成 18年度	対前年		平 成 17年度	対前年	
			19千及	増 減	比率	10千皮	増減	比率		増 減	比率
第一内	科	入院 外来		814 7,967	96.7 106.6		3,204	99.5 112.1	8,347 8,735	876 492	103.7 98.2
総合診療	科	入院 外来	F 222	.,		2 706	5,25				00.2
		入院	5,322 3,954			3,796 3,915			1,901 3,605		
内	科	外来	8,024			8,191			5,073		
消化器内	科	入院	19,945			20,798			12,882		
		外来	18,403			17,795)		10,869)	
第二内	科	入院 外来	8,049 13,688	380 644	105.0 104.9	7,669 13,044	1,517 1,013	124.7 108.4	6,152 12,031	2,746 6,686	69.1 64.3
		入院	12,860	47	100.4	12,813	1,824	116.6	10,989	1,989	84.7
呼吸器内	科	外来	7,179	69	99.0	7,248	304	104.4	6,944	151	97.9
神経内	科	入院	9,122	265	103.0	8,857	528	94.4	9,385	654	93.5
		外来	6,715	39	100.6	6,676	420	106.7	6,256	611	91.1
小 児	科	入院 外来	5,517 15,231	600 688	112.2 95.7	4,917 15,919	1,084 4,176	128.3 135.6	3,833 11,743	560 1,700	117.1 116.9
た 白ナ ルウ	1 N	入院	748	523	58.9	1,271	70	94.8	1,341	334	133.2
放射線	科	外来	4,693	1,048	128.8	3,645	530	87.3	4,175	2,758	60.2
精神神経	科	入院	16,656	111	99.3	16,767	236	101.4	16,531	2,046	89.0
		外来	20,130	944	104.9	19,186	2,706	116.4	16,480	2,778	85.6
皮 膚	科	入院 外来	3,422 11,146	189 1,256	105.8 89.9	3,233 12,402	138 487	104.5 104.1	3,095 11,915	896 1,002	77.5 109.2
第一外	Į.∖I	入院	11,140	2,320	83.4	12,702	\ 930	107.1	4,557	\ 606	95.6
第一外	科	外来		426	92.8		218	103.9	1,941	383	93.7
一 般 外	科	入院	_,						25		
		外来 入院	51 11,631			54 13,951			29 8,464		
消化器外	科	外来	5,403			5,826	J		3,692		
第二外	科	入院	, ===	2,152	69.5	,	} 161	97.8	1,906	1,589	128.3
血管・胸部	ß ·	外来 入院	3,675	607	106.2	5,242	1,310	115.4	3,016 4,267	111	98.7
内分泌外		外来	9,835			9,245			5,258		
心臓血管外		入院	1,223			1,808			1,038		
· C / III	11	外来	592	455	04.7	575	140	405.0	236	140	405.4
脳 神 経 外	科	入院 外来	8,074 5,293	455 996	94.7 84.2	8,529 6,289	410 572	105.0 110.0	8,119 5,717	446 203	105.8 96.6
あ ガ り	IN	入院	19,010	53	99.7	19,063	1,909	111.1	17,154	3,543	82.9
整形外	科	外来	24,082	2,611	112.2	21,471	1,089	105.3	20,382	861	95.9
形 成 外	科	入院	344	144	70.5	488	488	-	0	0	
		外来	3,752	1,217	148.0 115.3	2,535		84,500.0	4 013	1 560	1/0/
産 婦 人	科	入院 外来	6,642 13,142	881 1,838	115.3	5,761 11,304	848 2,538	117.3 129.0	4,913 8,766	1,560 1,207	146.5 116.0
	₹ N	入院	4,757	655	116.0	4,102	431	111.7	3,671	473	88.6
泌尿器	科	外来	16,240	1,717	111.8	14,523	1,018	107.5	13,505	1,259	91.5
耳鼻いんこう	科	入院	2,537	499	83.6	3,036	94	97.0	3,130	480	86.7
		外来 入院	10,392 1,098	597 2	106.1 100.2	9,795 1,096	715 326	107.9 142.3	9,080 770	1,862 51	83.0 93.8
眼	科	外来	13,883	1,476	111.9	12,407	2,056	119.9	10,351	2,077	83.3
麻 酔	科	入院	350	524	93.4	269	1,668	126.7	1,998	2,378	161.6
		外来	777	298	95.3	558	1,170	84.5	1,910	2,244	142.3
緩和ケア・ペィ ク リ ニ ッ ク		入院 外来	7,030 5,023			7,635 5,599			4,209 3,400		
		入院	5,023			5,599			3,400		
救急診療	枓	外来	284			225	J		2,242	J	
歯科口腔外	科	入院	3,671	264	93.3	3,935	7	100.2	3,928	35	99.
		外来	15,550	337	97.9	15,887	39	99.8	15,926	63	99.6
リ ハ ビ テーション	リ科	入院 外来	556 4,284	364 1,066	289.6 133.1	192 3,218	538 6,971	26.3 31.6	730 10,189	122 10,485	120.1 49.3
, , , , ,	17	入院	150,871	4,476	97.1	155,347	10,304	107.1	145,043	5,654	96.2
計		外来	239,114	11,701	105.1	227,413	15,648	107.4	211,765	24,624	89.6
		合計	389,985	7,225	101.9	382,760	25,952	107.3	356,808	30,278	92.2

診療収入の推移

		診	療 収	λ	(単位∶千月	円、%)		
平 成	计前台	F 倍	平 成	分前分	= 帝	平 成	対 前 年 度	
19年度	対前年増減	比率	18年度	対前空	比率	17年度	増減	- _及 比率
1	52,447	96.1	•	140,441	111.6	1,205,830	239,062	83.5
] [40,924	108.1		98,309	124.1	408,554	17,373	104.4
	10,021	100.1		(00,000	.2	100,001	11,010	1011
46,388			38,893					
111,417			112,428					
93,130			87,275					
596,978			607,750					
280,223			255,008					
585,429			626,093)				
128,046	4 000	00.0	125,687	44.005	110.0	040.050	40.000	00.1
354,268	1,389	99.6	355,657	41,805	113.3	313,852	40,889	88.5
75,115 266,664	890 12,415	98.8 104.9	76,005 254,249	8,113 3,173	111.9 101.3	67,892 251,076	3,317 9,558	105. ² 96.3
49,169	75	104.9	49,094	11,447	130.4	37,647	2,566	107.3
185,843	16,625	100.2	169,218	50,336	142.3	118,882	15,380	114.9
96,061	1,862	102.0	94,199	33,140	154.3	61,059	9,188	117.
32,425	16,166	66.7	48,591	2,098	95.9	50,689	9,966	124.
70,716	13,109	122.8	57,607	11,432	83.4	69,039	33,198	67.
277,558	28,285	111.3	249,273	6,354	102.6	242,919	41,492	85.4
108,991	625	99.4	109,616	22,377	125.7	87,239	6,607	93.0
68,360	1,409	98.0	69,769	5,712	108.9	64,057	19,331	76.8
29,186	2,198	93.0	31,384	2,261	107.8	29,123	2,060	107.6
)	11,474	97.8		45,781	109.6 \	477,132	29,450	94.2
	5,651	90.2		6,312	112.3	51,272	48	99.9
280								
380			719					
511,159			522,913					
51,553	165,290	60.6	56,865	47,763	112.8	371,726	89,503	131.7
}	105,290	107.6		39,351	140.4	97,354	16,329	120.2
176,970	10,437	107.0	261,261	39,331	140.4	91,334	10,329	120.2
139,342			130,659					
77,229			158,228					
7,820			6,046	J	IJ			
326,845	8,581	97.4	335,426	50,897	117.9	284,529	26,080	110.
45,709	4,326	91.4	50,035	11,183	128.8	38,852	5,763	117.4
707,810	42,118	106.3	665,692	116,055	121.1	549,637	23,993	95.8
157,799	27,028	120.7	130,771	25,629	124.4	105,142	16,245	118.
12,820	8,310	60.7	21,130	21,130	-	0	0	
17,270	1,746	111.2	15,524	15,512	129,366.7	12	12	400
317,468	72,208	129.4	245,260	41,232	120.2	204,028	54,930	136.8
77,008 158,562	10,549	115.9 116.7	66,459 135,927	7,410 10,931	112.5 108.7	59,049 124,996	9,201 22,642	118.5 84.7
277,907	22,635 37,861	115.7	240,046	9,468	106.7	230,578	17,148	93.
85,579	13,111	86.7	98,690	3,193	103.3	95,497	16,025	85.6
51,334	839	101.7	50,495	10,648	126.7	39,847	4,864	89.
50,852	1,859	103.8	48,993	13,865	139.5	35,128	4,417	88.8
79,076	10,279	114.9	68,797	21,796	146.4	47,001	4,321	91.6
23,238	17,372	94.6	29,388	66,166	126.2	252,885	103,452	169.2
2,305	3,376	92.9	1,147	8,334	85.1	56,052	18,703	150.
278,441			289,663					
38,620			42,608					
3,417			3,963)	J	101 =:0	2::-	
125,020	9,111	93.2	134,131	12,412	110.2	121,719	3,115	97.
75,154	746	101.0	74,408	59 12 620	99.9	74,467	7,327	91.0
20,160	12,808	274.2	7,352	13,629	35.0	20,981	6,181	141.8
14,905 5,351,375	3,250 95,707	127.9 98.2	11,655 5,447,082	1,529 661,519	115.1 113.8	10,126 4,785,563	194 144,482	102.0 97.1
2,016,624	141,659	107.6	1,874,965	304,660	119.4	1,570,305	27,438	97. 101.8
2,010,02 1	45,952	107.6	7,322,047	966,179	115.4	6,355,868	117,044	98.2

						(早1	7:円、%)
		患 者	1 人 当	たりの収す	ξ		対前年度
	科目	平成19年度	構成比率	平成18年度	構成比率	増 減 額	比率
	入 院 収 益	35,469.87	-	35,063.96	-	405.91	101.2
压	61 11. 110 24	8,433.74	_	8,244.76	_	188.98	102.3
区	小計	18,893.03	81.8	19,129.60	81.7	236.57	98.8
┰	その他医業収益	1,170.76	5.1	1,154.72	4.9	16.04	101.4
医業収益	他会計負担金				2.4	3.36	
		563.25	2.4	566.61			99.4
	計	20,627.04	89.3	20,850.93	89.0	223.89	98.9
Æ	受取利息配当金	0.36	0.0	0.13	0.0	0.23	276.9
达	他 会 計 補 助 金	44.10	0.2	44.87	0.2	0.77	98.3
医業外収	補 助 金	92.00	0.4	92.68	0.4	0.68	99.3
収	負 担 金 交 付 金	2,048.17	8.9	2,140.50	9.1	92.33	95.7
益	その他医業外収益	293.48	1.3	286.61	1.2	6.87	102.4
	計	2,478.11	10.7	2,564.79	11.0	86.68	96.6
	収益 合計	23,105.15	100.0	23,415.72	100.0	310.57	98.7
	給料	4,309.36	16.8	4,224.71	16.3	84.65	102.0
	人	3,893.64	15.2	3,877.97	15.0	15.67	100.4
	任	1,073.98	4.2	1,235.60	4.8	161.62	86.9
	件	1,326.26	5.2	1,317.11	5.1	9.15	100.7
		405.57	1.6	244.47	0.9	161.10	165.9
	小計	11,008.80	43.0	10,899.86	42.0	108.94	101.0
	村 薬 品 費	2,587.54	10.1	2,543.52	9.8	44.02	101.7
医	診療材料費	2,451.38	9.6	2,553.88	9.8	102.50	96.0
	科給食材料質	203.43	0.8	210.19	0.8	6.76	96.8
業		28.54	0.1	24.14	0.1	4.40	118.2
	小青丁	5,270.89	20.6	5,331.73	20.6	60.84	98.9
費	光 熱 水 費	525.01	2.1	565.57	2.2	40.56	92.8
用	経修繕費	189.92	0.7	123.25	0.5	66.67	154.1
т	賃 借 料	315.99	1.2	327.39	1.3	11.40	96.5
	₊ 委 託 料	2,219.36	8.7	2,199.95	8.5	19.41	100.9
	費をの他	221.30	0.9	228.08	0.9	6.78	97.0
	小計	3,471.57	13.6	3,444.24	13.3	27.33	100.8
	減価償却費	3,709.16	14.5	3,980.00	15.3	270.84	93.2
	資産減耗費	20.10	0.1	14.66	0.1	5.44	137.1
	研究研修費	144.82	0.6		0.1		
	計	23,625.33		126.54		18.28	114.4
	A 11/ /= 11/ -	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	92.3	23,797.02	91.8	171.69	99.3
		1,144.19	4.5	1,218.96	4.7	74.77	93.9
Æ	払一時借入金利息	30.01	0.1	13.33	0.1	16.68	225.1
医業	利 息 小 計						
来 外	, a, bi	1,174.20	4.6	1,232.29	4.8	58.09	95.3
外費	繰 延 勘 定 償 却	346.50	1.4	448.91	1.7	102.41	77.2
用	雑 損 失	6.88	0.0	6.87	0.0	0.01	100.1
	雑 支 出	456.67	1.8	447.41	1.7	9.26	102.1
	計	1,984.25	7.7	2,135.49	8.2	151.24	92.9
	費用合計	25,609.58	100.0	25,932.52	100.0	322.94	98.8
	収支差引	2,504.43	-	2,516.80	-	12.37	
		=,==0		=, 5.50			

(注) 患者1人当たり入院収益 = 入院収益 / 入院患者数

患者1人当たり外来収益

= 外来収益/外来患者数

患者1人当たり平均収入額 = 各収入額/(入院患者数+外来患者数)

患者1人当たり平均費用

= 各費用 / (入院患者数 + 外来患者数)

特別利益・特別損失は計算から除外した。

_									∖ d	前年度比	泫		<u>12.十日</u> 旨	<u>コ、%)</u> 数
]	項		目		平 成 19年度	平 成 18年度	平 成 17年度	平 成 19年度	平 成 18年度	平 成 17年度	平 成 19年度	平 成 18年度	~ 平 成 17年度
		入	院	収	益	5,351,375	5,447,082	4,785,563	98.2	113.8	97.1	111.8	113.8	100.0
	Œ	外	来	収	益	2,016,624	1,874,965	1,570,305	107.6	119.4	101.8	128.4	119.4	100.0
	医業収		个)他图			456,578	441,981	357,912	107.0	123.5	118.1	127.6	123.5	100.0
	収益		기반년 송 計				•		103.3	113.1	105.3			100.0
			≍ ਜ਼ੋ। ∫\		╩ ┷ ┼	219,659	216,876	191,840	100.8	115.6	99.2	114.5 116.5	113.1	100.0
収						8,044,236	7,980,904	6,905,620					115.6	
					当金	142	51	10.076	278.4	728.6		2,028.6		100.0
	医				助 金	17,200	17,173	18,076	100.2	95.0	103.0	95.2	95.0	100.0
入	業外に	補		功 六 /	金	35,877	35,472	21,093	101.1	168.2	104.4	170.1	168.2	100.0
	収益				寸金	798,754	819,299	714,396	97.5	114.7	141.4	111.8	114.7	100.0
					収益	114,452	109,702	104,232	104.3	105.2	105.2	109.8	105.2	100.0
			<u></u>		it 	966,425	981,697	857,804	98.4	114.4	133.6	112.7	114.4	100.0
			別		益	37,683	64,250	7 700 404	58.7	-	0.0	-	-	100.0
		合		計 _	典	9,048,344	9,026,851	7,763,424	100.2	116.3	101.4	116.6	116.3	100.0
		給		<u>=</u>	費	4,293,265	4,172,031	4,123,481	102.9	101.2	106.3	104.1	101.2	100.0
	_	材	不	斗	費	2,055,566	2,040,771	1,827,259	100.7	111.7	96.7	112.5	111.7	100.0
	医業費	経	/=== /÷	* +	費	1,353,861	1,318,318	1,184,573	102.7	111.3	126.9	114.3	111.3	100.0
	費用			賞 去		1,446,516	1,523,383	364,201	95.0	418.3	88.4	397.2	418.3	100.0
				开修		56,478	48,435	43,744	116.6	110.7	84.7	129.1	110.7	100.0
支				或 耔		7,839	5,610	154,164	139.7		1,088.0	5.1	3.6	100.0
			<u>/</u> 和		計 及び	9,213,525	9,108,548	7,697,422	101.2	118.3	107.2	119.7	118.3	100.0
	匠	企業	€債耳	双扱	諸費	457,919	471,673	345,173	97.1	136.6	518.6	132.7	136.6	100.0
出	兼		正 勘	定化	賞却	135,130	171,826	139,252	78.6	123.4	73.1	97.0	123.4	100.0
	外費	雑	ħ	員	失	2,684	2,631	7,329	102.0	35.9	120.6	36.6	35.9	100.0
	用	雑	3	支	出	178,094	171,251	142,758	104.0	120.0	101.1	124.8	120.0	100.0
		1	J۱	į	i†	773,827	817,381	634,512	94.7	128.8	157.0	122.0	128.8	100.0
	!	持	別:	損	失	500,053	1,422,168	74,457	35.2	1,910.1	52,067.8	671.6	1,910.1	100.0
		合		計		10,487,405	11,348,097	8,406,391	92.4	135.0	110.8	124.8	135.0	100.0
	4X	支	差	引:	額	1,439,061	2,321,246	642,967	-	-	-	-	-	-
,	累	積	欠:	損	金	7,112,034	5,672,973	3,351,727	125.4	169.3	123.7	212.2	169.3	100.0
不		流動	資產	堇 (A	()	1,493,560	1,451,773	1,427,208	102.9	101.7	24.2	104.6	101.7	100.0
良 債	1	流動	負債	責(E	3)	1,157,907	1,183,790	831,824	97.8	142.3	17.0	139.2	142.3	100.0
務		差引	(B	- A	()	-	-	-	-	-	-	-	-	_